

岐阜の畜産



2015



平成28年3月

岐 阜 県

表紙写真の説明

上段左:中央家畜保健衛生所起工式

〈平成28年1月27日(水)、岐阜市〉

岐阜大学との連携協定「家畜衛生に係る教育と防疫等の連携に関する協定」に基づき、整備される新しい中央家畜保健衛生所の起工式を開催しました。古田知事をはじめ、岐阜大学の学長、県、大学、工事の各関係者等が参加し、工事の無事を願い安全祈願祭と式典が執り行われました。

上段右:地産地消運動 ～安全・安心・新鮮を追及して 岐阜県産ポークの集い～

〈平成27年12月19日(土)、岐阜市〉

岐阜県養豚協会が岐阜県産豚肉の消費拡大・地産地消を進めることを目的に毎年夏と冬の2回開催している「地産地消運動」も今年度第10回をむかえました。親子ペアを対象に岐阜県のブランド豚肉を使った調理実習や豚肉の勉強会、豚に関するクイズ等を行い、一般消費者と生産者の交流の場となっています。

写真は冬に開催された第11回の調理実習風景と調理メニューの1つ「豚ヒレ肉のステーキジュレポンスソース」です。満面の笑顔が物語るように、楽しくおいしい一日になりました。

下段:第14回岐阜県畜産共進会・種雄牛の部フォトコンテスト金賞作品「ドキドキ」

〈平成27年10月31日(土)撮影、高山市〉

平成14年に岐阜県において第8回全国和牛能力共進会が開催されたことを記念し、同年から始まった「岐阜県畜産共進会 種牛の部」。今年度は、畜産への理解醸成と飛騨牛PRを目的に一般公開されました。併せて開催したフォトコンテストでは、会場内の様子や風景等たくさんの写真の応募があり、少し緊張した面持ちで牛をそっとなでている子どもと優しく子どもを見つめる牛の姿を撮影した一枚「ドキドキ」(飛騨市の山小瀬仁志さん撮影)が金賞に輝きました。

序

豊かで美しい自然に恵まれ、“飛山濃水”と称される「清流の国」岐阜県では、清らかな水、標高差から生まれる気候の違いを活かして、様々な農産物、畜産物および水産物が生産され、203万県民の食を支えています。中でも畜産部門は本県の農業生産においてその約4割を担っており、良質なたんぱく質源の供給に寄与するだけでなく、地域社会の活力維持や農地・里山の保全にも貢献し、本県経済の発展と県民生活の安寧をもたらす上で、重要な役割を果たしております。

さて、畜産をめぐる情勢は、農業者の高齢化と担い手不足、長引く配合飼料価格の高止まり等により、依然として厳しい状況にあります。さらに平成28年2月に環太平洋パートナーシップ（TPP）協定の最終合意に至ったことに伴い、今後は安価な輸入品等との競合の激化が想定され、畜産業への影響が懸念されます。また、家畜衛生についても近隣諸国では依然として口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザ等悪性伝染病の発生が継続しており、予断を許さない状況が続いております。

これらの状況を打開するためには、消費者に選んでもらえる安全・安心な畜産物の生産や衛生環境整備及び飼養技術の向上による生産性の向上等の取組が必要となります。本県では、平成27年度に「強い畜産構造改革プロジェクト」を立ち上げ、生産基盤の強化に必要な機械・施設の導入支援により施設整備等にかかる初期負担を軽減し、担い手の確保及び経営規模の拡大を推進するとともに、県産畜産物の販売促進並びに家畜防疫体制の強化を図ることとしました。平成28年度からはさらに取組を強化することとしており、本県では、引き続き「安全・安心な畜産物の安定供給」と「畜産業の健全な発展」を推進するために、畜産生産基盤の整備、経営体質の強化、飼料米も活用した飼料自給率の向上、畜産環境の改善、畜産物のブランド化等に取り組み、生産から流通・消費に至る諸施策を総合的に推進してまいります。

このたび、関係機関の協力を得て、私ども畜産課の編集により、本県畜産の現状を解説した「岐阜の畜産 2015」の発行の運びとなりました。

本書を、今後の皆様方のご指導にご活用いただければ幸いに存じます。

平成28年3月

岐阜県農政部畜産課長

米山 英雄

目 次

I 畜産の概況

1	全国的にみた岐阜県の畜産の地位	1
2	農業産出額に占める畜産産出額割合	2
3	農業産出額と畜種別産出額	3
4	岐阜県の畜産物ブランド	
	飛騨牛	4
	飛騨けんとん・美濃けんとん	5
	奥美濃古地鶏	6
	美濃飛騨はちみつ	7
5	飼料	
	(1) 飼料作物栽培面積	8
	(2) 草地造成面積及び飼料作物の収量	9
	(3) 飼料用稲の生産及び利用状況	
	ア 飼料用米	10
	イ 稲WCS	10
6	岐阜県家畜育成牧場	
	(1) 牧場の概要	11
	(2) 家畜の譲渡頭数等の推移	11
7	畜産生産振興地域指定市町村分布	12
8	家畜衛生	
	(1) 家畜伝染病発生状況	13
	(2) 獣医事	
	ア 獣医師の就業状況	14
	イ 飼育動物診療施設の状況	14
	(3) 動物用医薬品販売業者等数	14
9	環境保全対策	
	(1) 畜産経営に起因する苦情発生件数の推移	15
	(2) 畜種別の糞尿処理状況	15
10	畜産コンサルタント事業	16
11	家畜の改良と増殖	
	(1) ブロック別家畜登録状況	16
	(2) 得点別登録状況	17
	(3) 人工授精頭数の推移	18
	(4) 受精卵移植成績の推移	18
12	競馬	19

II 畜種別の動向

1	乳用牛	
	(1) 乳用牛の飼養頭数の分布	20
	(2) 乳用牛の飼養戸数と頭数	21
	(3) 生乳の生産と処理量	21
	(4) 全国の飲用牛乳の生産	22
	(5) 飲用牛乳の生産	22
	(6) 生乳と飲用牛乳の流通	23
	(7) 生乳の学校給食用供給量の推移	24
	(8) 県内の学校給食用牛乳供給乳業工場	24
	(9) 牛乳の生産費	25

2	肉用牛	
	(1) 肉用牛の飼養頭数の分布	26
	(2) 肉用牛の飼養戸数と頭数	27
	(3) 肉用牛の種別飼養頭数	27
	(4) 肉用牛のと畜頭数と取引価格	28
	(5) 県内の子牛市場	29
	(6) 肉用子牛価格	29
	(7) 肥育牛の生産費	30
3	豚	
	(1) 豚の飼養頭数の分布	31
	(2) 豚の飼養戸数と頭数	32
	(3) 豚のと畜頭数と取引価格	32
4	採卵鶏・ブロイラー	
	(1) 採卵鶏の飼養羽数の分布	33
	(2) 採卵鶏の飼養戸数と羽数	34
	(3) 鶏卵の生産量と出荷量	34
	(4) 鶏卵の流通	35
	(5) ひな出荷羽数	35
	(6) ブロイラーの飼養羽数の分布	36
	(7) ブロイラーの流通	37
5	養蜂	38
6	めん羊・馬	
	(1) めん羊の飼養戸数と頭数	39
	(2) 馬の飼養戸数と頭数	39

Ⅲ 統計表

1	畜産産出額	41
2	家畜飼養戸数及び頭羽数	
	(1) 家畜飼養戸数及び頭羽数(概要)	41
	(2) 家畜飼養戸数及び頭羽数(年次別)	
	ア 乳用牛	43
	イ 肉用牛	43
	ウ 豚	43
	エ 採卵鶏	43
3	家畜飼養規模別飼養戸数及び頭羽数	
	(1) 乳用牛	44
	(2) 肉用牛	44
	(3) 豚	45
	(4) 採卵鶏	45
4	生乳及び飲用牛乳	
	(1) 生乳生産量・移出入量・処理量	46
	(2) 飲用牛乳等生産量・移出入量・消費量	46
	(3) 生乳及び飲用牛乳都道府県別移出入量	47
5	鶏ひな餌付け羽数	47
6	食肉流通	
	(1) 畜種別と畜頭数と処理羽数	48
	(2) 畜産物の出荷量	48

(3) 仕向け先別出荷量	
ア 肉用牛	49
イ 豚	49
ウ 鶏卵	49
エ ブロイラー	49
(4) 岐阜市食肉地方卸売市場月別市況	
ア 取引頭数	50
イ 枝肉1kg当たり価格	50
7 飼料作物作付面積及び収量	51
8 畜産物生産費	
(1) 牛乳生産費	52
(2) 牧草(飼料作物)の費用価	54
(3) 去勢若齢肥育牛生産費	56
(4) 乳用おす肥育牛生産費	58
(5) 交雑種肥育牛生産費	60
(6) 子牛生産費	62
(7) 肥育豚生産費	64
9 営農類型別経営統計(個別経営)	
(1) 酪農経営	66
(2) 肥育牛経営	66
(3) 繁殖牛経営	68
(4) 養豚経営	68
(5) 採卵鶏及びブロイラー養鶏経営	68
10 畜産物品目別月別の全国平均販売価格	70
11 畜産物の需給動向	70
12 畜産物品目別価格指数と家計消費量	70
13 所得及び家族労働報酬	72
14 公共牧場の概要	73
15 競馬関係資料	
(1) 競馬事業成績	74
(2) 地方競馬全国協会への交付金	74
(3) 平成25年度開催成績	75
用語の定義及び約束	76
畜産に関する統計調査一覧	79
県畜産関係機関一覧	81

I 畜産の概況

1 全国的にみた岐阜県の畜産の地位(平成27年2月1日現在)

畜種	順位			
	飼養戸数	飼養頭羽数	1戸当たり飼養頭羽数	産出額(平.26年)
乳用牛	26位 (145戸)	27位 (6,780頭)	28位 (46.8頭)	28位 (53億円)
肉用牛	21位 (578戸)	20位 (32,100頭)	22位 (55.5頭)	18位 (102億円)
豚	28位 (41戸) (H26.2.1現在)	24位 (99,100頭) (H26.2.1現在)	9位 (2,417.1頭) (H26.2.1現在)	24位 (71億円)
採卵鶏	6位 (92戸) (H26.2.1現在)	14位 (4,048千羽) (H26.2.1現在)	22位 (44.0千羽) (H26.2.1現在)	14位 (153億円)
ブロイラー	(18戸) (H26.2.1現在)	(1,003千羽) (H26.2.1現在)	(55.7千羽) (H26.2.1現在)	23位 (25億円)
みつばち (1月1日現在)	(465戸)	(7,780群)		

注1:平成27年はセンサス実施年のため、豚・採卵鶏・ブロイラーの飼養戸数、飼養羽数、1戸当たりの飼養頭羽数については調査を行っていない。

注1:採卵鶏は、成鶏めすの飼養羽数が1,000羽以上の飼養者(ひなのみ及び種鶏のみで、それぞれ1,000羽以上の飼養者を含む。)が調査対象であり、表中の採卵鶏の飼養戸数は種鶏のみ飼養者を除く数値。飼養羽数は種鶏を除く成鶏めす羽数。

注2:採卵鶏の産出額は鶏卵のみ。

注3:ブロイラーの飼養戸数は、ブロイラーの出荷羽数年間3,000羽以上の飼養者が調査対象である。飼養羽数は、年間出荷羽数3,000羽以上の飼養者の飼養羽数の合計である。

資料:農林水産省統計部「畜産統計調査」、「生産農業所得統計」

みつばちは、県畜産課とりまとめの養蜂振興法に基づく「飼育届」届出結果

乳用牛、肉用牛及び豚の飼養戸数・頭数、産出額はいずれも全国の中位に位置しており、1戸当たり飼養頭数は乳用牛及び肉用牛は全国の中位、豚は上位に位置する。

採卵鶏の飼養戸数・羽数は全国の上位に位置するが、1戸当たり飼養羽数及び産出額は中位に位置している。

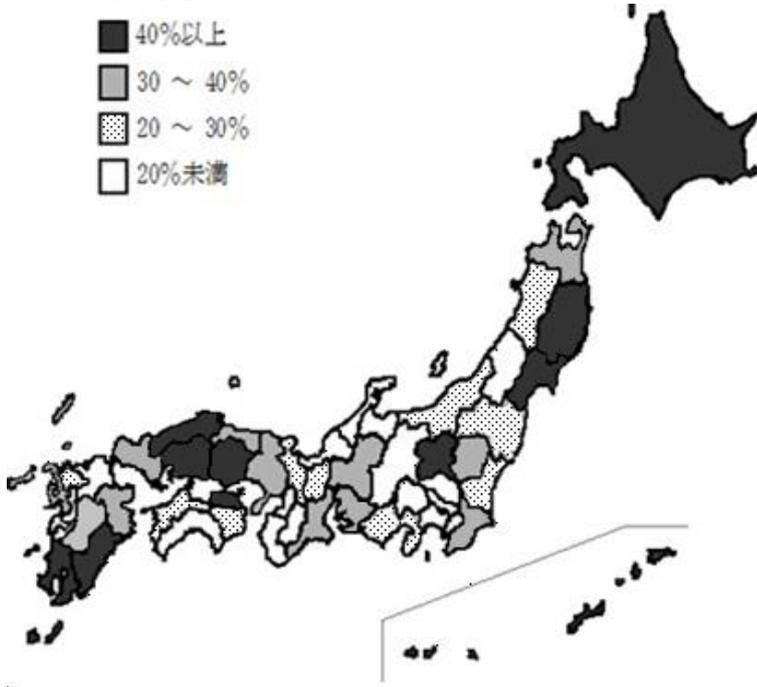
2 農業産出額に占める畜産産出額割合(平.26)

畜産産出額の全国順位

都道府県	順位	畜産 産出額 億円	構成比 %	産出額 割合 %
北海道	1	6 032	20.2	54.3
青森	11	880	2.9	30.6
岩手	4	1 410	4.7	59.9
宮城	12	690	2.3	42.4
秋田	26	332	1.1	22.5
山形	25	357	1.2	16.8
福島	19	475	1.6	25.9
茨城	6	1 200	4.0	28.0
栃木	9	991	3.3	39.7
群馬	8	1 040	3.5	44.5
埼玉	31	289	1.0	15.2
千葉	5	1 248	4.2	30.1
東京	47	21	0.1	7.1
神奈川	36	153	0.5	19.6
新潟	15	534	1.8	21.8
富山	40	90	0.3	15.5
石川	39	92	0.3	19.4
福井	45	45	0.2	11.3
山梨	42	74	0.2	9.3
長野	29	301	1.0	13.0
岐阜	21	432	1.4	39.3
静岡	17	502	1.7	23.3
愛知	10	906	3.0	30.1
三重	22	411	1.4	38.9
滋賀	38	112	0.4	20.2
京都	37	141	0.5	21.3
大阪	46	23	0.1	7.2
兵庫	13	542	1.8	36.4
奈良	43	57	0.2	14.2
和歌山	44	49	0.2	5.1
鳥取	33	246	0.8	37.7
島根	34	213	0.7	40.1
岡山	14	536	1.8	43.4
広島	16	509	1.7	46.9
山口	35	201	0.7	32.7
徳島	32	268	0.9	28.1
香川	27	314	1.0	41.4
愛媛	28	303	1.0	25.5
高知	41	79	0.3	8.2
福岡	24	400	1.3	18.4
佐賀	30	295	1.0	24.0
長崎	18	499	1.7	33.8
熊本	7	1 070	3.6	32.6
大分	20	447	1.5	35.3
宮崎	3	1 983	6.6	59.6
鹿児島	2	2 710	9.1	63.6
沖縄	22	411	1.4	45.6

産出額割合

- 40%以上
- 30～40%
- 20～30%
- 20%未満



資料:農林水産省統計部「生産農業所得統計」

注:産出額割合は、農業産出額に占める畜産産出額の割合

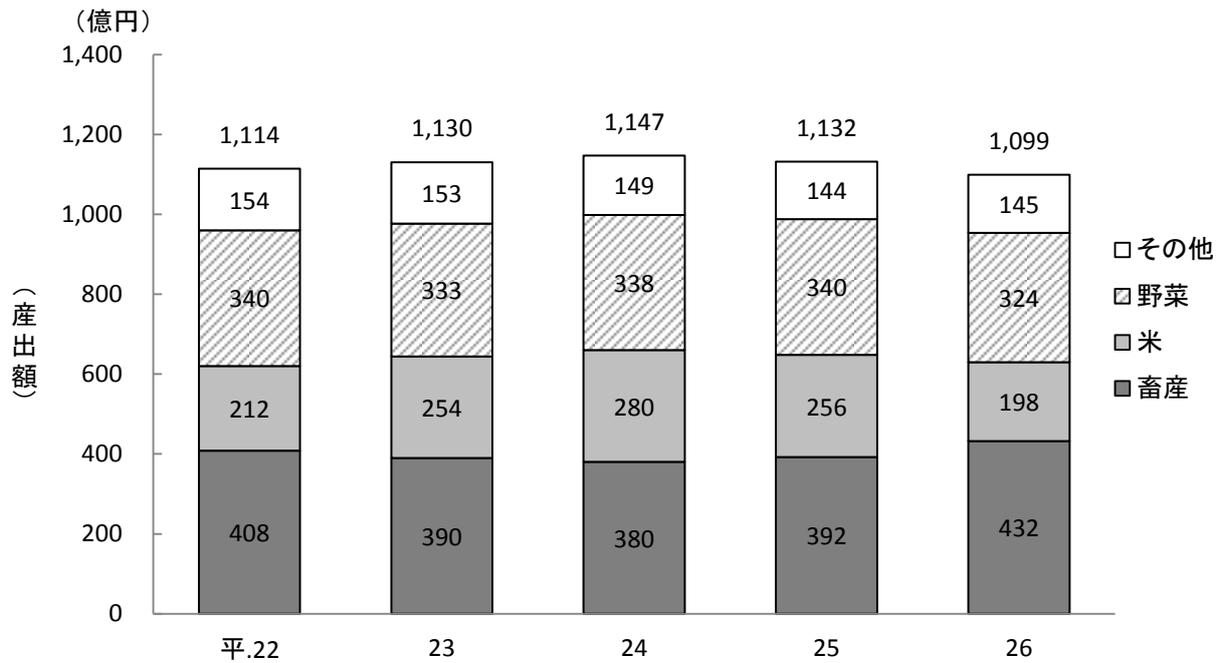
岐阜県の畜産産出額割合は39.3%

農業産出額に占める畜産産出額の割合は、鹿児島県63.6%、岩手県59.9%、宮崎県59.6%となっており、岐阜県は39.3%となっている。

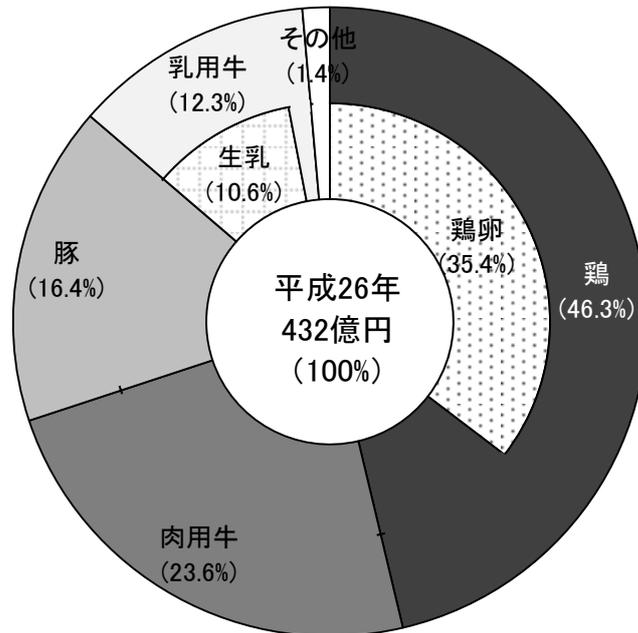
また、畜産産出額を都道府県別にみると、乳用牛を主体とする北海道が第1位で6,032億円(全国シェア20.2%)、次いで鹿児島県の2,710億円(同9.1%)、宮崎県の1,983億円(同6.6%)となっており、岐阜県は21位で432億円(同1.4%)となっている。

3 農業産出額と畜種別産出額(平.26)

農業産出額



畜種別算出額



資料:農林水産省統計部「生産農業所得統計」

畜産産出額は増加

岐阜県における平成26年の農業産出額は、1,099億円となり、前年に比べて33億円(2.9%)減少した。部門別産出額では、米、野菜、果実、花き、工芸農作物等の耕種部門は666億円で、前年に比べ73億(9.9%)減少し、畜産部門は432億円で前年に比べ40億円(10.2%)増加した。畜種別にみると、肉用牛は102億円で、前年に比べ5億円(5.2%)増加し、乳用牛は53億円で、前年に比べ1億円(1.9%)増加した。豚は71億円で、前年に比べ6億円(9.2%)、鶏は200億円、前年に比べ29億円(17%)増加した。

4 岐阜県の畜産物ブランド

飛 驒 牛

豊かな自然が育んだ味

「飛驒牛」とは、飼養期間が最も長い場所が岐阜県であり、飛驒牛銘柄推進協議会登録農家制度※にて認定・登録された生産者により14カ月以上肥育された黒毛和種の肉牛のうち、(公社)日本食肉格付協会が実施する牛枝肉格付により肉質等級5等級・4等級・3等級と格付けされたものであることを飛驒牛銘柄推進協議会事務局が確認し、認定したものです。

清らかな水と澄んだ空気、人々の愛情により育てられ、その肉質はきめ細かくやわらかで、とろけるような旨みは牛肉の芸術品と呼ぶにふさわしい逸品です。

※登録農家制度

：岐阜県内にて黒毛和種を飼養する生産者を対象に、手続きを経て認定・登録する制度
(飛驒牛銘柄推進協議会ホームページにて公開)



【関連団体】

飛驒牛銘柄推進協議会[昭和63年1月23日設立]
(事務局:全農岐阜県本部畜産販売課内)
<http://www.hidagyu-gifu.com/>

【年間認定頭数の推移】

(単位:頭)

年度	H22	H23	H24	H25	H26
認定頭数	11,261頭	11,394頭	11,432頭	11,061頭	11,253頭

【登録農家数】

280戸
(平成27年3月31日現在)

【指定店数】

販売店 197店
料理店 191店
海外推奨店 15店
(平成27年3月31日現在)



(提供:飛驒牛銘柄推進協議会)

飛騨けんとん・美濃けんとん

岐阜県が育てた健康豚肉

“健康豚肉”から「けんとん」と名付けました。

「飛騨けんとん・美濃けんとん」とは、次の全ての項目を満たす豚肉です。

- 1 岐阜県が開発した系統豚等を利用し、県内の生産者が生産した豚肉であること。
- 2 肥育後期の飼料中にヨモギを含む飼料を0.2%以上、かつビタミンE 100 IU/kg以上を配合し、給与したものであること。
- 3 (公社)日本食肉格付協会による豚枝肉の格付けにより「中」以上に格付けされたもの。



肉汁（ドリップ）の流失が少なく良好な鮮度を保つことができ、やわらかくてあっさりした豚肉との評価を受けています。

【関連団体】

飛騨けんとん・美濃けんとん普及推進協議会[平成7年12月26日設立]

(事務局:全農岐阜県本部畜産販売課内)

<http://www.hida-mino-kenton.com/>

【年間認定頭数の推移】

年度	H22	H23	H24	H25	H26
出荷頭数	16,093頭	15,472頭	15,294頭	16,607頭	17,245頭
出荷個数	5戸	5戸	3戸	3戸	3戸

【指定店数】

販売店 46店

料理店 22店

(平成27年3月31日現在)



(提供:飛騨けんとん・美濃けんとん普及推進協議会)

奥美濃古地鶏

神代の味の再現

「奥美濃古地鶏」は、鶏の原種の特徴を最も色濃く残すといわれ天然記念物に指定されている「岐阜地鶏」を基に、岐阜県が開発した地鶏で肉用鶏と卵用鶏があります。

肉用鶏は、奥美濃古地鶏普及推進協議会が生産者を認定し、「地鶏肉の日本農林規格」に準じた生産を行っています。ゆったりと十分に運動できる環境において、80日間以上かけて飼育しているため、肉は赤みを帯び、歯ごたえよく、あふれる旨みの特徴です。

また、卵用鶏の卵は一般の鶏卵に比べて小ぶりですが、卵黄の比率が高く、濃厚でコクがあります。



※「地鶏肉の日本農林規格」

：「農林物資の規格化及び品質表示の適正化に関する法律（JAS法）」に基づき、国が定めた「地鶏肉」の規格

【関連団体】

奥美濃古地鶏普及推進協議会[平成4年7月17日設立]

(事務局:岐阜アグリフーズ株式会社内)

<http://okuminokojidori.com/>



奥美濃古地鶏公式キャラクター

(提供:奥美濃古地鶏普及推進協議会)

【肉用鶏の年間え付け羽数の推移】

年度	H22	H23	H24	H25	H26
え付け羽数	159.4千羽	168.0千羽	145.4千羽	160.3千羽	146.8千羽
飼養戸数	7戸	7戸	6戸	5戸	5戸

【指定店数】

販売店 38店

料理店 32店

(平成27年3月31日現在)



肉用 奥美濃古地鶏

(提供:奥美濃古地鶏普及推進協議会)



卵用 奥美濃古地鶏

(提供:県畜産研究所)

美濃飛驒はちみつ

近代養蜂発祥の地

現在の西洋式の養蜂は明治の中期に日本に導入され、岐阜県の養蜂家が中心となり、養蜂器具の作成や技術の普及が行われました。明治43年には第1回全国養蜂家大会が岐阜県で開催されました。このため、岐阜県は「近代養蜂発祥の地」と言われています。

岐阜県では標高差のある自然条件を生かし、岐阜・西濃地域のれんげ蜜や中濃・東濃・飛驒地域のソヨゴ蜜、とち蜜、アカシア蜜など様々な種類のはちみつが生産されています。

近年の養蜂業は、はちみつ、蜜ろう、ローヤルゼリーの生産だけでなく、野菜や果樹の花粉交配にも蜜蜂が利用されていることから、農産物の生産に大きく寄与しています。



岐阜県養蜂組合連合会は平成18年度から岐阜県内養蜂業界の発展を図ることを目的として、岐阜県内で生産・販売する岐阜県産天然はちみつを対象に県内での統一した銘柄づくりに着手。その第一歩として、右図にあるような「美濃飛驒はちみつ」の統一シール(右上)の貼付を行い、農業フェスティバル等でアピールを行っています。

【関連団体】

岐阜県養蜂組合連合会[昭和27年3月設立]
(県内11地域組合 会員数98名 平成27年度)

【県内のはちみつ生産量の推移】

年次	H22	H23	H24	H25	H26
はちみつ生産量	44.8t	64.9t	74.2t	144.8t	120.9t

(岐阜県養蜂組合連合会調べ)



いちごの受粉を行う蜜蜂

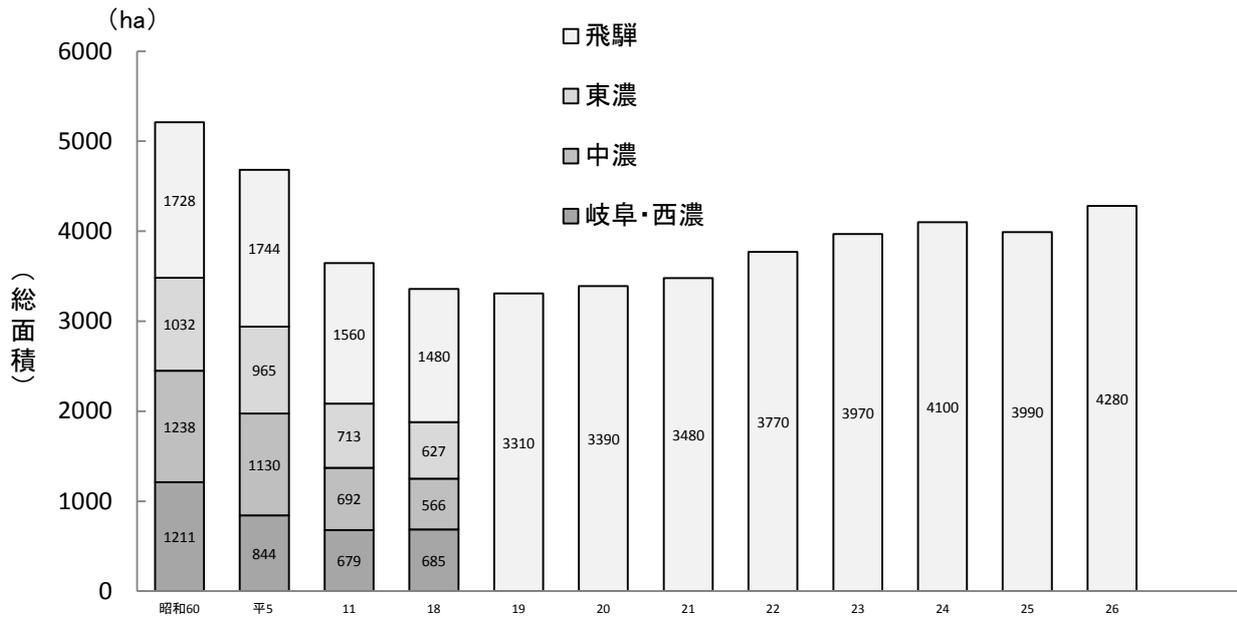


県内産のいろいろなはちみつ

5 飼 料

(1) 飼料作物栽培面積

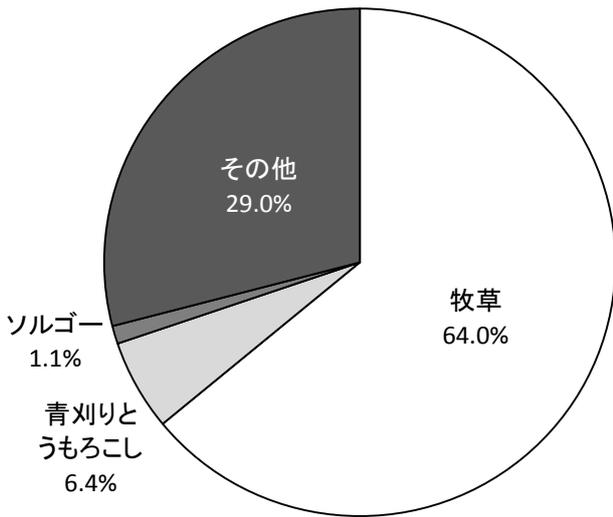
飼料作物栽培面積の推移



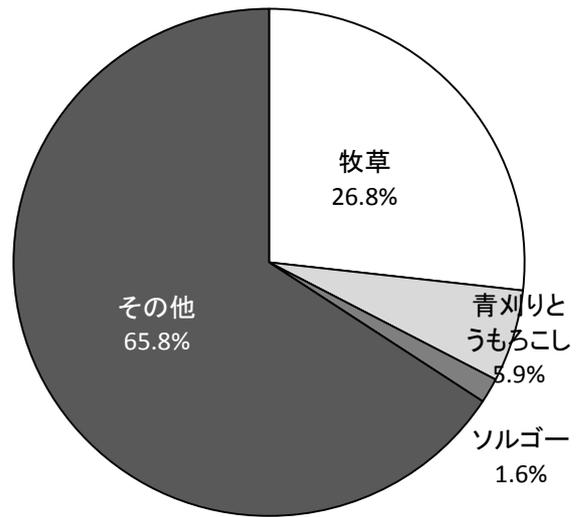
注：平成19年度より地域別の公表がされなくなった。

資料：農林水産省統計部「耕地及び作付面積統計」

飼料作物栽培面積の割合

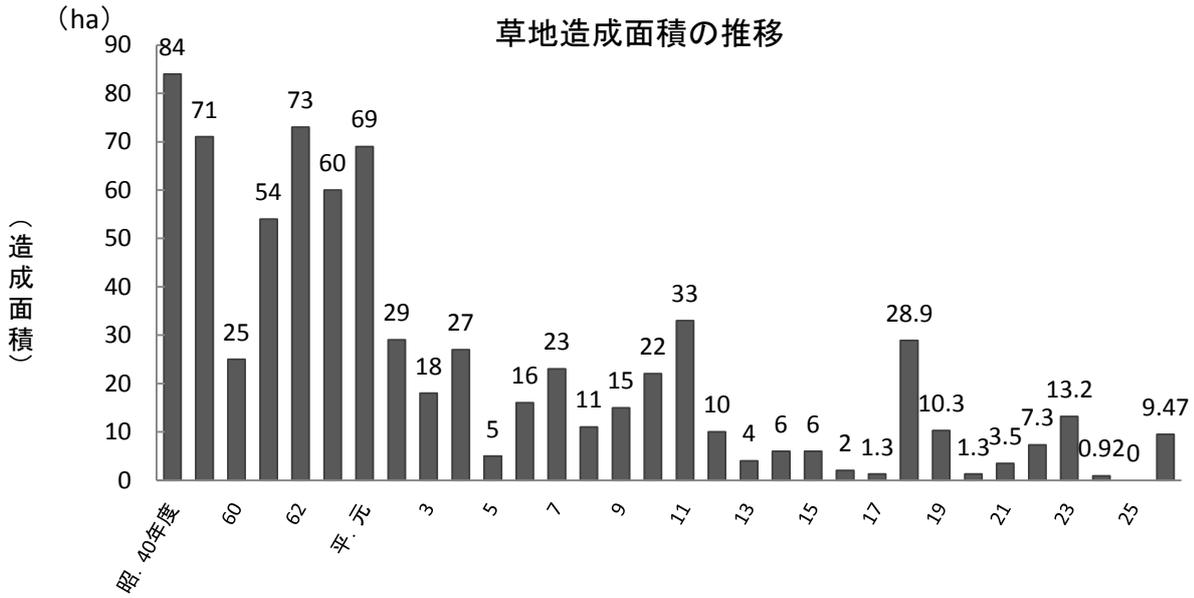


田での作物割合

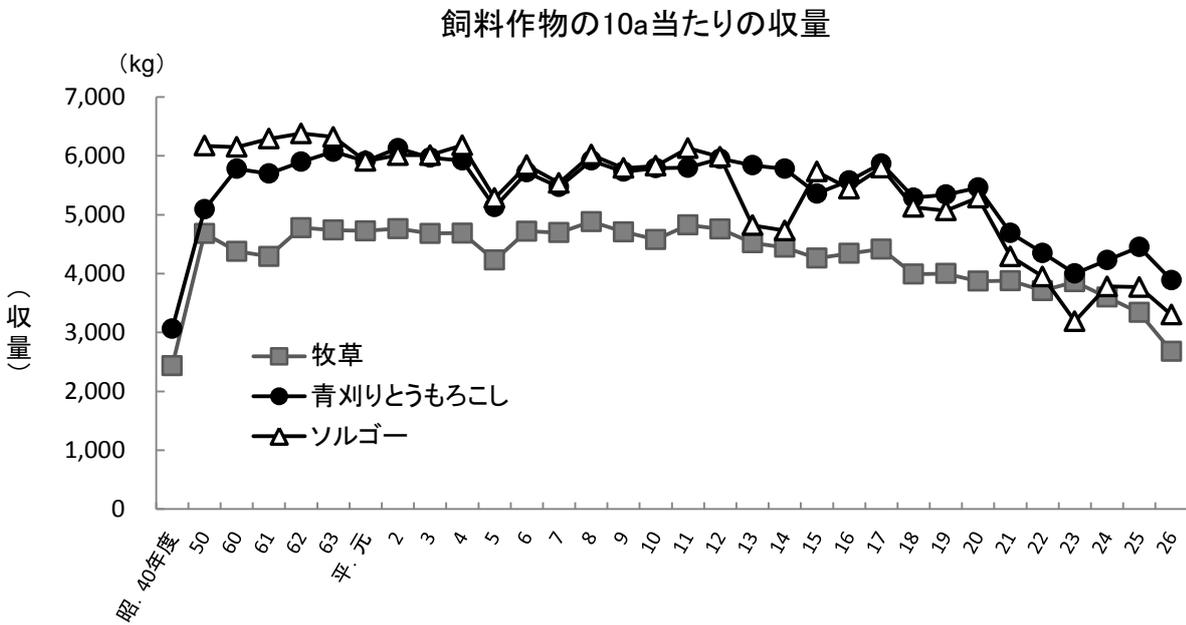


資料：農林水産省統計部「耕地及び面積統計」

(2) 草地造成面積及び飼料作物の収量



資料: 県畜産課



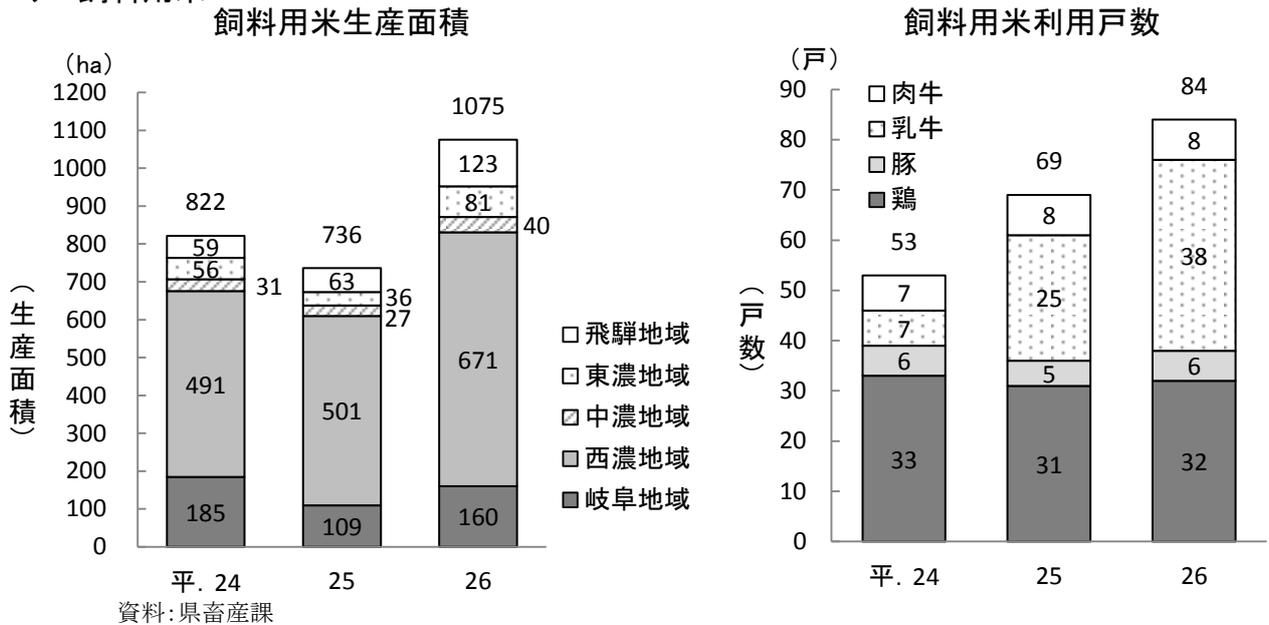
資料: 農林水産省統計部「作物統計調査」

草地造成面積は長期的には減少傾向

草地造成面積は、地方公共団体による牧場新設等大規模造成事業がほぼ完了したため、平成12年度以降は、造成面積が少ない状況が続いている。平成18年度には、飛騨・郡上地区で草地造成が行われたため一旦面積が急増したが、その後の草地造成面積は低調に推移しており、平成26年度は9.47haであった。また、平成26年度の10a当たりの収量は、牧草は2,680kgで前年に比べ19.8%減少、青刈りとうもろこしは3,890kgで12.6%減少、ソルゴーは3,300kgで12.5%減少であった。

(3) 飼料用稲の生産及び利用状況

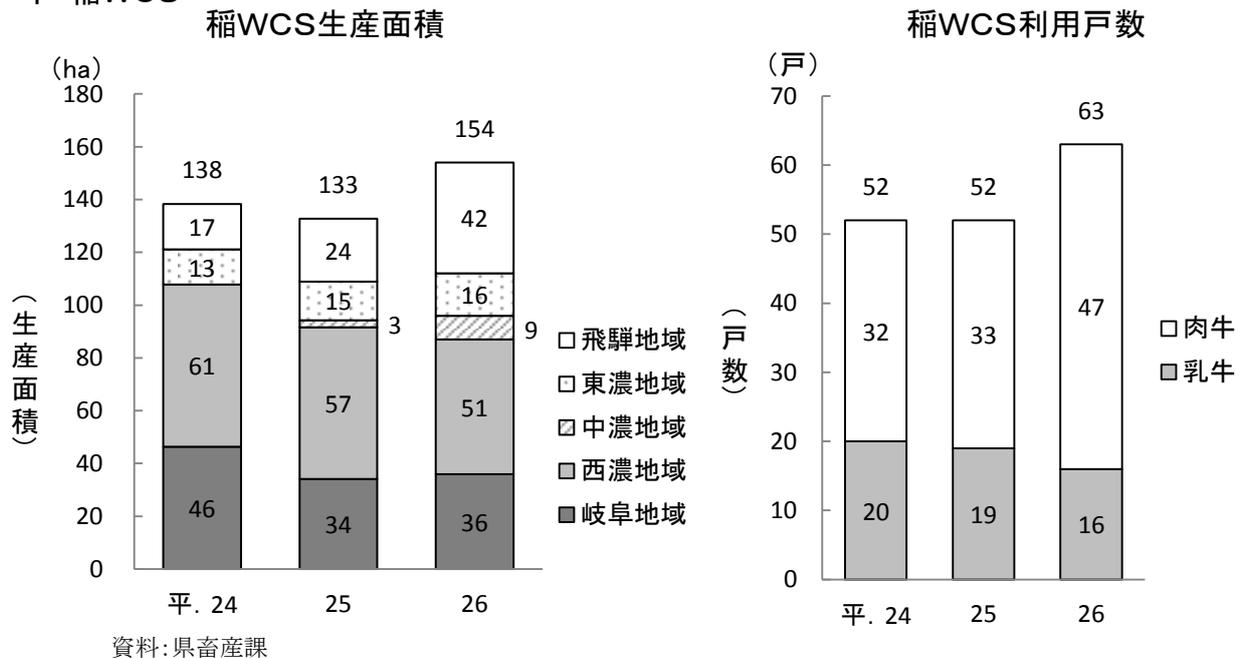
ア 飼料用米



飼料用米の生産、利用ともに増加

平成19年に始まった飼料用米生産は西濃地域を中心に作付が拡大してきたが、平成26年度は国の経営所得安定対策等の影響で、前年と比べ46.1%増加し、1,075haであった。飼料用米を利用する畜産農家戸数は増加傾向にあり、平成26年度も乳牛での利用が大きく増加し、84戸の畜産農家で利用されている。

イ 稲WCS



稲WCSの生産、利用ともに増加

稲発酵粗飼料（稲WCS）の生産は岐阜・西濃地域を中心に作付が拡大してきたが、平成26年度は飛騨地域を中心に増加し、154haの作付であった。稲WCSを利用する畜産農家戸数は肉牛での利用が大きく増加し、平成26年度は63戸で利用されている。

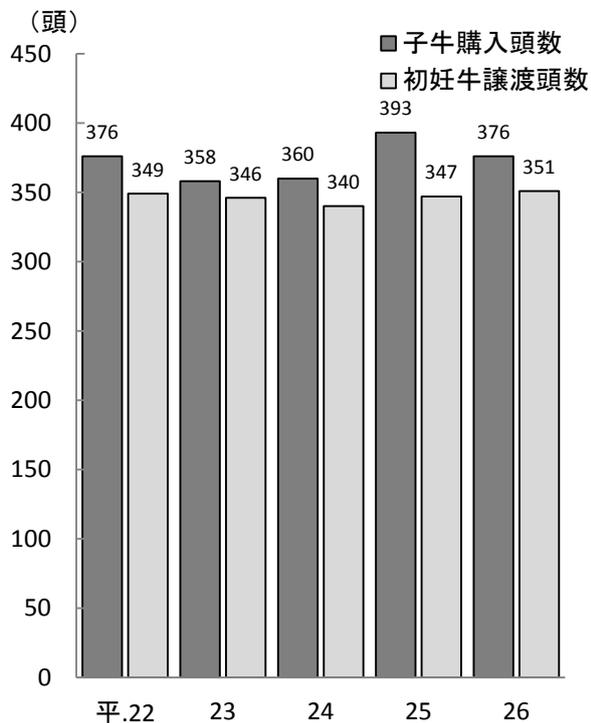
6 岐阜県家畜育成牧場

(1) 牧場の概要

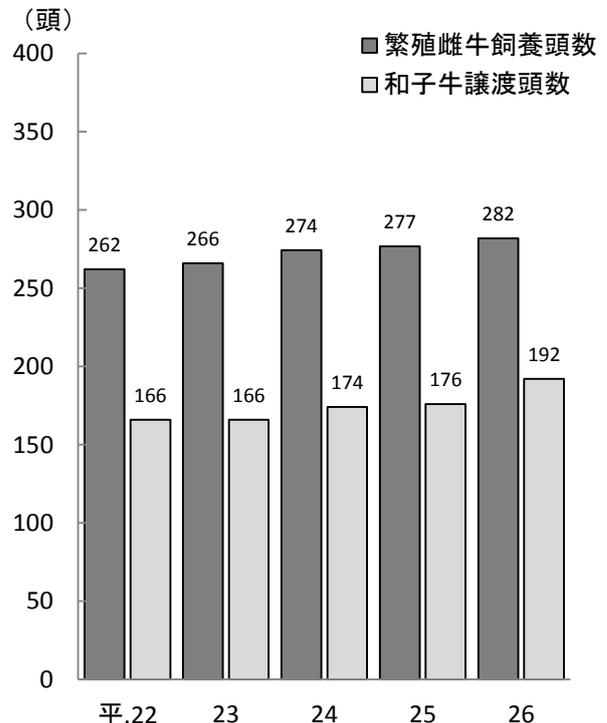
	東濃牧場	飛驒牧場
事業の内容	優良乳用初妊牛の育成譲渡	和牛繁殖改良基礎雌牛の生産譲渡
牧場の範囲	恵那市 (旧恵那市) (旧恵那郡岩村町)	高山市 (旧大野郡清見村) (旧大野郡荘川村)
総面積	241.7ha	408.3ha
標高	630～700m	1,100～1,400m
採草放牧地面積 (草地面積)	176.4ha	281.5ha
うち採草地	53.9ha	44.2ha
うち放牧地	122.5ha	237.3ha

(2) 家畜の譲渡頭数等の推移

年度別子牛購入・初妊牛譲渡頭数
(東濃牧場)



年度別肉用牛繁殖雌牛飼養頭数・和子牛譲渡頭数
(飛驒牧場)



資料:(一社)岐阜県農畜産公社

岐阜県は、大家畜資源の確保及び畜産経営の合理化を図るため、東濃及び飛驒地区に国の共同利用模範牧場設置事業により家畜育成牧場を建設した。また、牧草地を利用して優秀な子牛を育成し、これを農家に供給するため、昭和48年4月に社団法人岐阜県畜産開発公社を設立(平成11年4月1日に財団法人岐阜県農業公社と合併し、社団法人岐阜県農畜産公社となる。また、平成25年4月1日には、一般社団法人に移行。)した。

年度別実績は、図のとおりである。

8 家畜衛生

(1)家畜伝染病発生状況

対象家畜 病名 年次	牛				馬	豚		鶏		みつばち
	アナプラズマ病	ブルセラ病	結核病	ヨーネ病	馬伝染性貧血	豚コレラ	流行性脳炎	ニューカッスル病	家きんサルモネラ感染症	腐蛆病
	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	羽	羽	群
昭和31～35		2	58		59	277			257,546	869
36～40		12	48		30	732			7,164	570
41～45			11		29			23,591	954	354
46～50		2	5		5				119	817
51～55	1	2	2		4					520
56～60			3			414			146	495
61			1							7
62			3							9
63										50
平成元		1	1							15
2										12
3										85
4										6
5										19
6										126
7		1	1							21
8										35
9										28
10										
11				1						1
12										3
13				1						
14				3						7
15				2						1
16										10
17										3
18				3						13
19				3			1			18
20										1
21				4						
22										9
23										1
24										
25				1						
26				1						3

資料: 県畜産課

平成23年度には家畜伝染病予防法が改正され、全国的に発生予防対策やまん延防止対策の強化が図られている。また、口蹄疫、牛海綿状脳症、豚コレラ及び高病原性鳥インフルエンザなどの重要疾病について、サーベイランスの強化を図り発生防止に努めてきたところだが、平成26年4月に国内で3年ぶりに高病原性鳥インフルエンザが発生した(平成26年度発生数;5県6農場)。

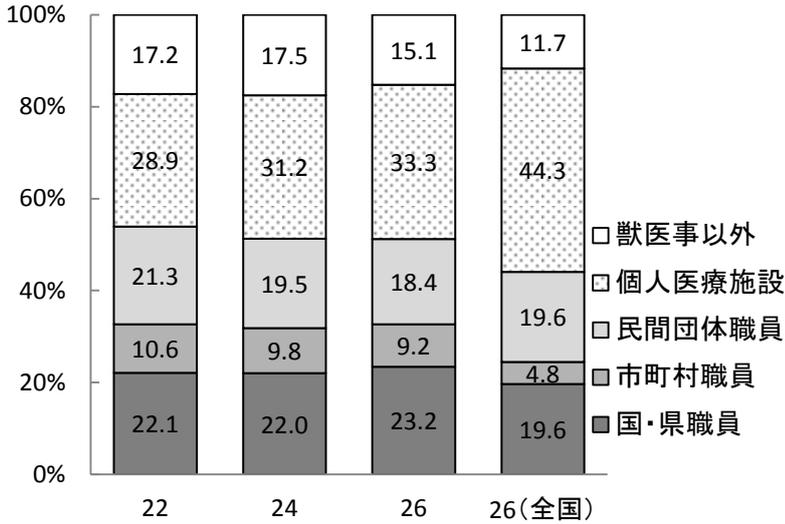
その他の伝染性疾病については、平成26年次、国内では牛ヨーネ病(26道府県783頭)、腐蛆病(13県168群)、牛結核病(1県1頭)、豚流行性脳炎(5県8頭)の発生があり、県内では牛ヨーネ病及び腐蛆病の発生があった。

届出伝染病では、豚流行性下痢が平成25年10月に国内で7年ぶりに発生し、県内においても平成26年4～5月に5件の発生をみたが、これ以降の発生は無い。国内においても発生件数は減少している。

引き続き検査・指導を強化し、家畜伝染病の発生防止及び本県への侵入防止を図ることとした。

(2) 獣医事

ア 獣医師の就業状況



資料: 県畜産課とりまとめの獣医師法第22条に基づく届出状況
 全国は「家畜衛生週報」による

イ 飼育動物診療施設の状況
 (平成27年3月末現在)

地域	診療施設数	
	うち産業動物	
中央	123	25
中濃	39	13
東濃	39	14
飛騨	32	20
計	233	72

資料: 県畜産課

県内の獣医師の届出数(平成26年12月)は総勢664名で、うち農林畜産関係に従事する獣医師は154名(23.2%)であった。前回届出数(平成24年12月)に比べ、12名(1.7%)減少した。

全国の獣医師の届出数(平成26年12月)は総勢39,098名で、うち農林畜産関係に従事する獣医師は7,639名(19.6%)であり、県内の農林畜産関係に従事する獣医師の比率は全国と比べるとやや高い。

(3) 動物用医薬品販売業者等数

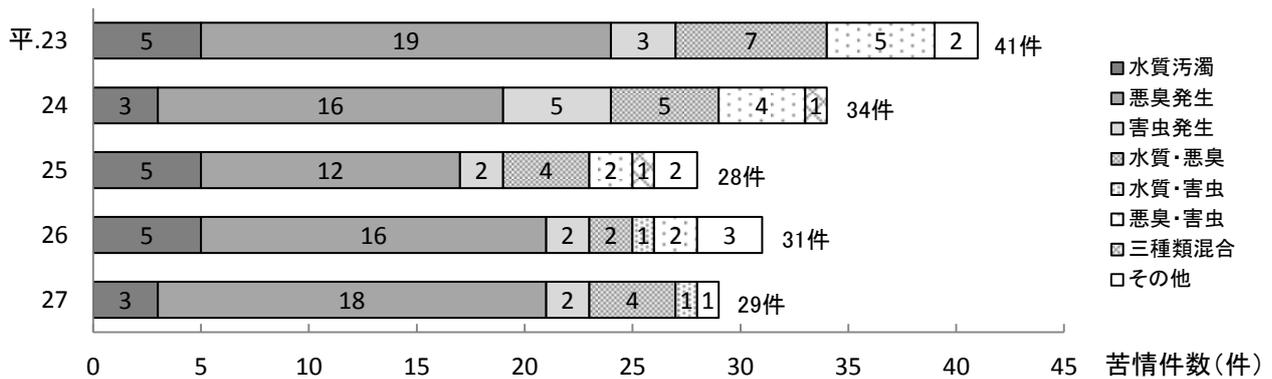
(平成27年3月末現在)

区分	家保	中央	中濃	東濃	飛騨	計
店舗販売業		14	1	3	2	20
卸売販売業		10	1	2	2	15
特例店舗販売業		57	27	25	22	131
計		81	29	30	26	166
管理医療機器賃貸・販売業		36	1	2	4	43
高度管理医療機器賃貸・販売業		7	1	1	1	10
計		43	2	3	5	53
動物用医薬品製造業		2	2		4	8
動物用医療機器製造業		1	5	1		7
動物用医薬品製造販売業						0
動物用医療機器製造販売業		1	4			5
計		4	11	1	4	20
動物用医療機器修理販売業		11				11
計		11	0	0	0	11
総計		139	42	34	35	250

資料: 県畜産課

9 環境保全対策

(1) 畜産経営に起因する苦情発生件数の推移



苦情の畜種別発生件数(平成27年度※注1)

	水質汚濁	悪臭発生	害虫発生	水質・悪臭	水質・害虫	悪臭・害虫	その他	合計(割合)
牛	1	5	0	1	0	0	1	8 (28%)
豚	1	3	0	2	0	0	0	6 (21%)
鶏	1	8	2	1	1	0	0	13 (45%)
その他※注2	0	2	0	0	0	0	0	2 (7%)
合計	3	18	2	4	1	0	1	29 (100%)
(割合)	(10%)	(62%)	(7%)	(14%)	(3%)	(%)	(3%)	

資料: 県畜産課

注1: 調査期間はH26.7.1~H27.6.30

注2: その他は、堆肥センターに関する苦情

苦情発生件数はほぼ横ばい

平成27年度における畜産経営に起因する苦情発生件数は、前年度とほぼ横ばいの29件(2件減)であった。その畜種別内訳は上記表のとおりであり、鶏は前年度から5件増加し、牛、豚はそれぞれ6件、1件減少した。苦情の種類では、悪臭発生が最も多く、水質と悪臭など複合的な内容の苦情も散見された。なお、これらの苦情に対しては、処理衛生技術指導等の対策を行った。

(2) 畜種別の糞尿処理状況

総排せつ物量(平成26年度) 906千t

ア 固形物

畜種	処理量 (千t/年)	処理方法別 内訳(千t/年) ()内は割合			
		発酵	乾燥	焼却	その他
牛	413	401 (97%)	7 (2%)	0 (%)	6 (1%)
豚	120	120 (100%)	0 (%)	0 (%)	0 (%)
鶏	269	246 (91%)	15 (5%)	5 (2%)	4 (1%)
合計	803	767 (96%)	21 (3%)	5 (1%)	9 (1%)

イ 液状物

畜種	処理量 (千t/年)	処理方法別 内訳(千t/年) ()内は割合		
		液肥	浄化	その他
牛	11	4 (33%)	2 (14%)	6 (53%)
豚	92	5 (5%)	83 (91%)	4 (4%)
合計	103	8 (8%)	85 (82%)	10 (10%)

資料: 県畜産課

注: なお、四捨五入表示をしているため、各内訳を積み上げた数値は合計の数値と一致しない場合がある。

総排せつ量の89%が固形物

平成26年度における家畜糞尿の処理状況は、総排せつ量906千tの89%に当たる803千tが固形物として処理され、残り11%に当たる103千tが液状物として処理された。

固形物では、各畜種とも9割以上が発酵及び乾燥処理されており、計788千tが農地還元による再利用が行われた。液状物は、8千tが液肥として農地還元による再利用が行われ、82%に当たる85千tが浄化処理された。

10 畜産コンサルタント事業

診断件数	H24	H25	H26
酪農	9	10	9
肉用牛	8	8	10
養豚	5	4	3
養鶏	3	3	4
計	25	25	26

資料: 県畜産課

平成26年度畜産コンサルタント事業の実施件数は26件である。(平成26年度までの51年間累計件数は2,697件。)

各畜種毎に畜産コンサルタント団からなる診断班によつて的確に経営分析され、具体的な助言指導が実施された。

11 家畜の改良と増殖

(1) ブロック別家畜登録状況(平成26年度)

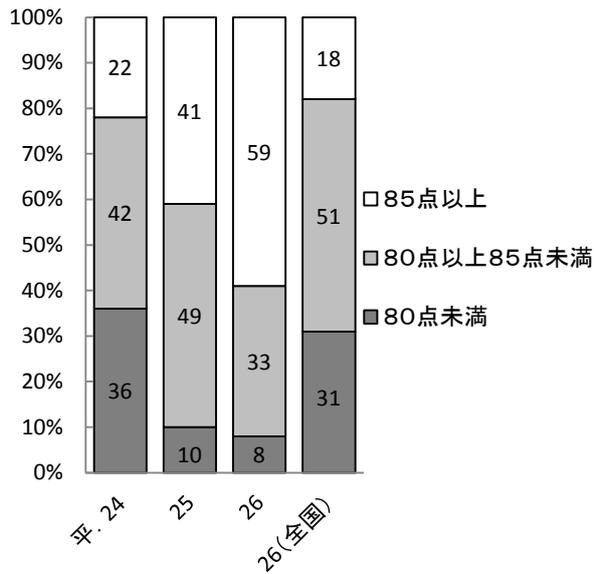
ホルスタイン登録			和牛登録			種豚登録		
取扱団体	登録数	血液型検査等	分室	登録数	遺伝子型検査等	地域	登録数	県外への移動等
岐阜酪農組合	67	215	美濃事業分室	2,128	1,357	岐阜地域	-	-
羽島市	44					西濃地域	-	
海津市	27		郡上事業分室	757		中濃地域	126	
美濃酪連	282					東濃地域	-	
飛騨酪農協	408		飛騨事業分室	5,436		飛騨地域	-	
飛騨市	-							
個人	2							

資料: (一社)岐阜県畜産協会

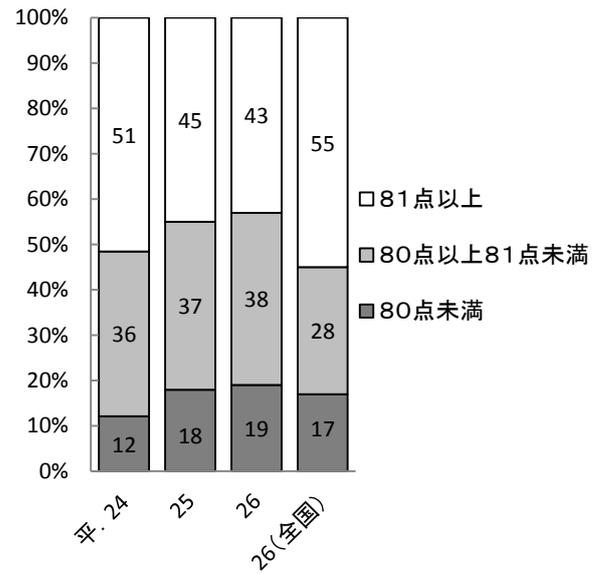
平成26年度家畜登録件数は、ホルスタイン1,045件、和牛9,678件、種豚126件及び緬山羊66件の合計10,915件であった。前年に比べると、ホルスタインが15.7%の減少、和牛が6.1%の減少、種豚が40.0%の減少であった。

また、家畜登録の基礎となる血統登録(ホルスタイン)が31.5%の減少、基本・本原登録(和牛)が6%の増加であった。

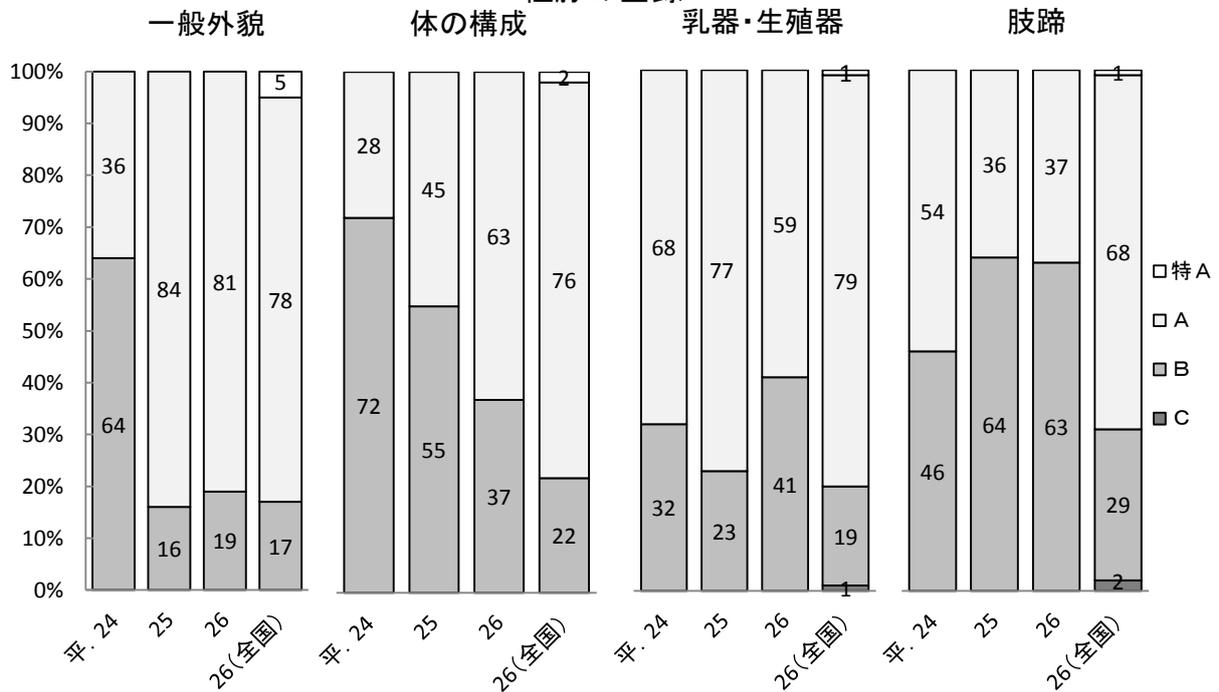
(2) 得点別登録状況
ホルスタイン牛群審査



和牛基本・本原登録



種豚の登録



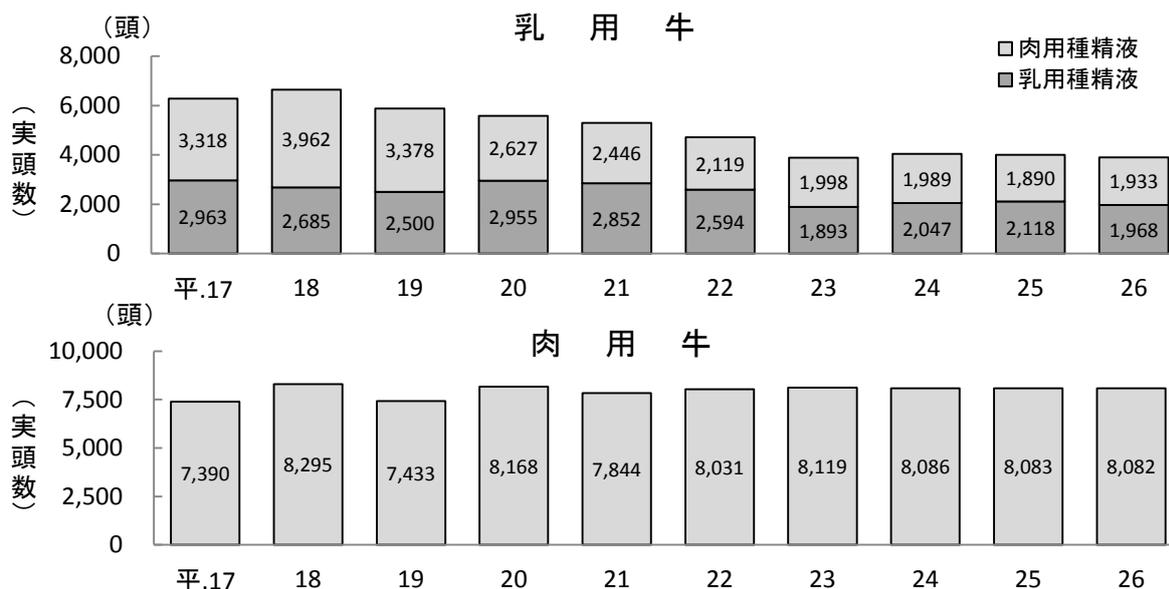
資料: (一社)岐阜県畜産協会

全国平均はそれぞれ、(一社)日本ホルスタイン登録協会、(公社)全国和牛登録協会、(一社)日本養豚協会による

平成26年度の体型得点は、ホルスタインが80点以上92%、和牛の基本・本原では80点以上が81%を占めている。また、種豚登録では、各項目でほとんどがA, Bランクに評価されている。

ホルスタインの審査得点は全国と比較して、80点以上の割合が高く、和牛では全国の得点割合と大きな差はなかった。種豚では体の構成、乳器・生殖器、肢蹄に差が出た結果となった。

(3) 人工授精頭数の推移

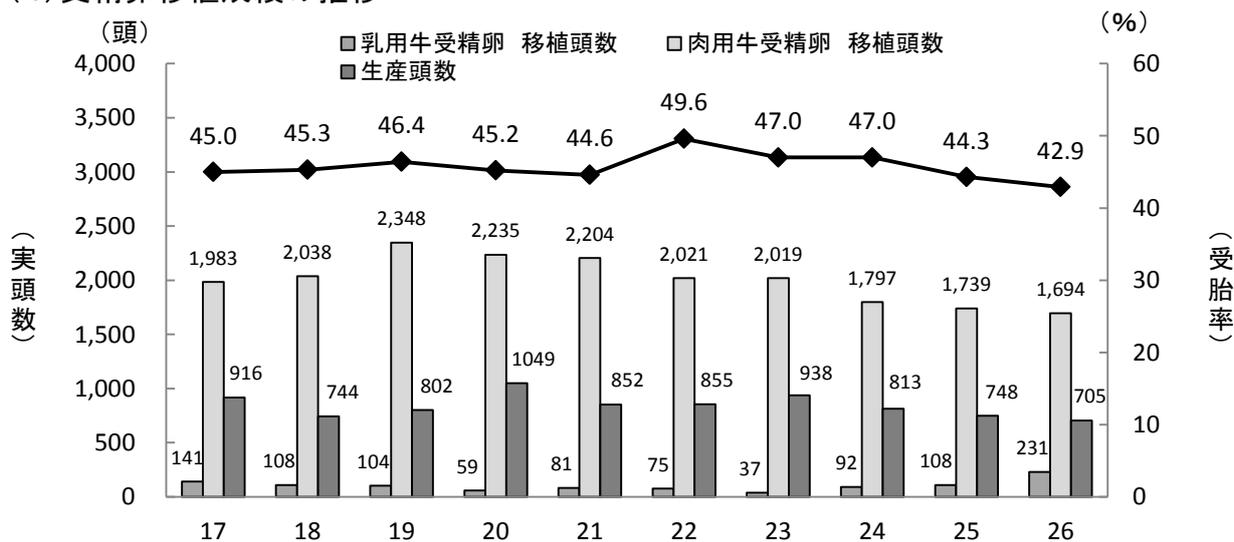


資料: 県畜産課

乳用牛、肉用牛ともに横ばい

平成26年の人工授精頭数は、乳用牛では総頭数が3,901頭であり、前年並みであった。うち肉用種精液による受精頭数は1,933頭で、前年に比べ2.3%増加した。肉用牛では、総頭数が8,082頭であり、前年並みであった。

(4) 受精卵移植成績の推移



資料: 県畜産課

移植頭数及び生産頭数は減少、受胎率も低下

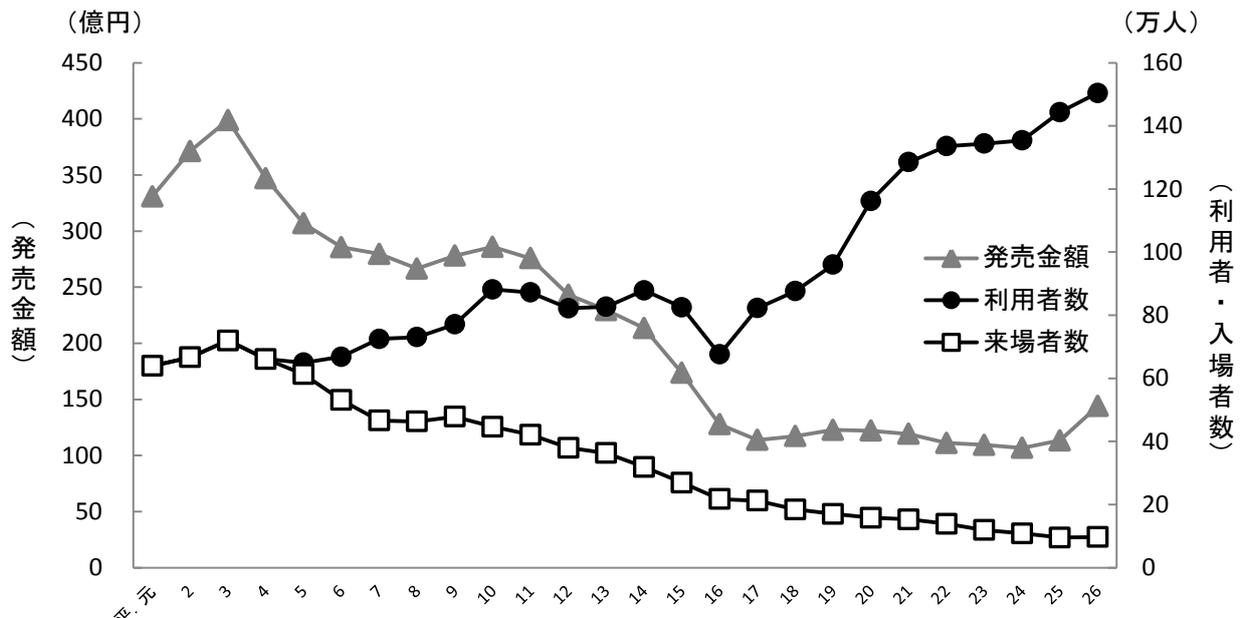
平成26年度移植頭数は、1,925頭(乳用牛受精卵231頭、肉用牛受精卵1,694頭)で、対前年比104.2%であった。乳用牛受精卵は、すべて乳用牛に移植し、肉用牛受精卵は、乳用牛1,285頭、肉用牛319頭及びF1 90頭に移植した。

採卵実績は、正常卵が平成25年度2,055卵(乳用牛208卵、肉用牛1,847卵)に対し、平成26年度は、1,984卵(乳用牛189卵、肉用牛1,795卵)であった。

受胎率は平成25年度が44.3%であったのに対し、平成26年度は42.9%と低下し、生産頭数は平成25年度が748頭であったのに対し、平成26年度は705頭と減少した。

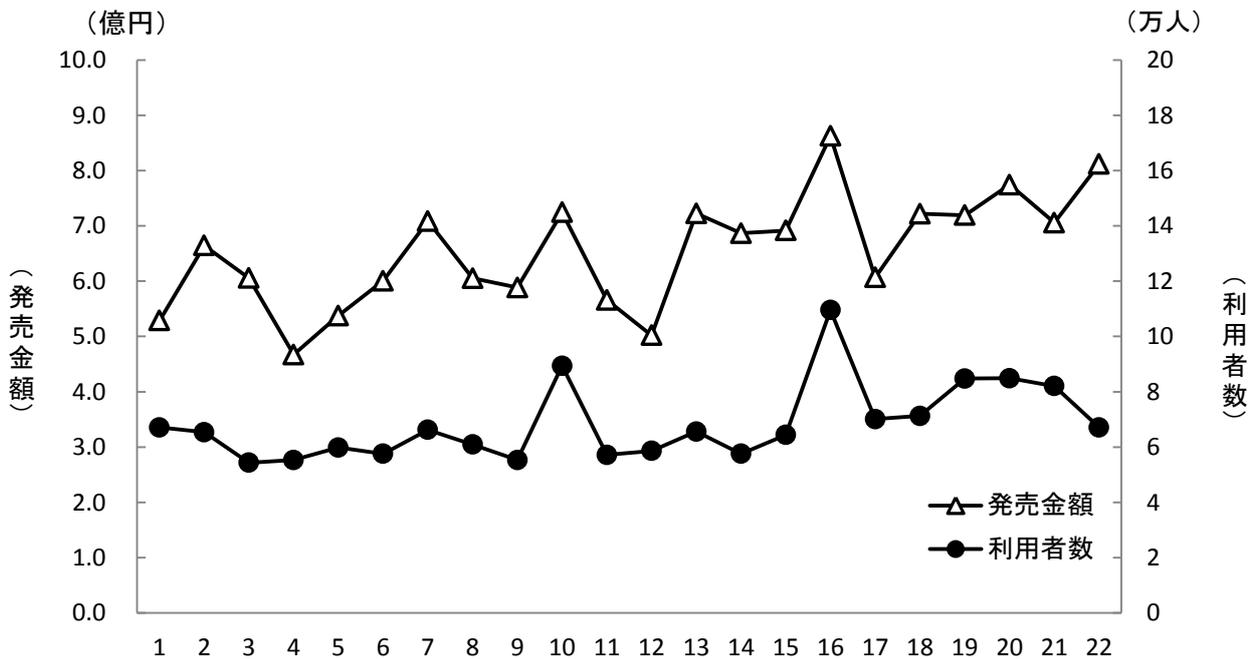
12 競 馬

競馬事業成績の推移



注1: 本場入場者数には、シアター恵那入場者数を含まない
 注2: 利用者数は、インターネット利用者等を含まない

平成26年度開催別成績

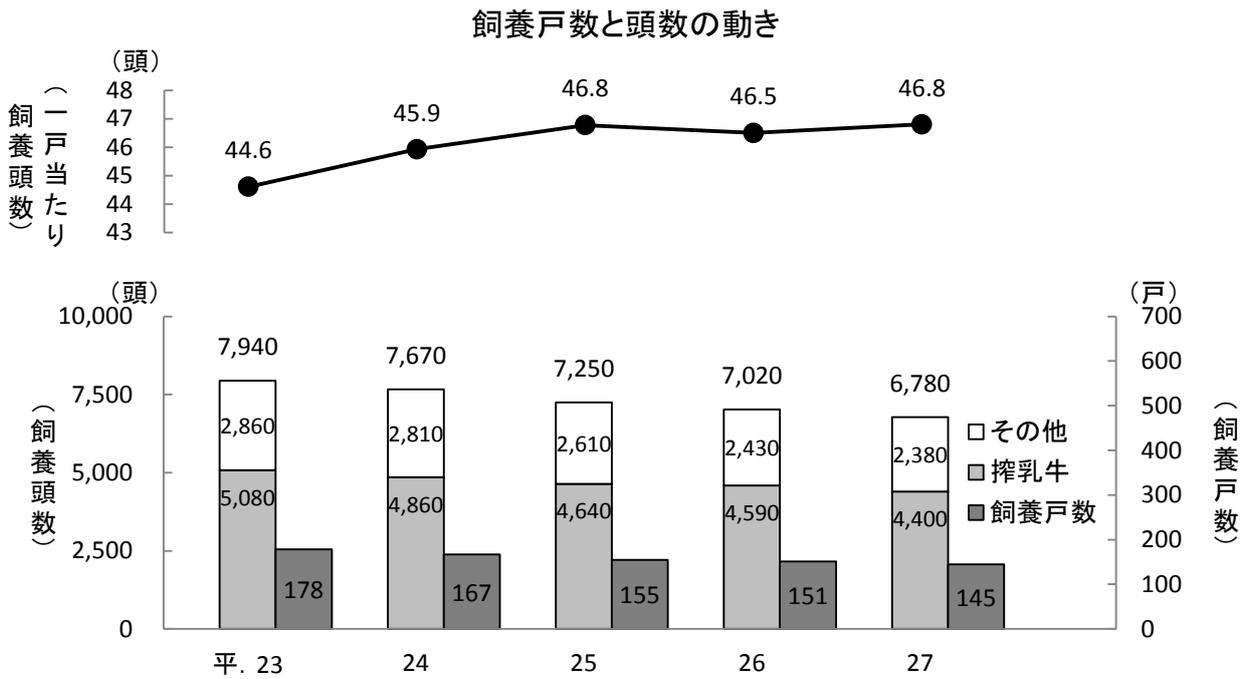


資料: 県農政課笠松競馬支援室

発売金額は前年に比べ増加

岐阜県地方競馬組合は、平成26年度に22回98日開催した。利用者数は、1,504,418人で前年に比べ4.2%増加、発売金額も約144億円で前年に比べ27.1%増加した。

(2) 乳用牛の飼養戸数と頭数



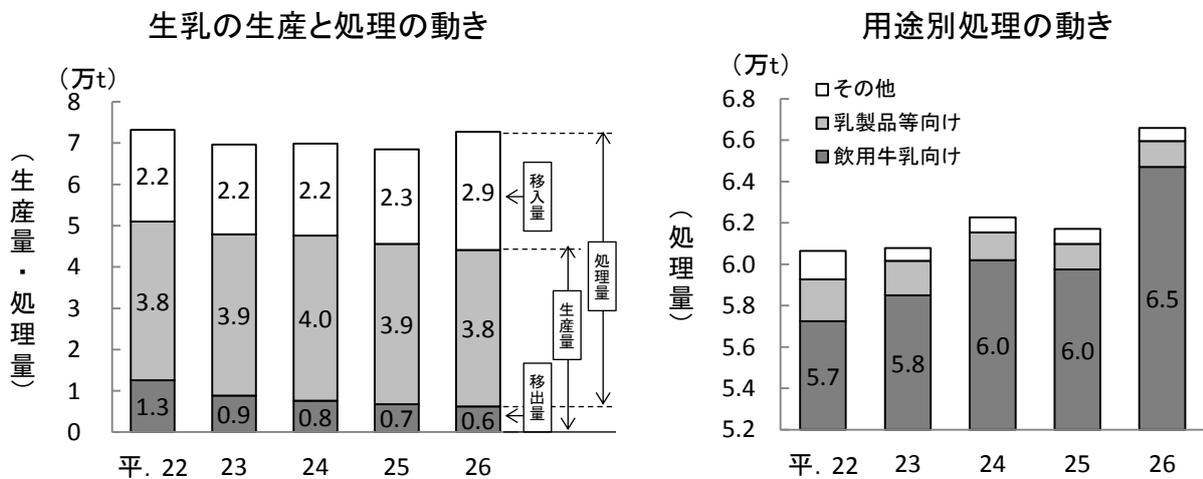
資料: 農林水産省統計部「畜産統計調査」

飼養戸数、頭数は減少、1戸当たり頭数は前年並み

平成27年2月1日現在の飼養戸数は、145戸で前年に比べ4.0%減少した。また飼養頭数は6,780頭で前年に比べ3.4%減少し、飼養戸数・頭数は、ともに減少傾向にある。1戸当たり飼養頭数は、47.0頭と前年並みであった。

飼養頭数のうち搾乳牛頭数は、4,400頭で前年に比べ4.1%減少した。飼養頭数に占める搾乳牛頭数の割合は、64.9%で全国の54.7%に比べ高い割合となっている。

(3) 生乳の生産と処理量



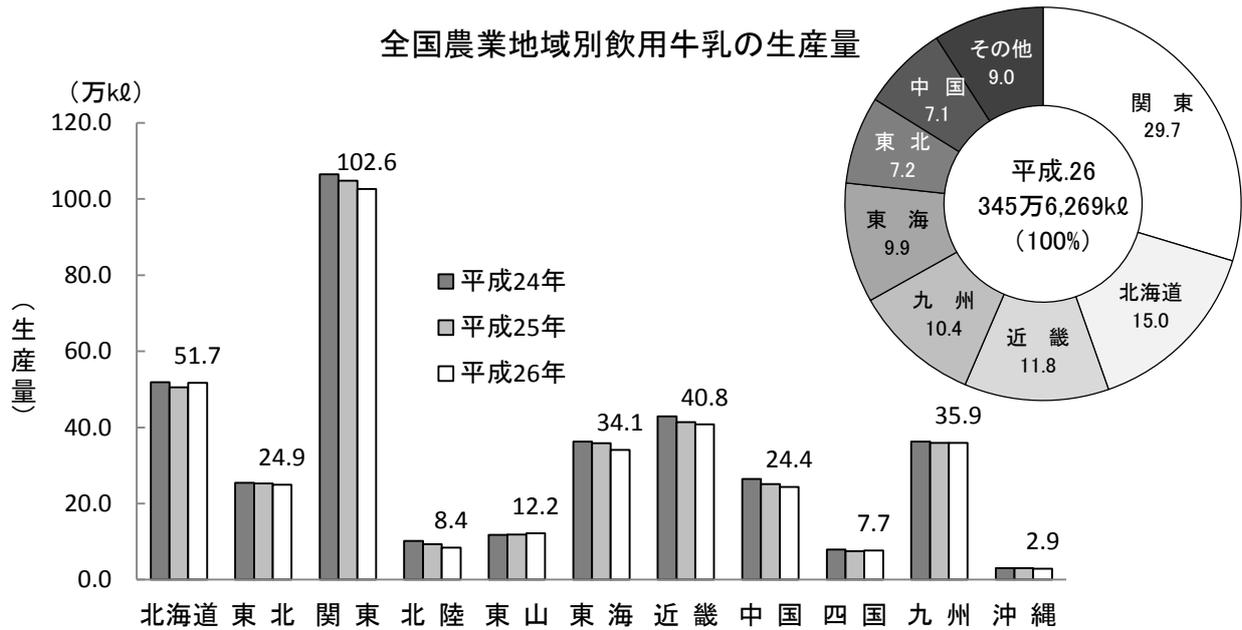
資料: 農林水産省統計部「牛乳乳製品統計調査」

減少が続く生乳生産量

平成26年の生乳の生産量は、4万4,092tで前年に比べ3.4%減少した。処理量は、6万6,586tで前年に比べ7.9%増加した。

用途別処理量は、飲用牛乳向けが6万4,705tで前年に比べ8.3%増加した。乳製品等向け処理量が1,254t、その他が627tであった。この結果、飲用牛乳向け比率は、97.2%となった。

(4) 全国の飲用牛乳の生産

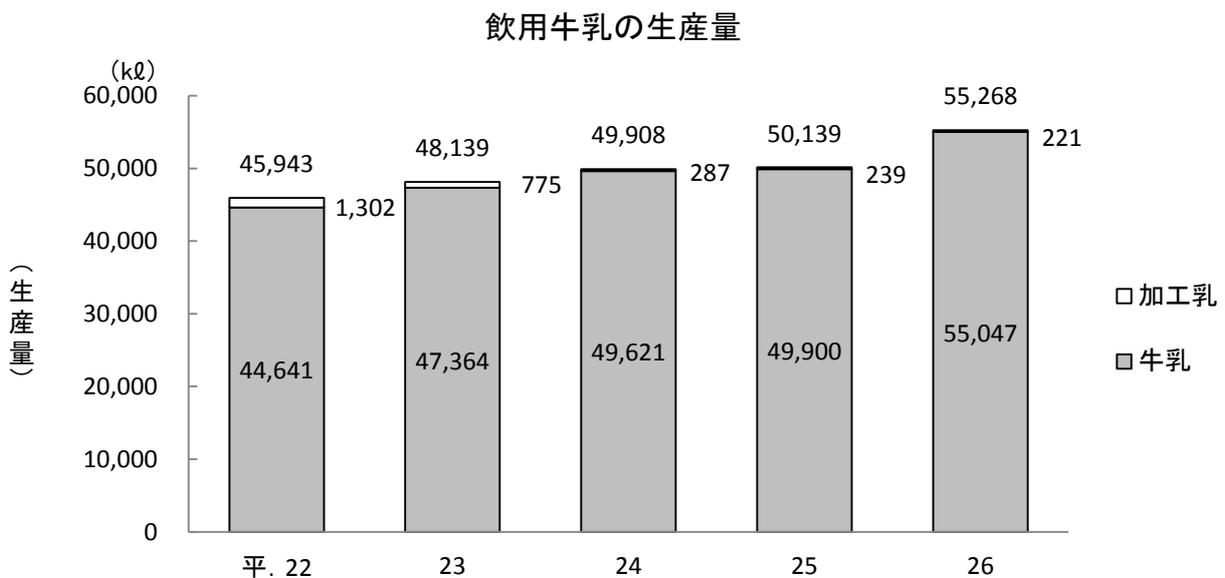


資料: 農林水産省統計部「牛乳乳製品統計調査」

飲用牛乳の生産量は減少

平成26年の全国の飲用牛乳生産量は345万6,269kℓとなり、前年に比べ1.4%減少した。地域別の生産量は、大消費地を抱える関東地域が最も多く、次いで北海道、近畿の順となっている。

(5) 飲用牛乳の生産



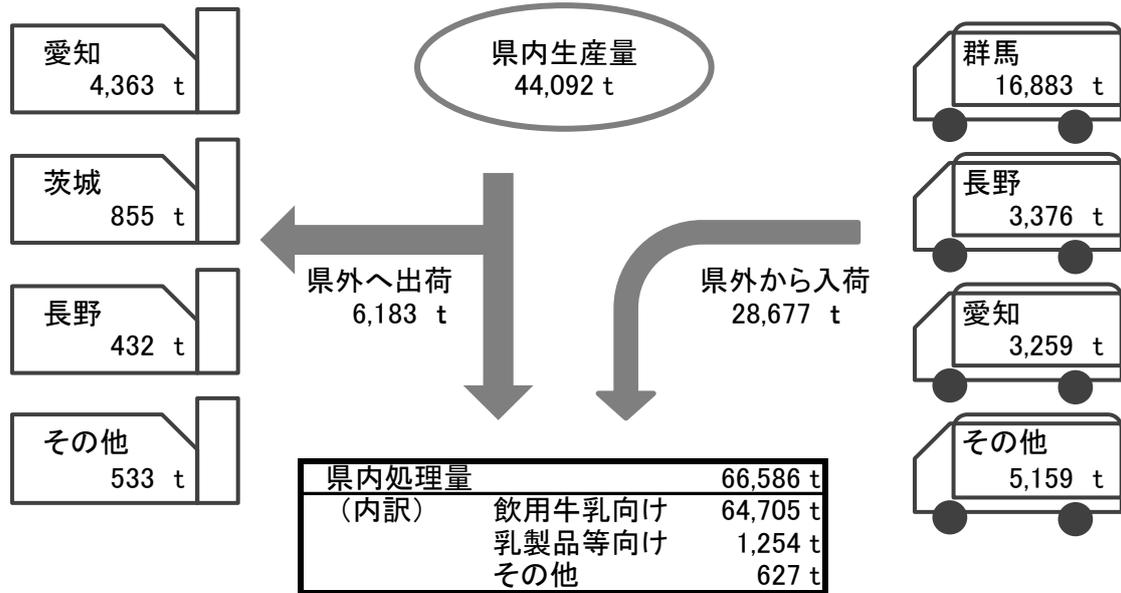
資料: 農林水産省統計部「牛乳乳製品統計調査」

飲用牛乳の生産量が増加

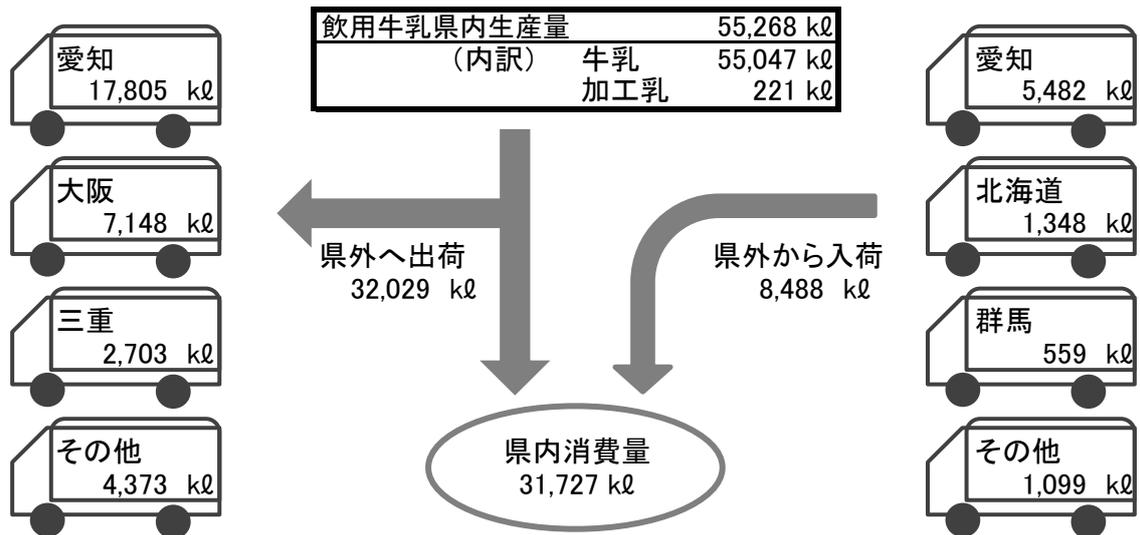
平成26年の飲用牛乳の生産量は、5万5,268kℓで前年に比べ10.2%増加した。このうち牛乳は、5万5,047kℓで10.3%増加し、加工乳は221kℓで7.5%減少した。

(6) 生乳と飲用牛乳の流通

生乳の流通経路(平成26年1月～12月)



飲用牛乳の流通経路(平成26年1月～12月)



注:ここでいう飲用牛乳消費量とは、県内の処理場等からの飲用牛乳生産量から直接県外へ出荷、又は、他県の処理場等から入荷した流通量(第1次流通量)を加減したものである。

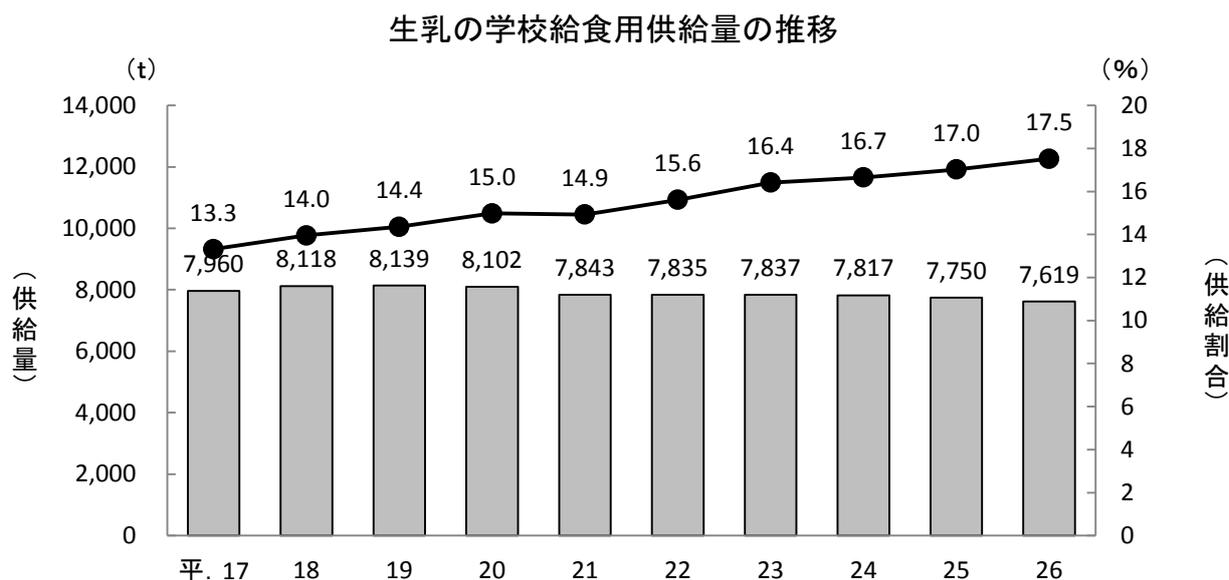
資料:農林水産省統計部「牛乳乳製品統計調査」

生乳の処理量は前年並み

平成26年に県内処理工場へ搬入された生乳は、県内で生産されたもの4万4,092tのうち86%に当たる3万7,909tと県外からの移入量2万8,677tを加えた6万6,586tが処理された。処理量は、前年に比べ7.9%増加した。

また、県内の飲用牛乳の消費量は、3万1,727kℓで前年に比べ5.8%減少した。

(7) 生乳の学校給食用供給量の推移



資料: 県畜産課「学校給食用牛乳供給事業調査」

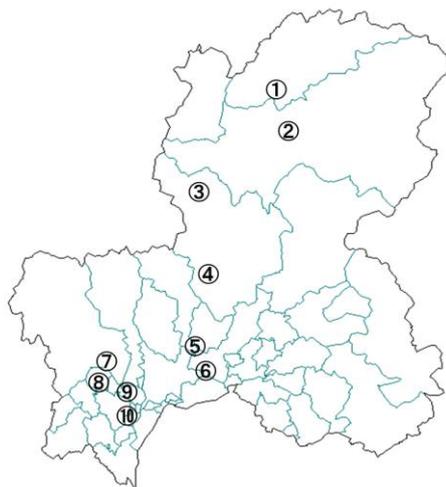
供給量はわずかに減少、供給割合は上昇

平成26年度生乳の学校給食用供給量は、前年度と比べて1.7%減の7,619tとなった。また、生乳の総生産量に対する供給割合は、17.5%と上昇した。(平成26年度県内総生産量 43,485t)

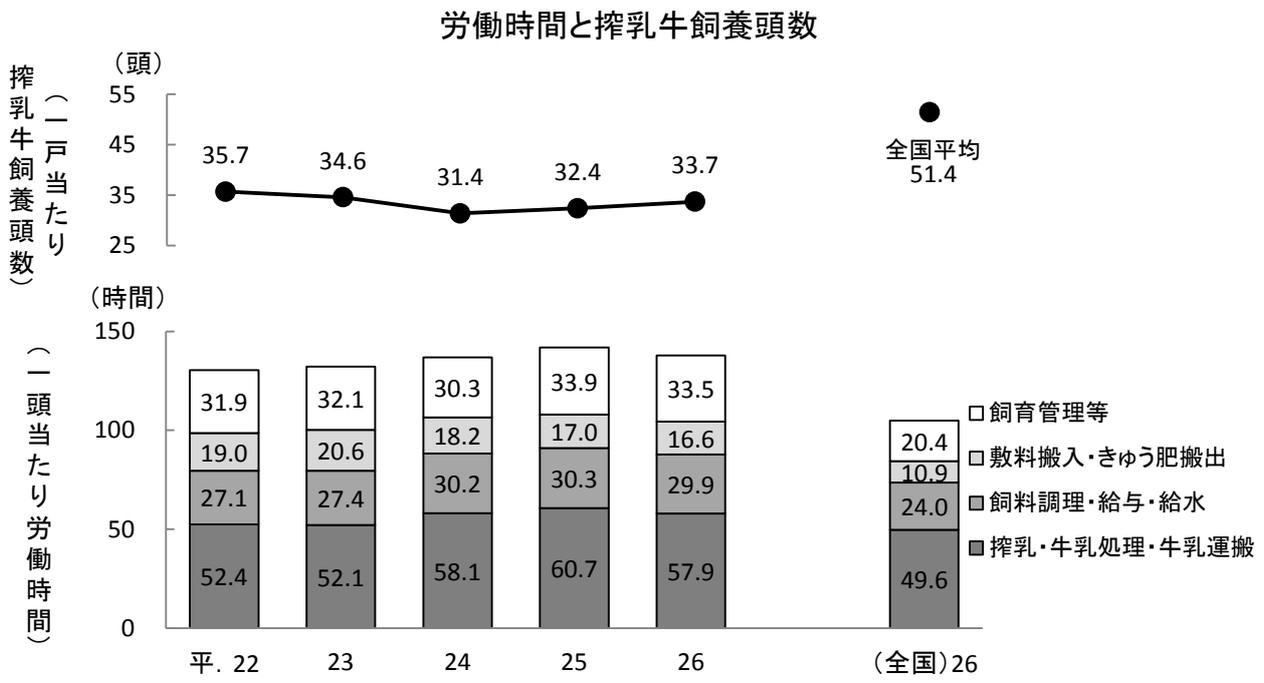
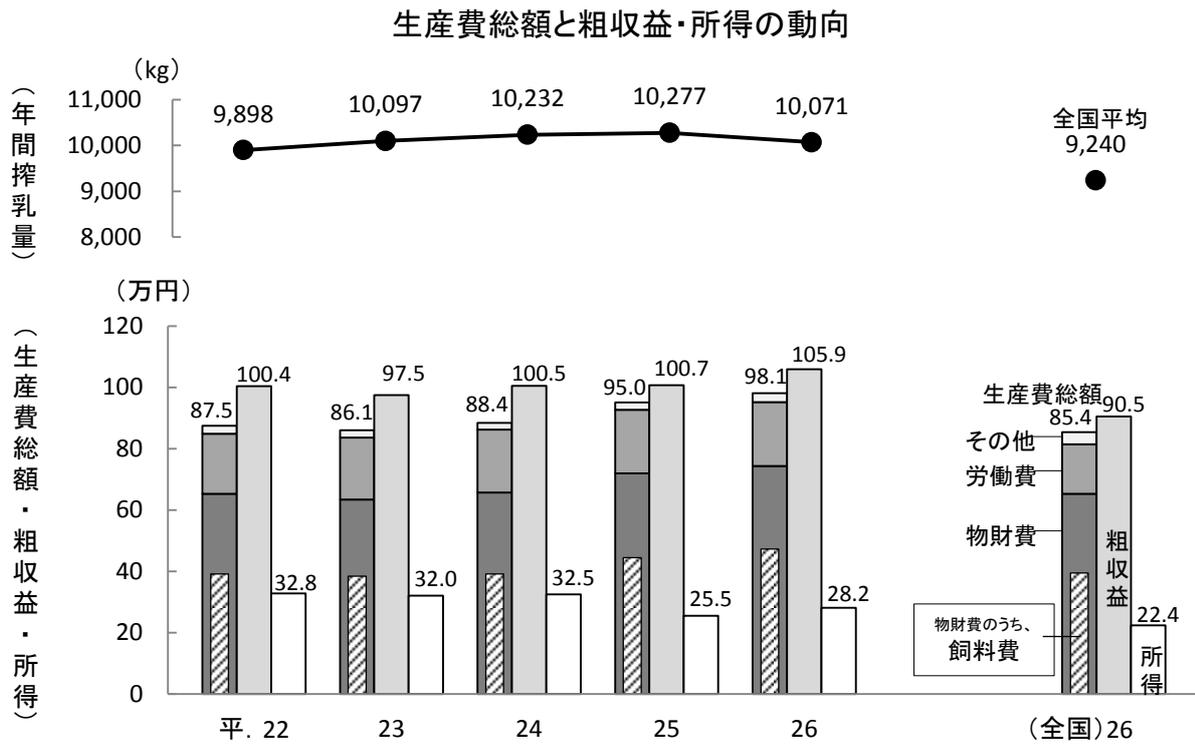
(8) 県内の学校給食用牛乳供給乳業工場

	工場名	〒	所在地	電話番号	FAX番号
①	牧成舎	509-4242	飛騨市古川町増島町17-8	0577-73-2226	0577-73-4763
②	飛騨酪農農業協同組合	506-0035	高山市新宮町3369	0577-32-0208	0577-32-0315
③	株たかすファーマーズ	501-5301	郡上市高鷲町ひるがの4670-233	0575-73-1022	0575-73-1023
④	旬郡上乳社	501-4222	郡上市八幡町島谷1204	0575-65-3592	0575-65-3176
⑤	美濃酪農農業協同組合連合会北濃工場	501-3756	美濃市生櫛472	0575-33-4455	0575-35-1262
⑥	関牛乳(株)	501-3835	関市観音前41	0575-22-0402	0575-22-3043
⑦	棚橋牛乳	501-0619	揖斐郡揖斐川町三輪1281-1-1	0585-22-0461	0585-23-1582
⑧	棚橋牧場	503-2424	揖斐郡池田町池野470	0585-45-2155	0585-45-7805
⑨	東海牛乳(株)	503-2304	安八郡神戸町丈六道66	0584-27-4131	0584-27-7511
⑩	岐阜グリコ乳業(株)	503-0123	安八郡安八町南條1201	0584-64-2345	0584-64-4511

資料: 県畜産課



(9)牛乳の生産費(搾乳牛1頭当たり)



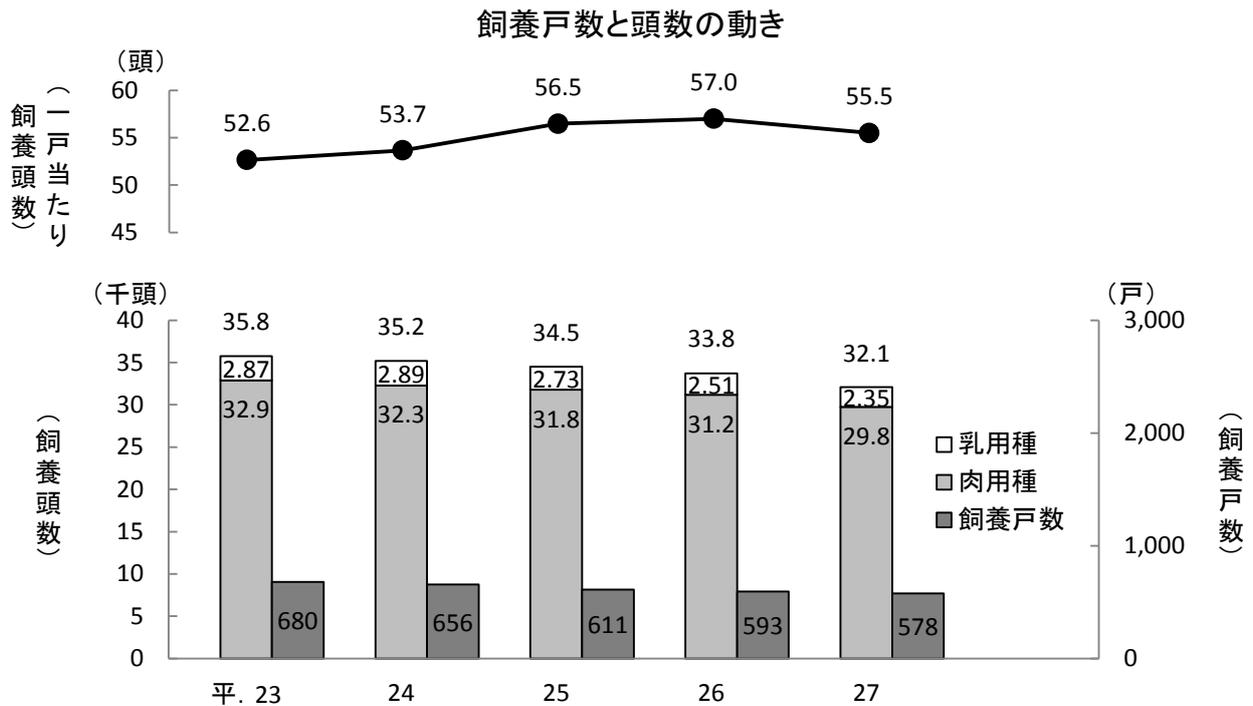
資料: 農林水産省統計部「農業経営統計調査 畜産物生産費統計」

生産費総額、粗収益、所得いずれも増加

平成26年度の搾乳牛1頭当たり生産費総額は98万1,353円で、前年に比べ3.3%増加し、全国平均と比べると12万7,123円上回っている。

粗収益も105万8,824円と前年に比べ5.2%増加し、この結果、搾乳牛1頭当たり所得は28万1,533円と前年に比べ2万6,341円増加した。

(2) 肉用牛の飼養戸数と頭数

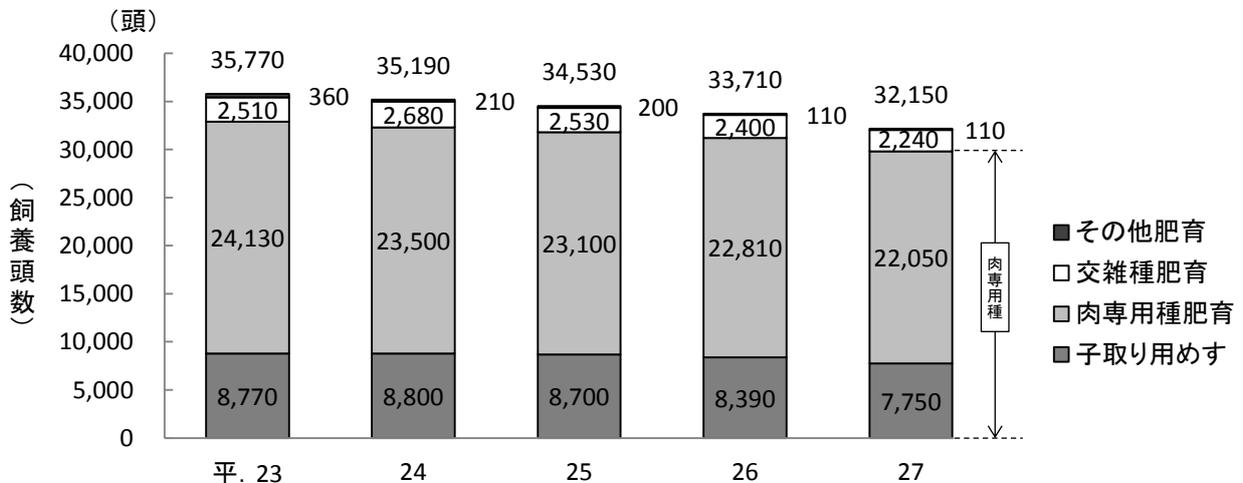


資料:農林水産省統計部「畜産統計調査」

飼養戸数、頭数、1戸当たり頭数いずれも減少

平成27年2月1日現在の飼養戸数は578戸で、前年に比べ2.5%減少した。また、飼養頭数は3万2,100頭で、前年に比べ5.0%減少した。種類別にみると、肉用種は2万9,750頭で前年に比べ6.4%減少、乳用種は2,350頭で前年に比べ5.0%減少した。1戸当たり飼養頭数は55.5頭で、前年に比べて2.6%減少した。

(3) 肉用牛の種別飼養頭数

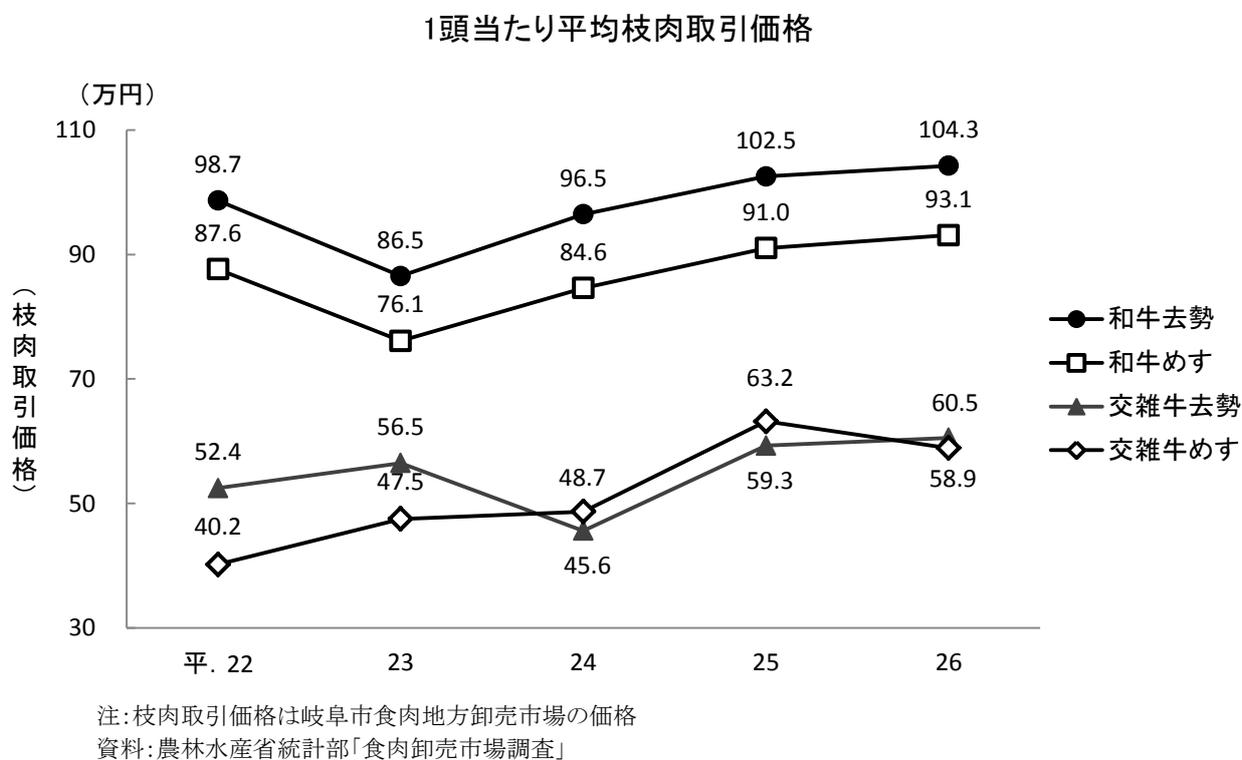
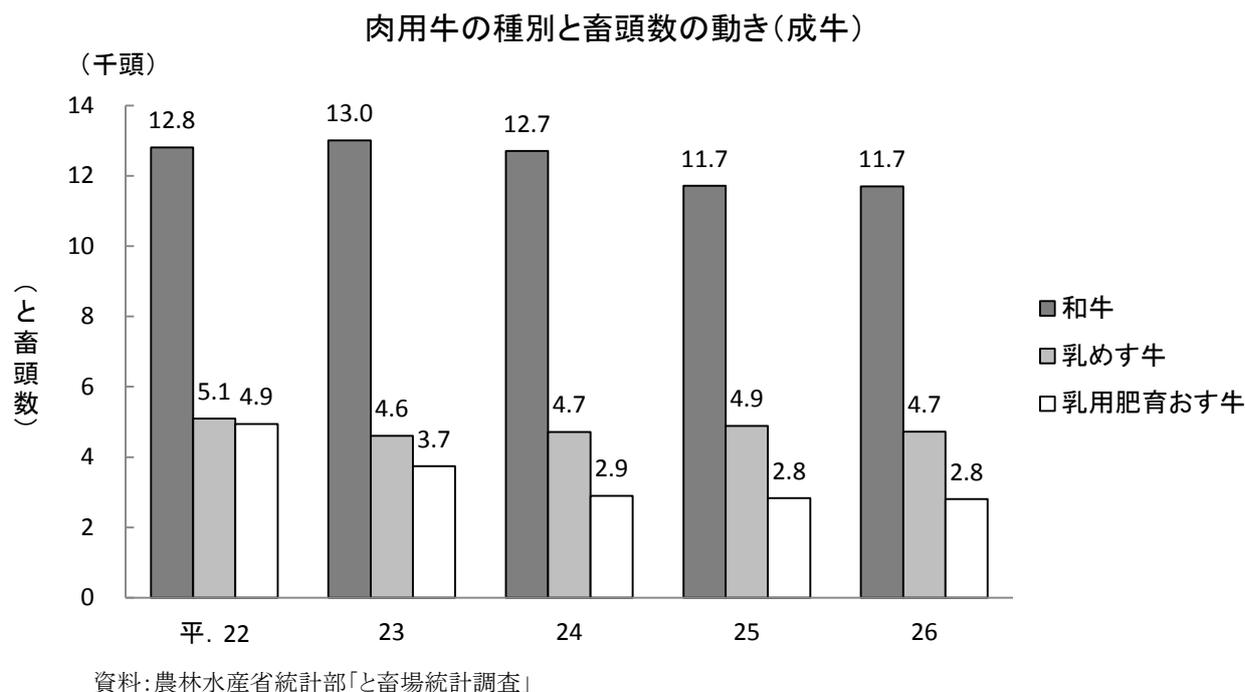


資料:農林水産省統計部「畜産統計調査」

子取り用めす牛飼養頭数は減少、交雑種割合は前年並み

子取り用めす牛飼養頭数は7,750頭で、前年に比べ7.6%減少した。また、乳用種に占める交雑種の割合は、95.3%でやや増加した。

(4) 肉用牛のと畜頭数と取引価格



肉用牛のと畜頭数は減少、和牛の1頭当たり枝肉取引価格はやや上昇

平成26年の肉用牛のと畜頭数は1万9,368頭で、前年に比べ1.2%減少した。これを畜種別にみると、和牛では0.1%、乳用肥育おす牛では1.0%、乳めす牛では3.3%減少した。

1頭当たりの平均枝肉取引価格は、和牛去勢104万2,769円、和牛めす93万925円、交雑牛去勢60万5,429円、交雑牛めす58万8,955円で、前年に比べ和牛去勢は1.7%、和牛めすは2.3%、交雑牛去勢は2.1%上昇し、交雑牛めすは6.8%低下した。

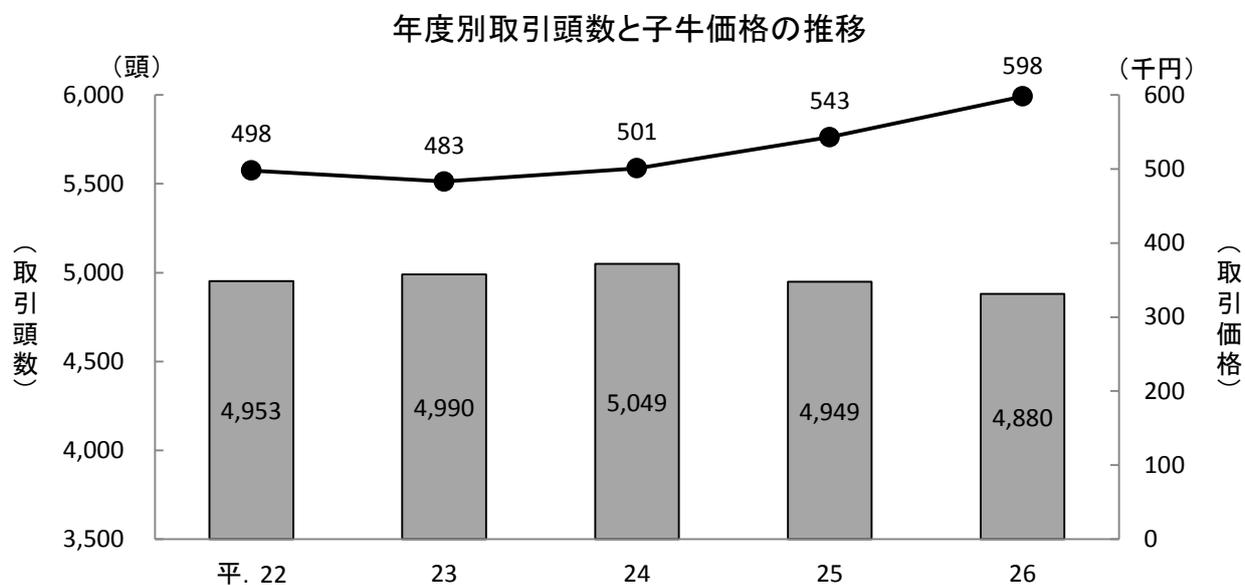
(5) 県内の子牛市場

市場名	〒	所在地	平成26年度年間取引頭数
飛騨家畜市場	506-0001	高山市冬頭町597	2,678 頭
関家畜市場	501-3928	関市西田原字大河原441	2,202 頭

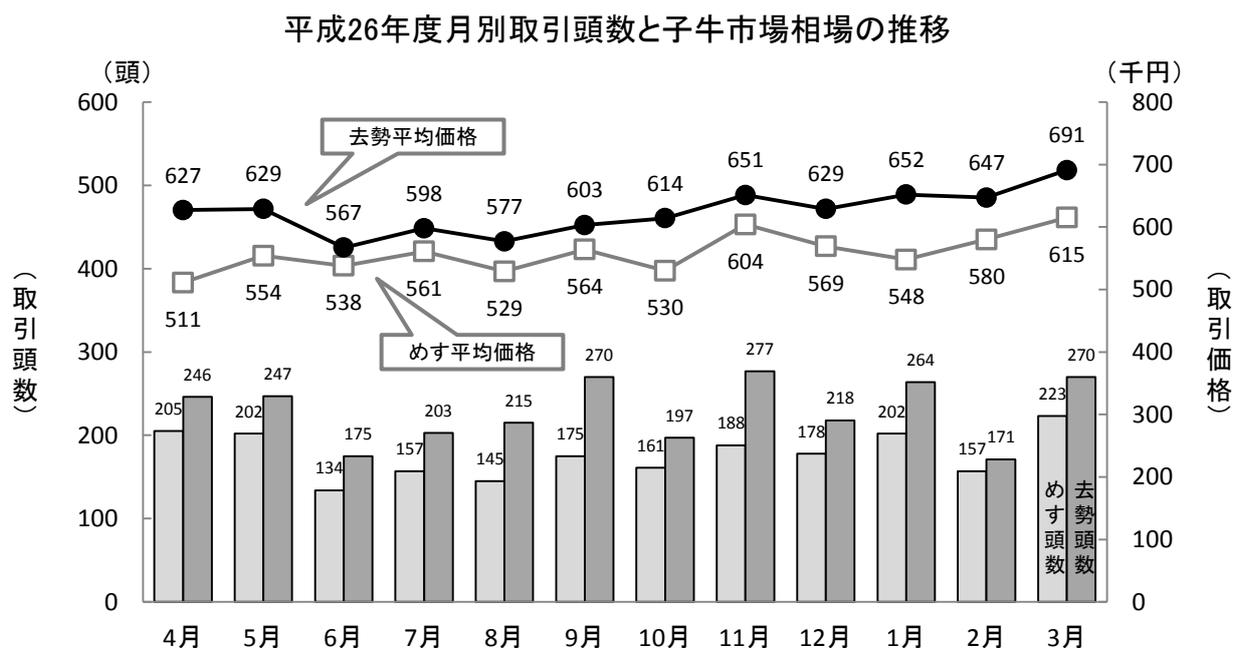
資料: (独)農畜産業振興機構

2202

(6) 肉用子牛価格



資料: (独)農畜産業振興機構

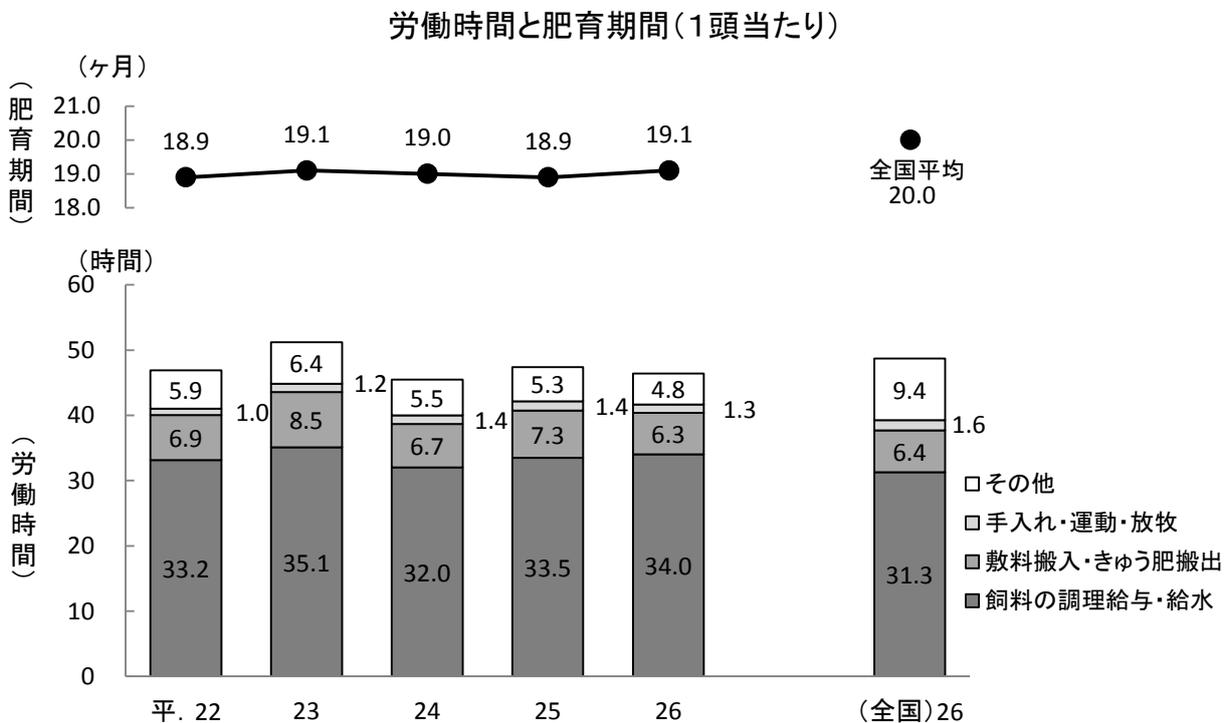
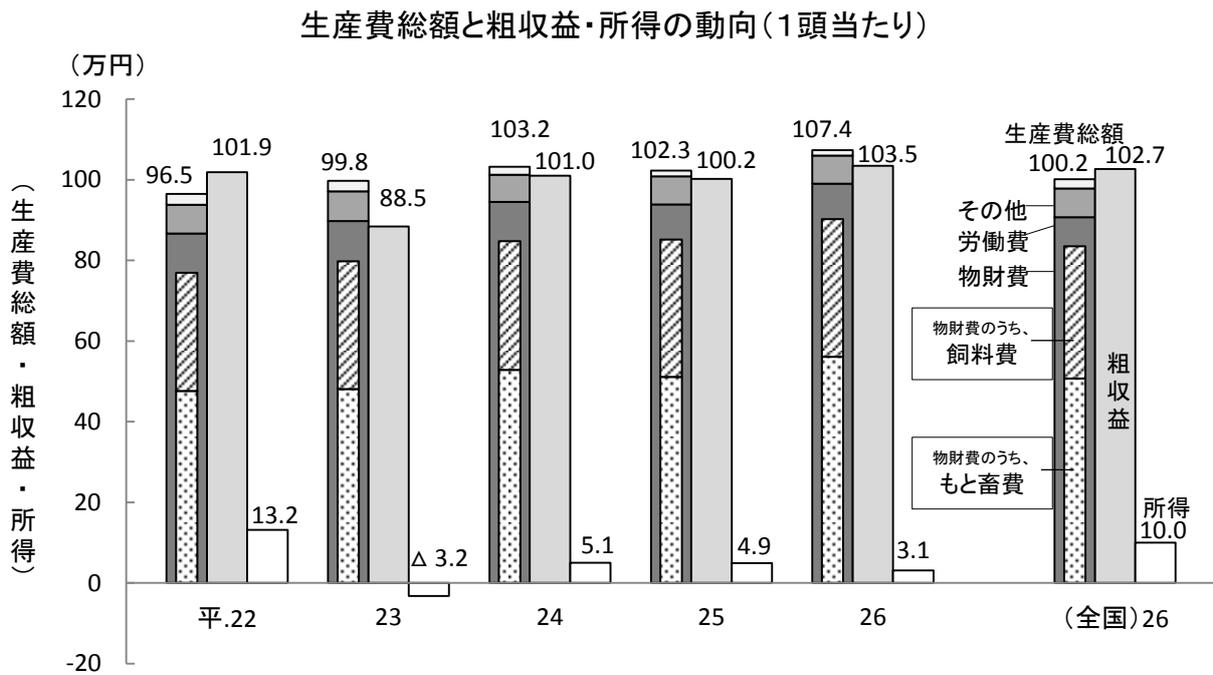


資料: (独)農畜産業振興機構

肉用子牛の取引頭数は前年並み、取引価格は上昇

平成26年度の岐阜県内子牛市場の取引頭数は4,880頭で、ほぼ前年並みであった。肉用子牛価格については598千円で、前年に比べて10.1%(55千円)上昇した。

(7) 肥育牛の生産費(去勢若齢肥育牛1頭当たり)

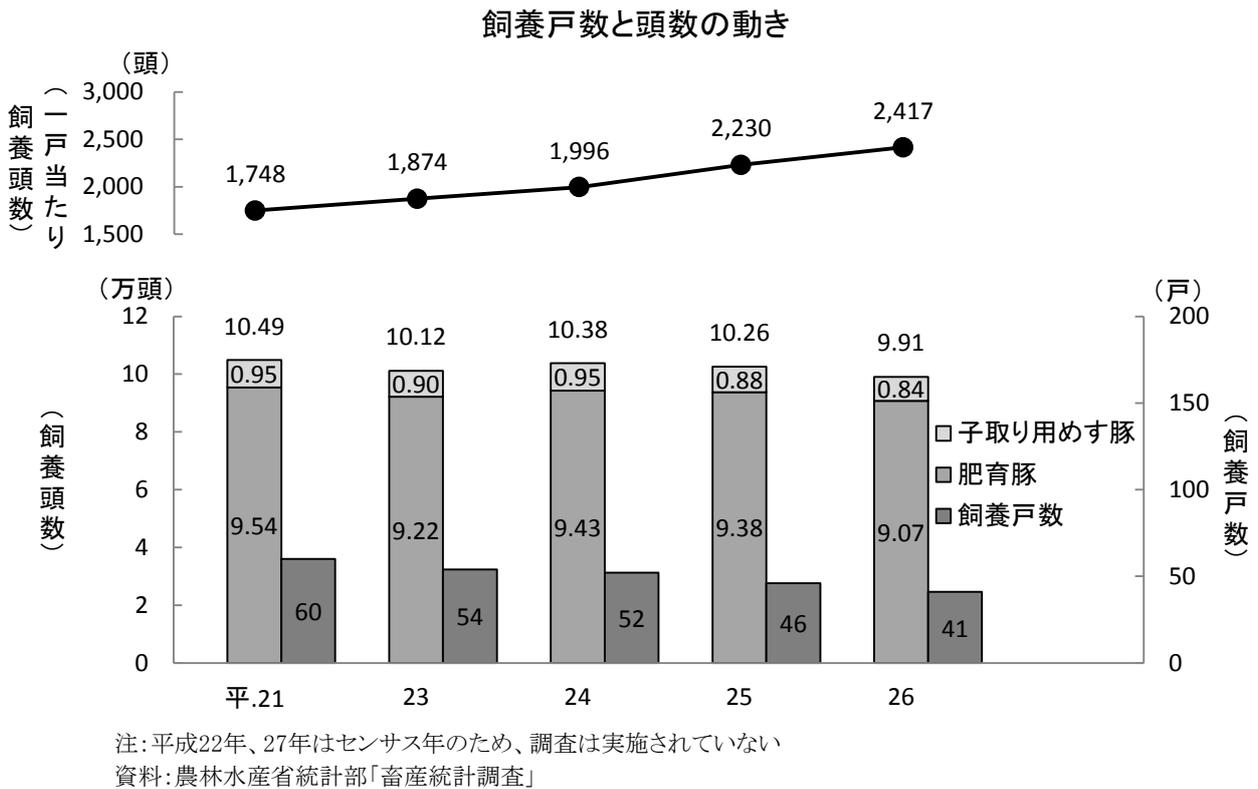


生産費総額及び粗収益は増加、所得は減少

平成26年度の去勢若齢肥育牛1頭当たり生産費総額は107万3,893円であり、前年に比べ5.0%増加し、全国平均に比べると7万2,273円上回った。

粗収益は103万4,624円と前年に比べ3.2%の増加であり、1頭当たり所得は3万1,291円と前年に比べて36.6%減少した。

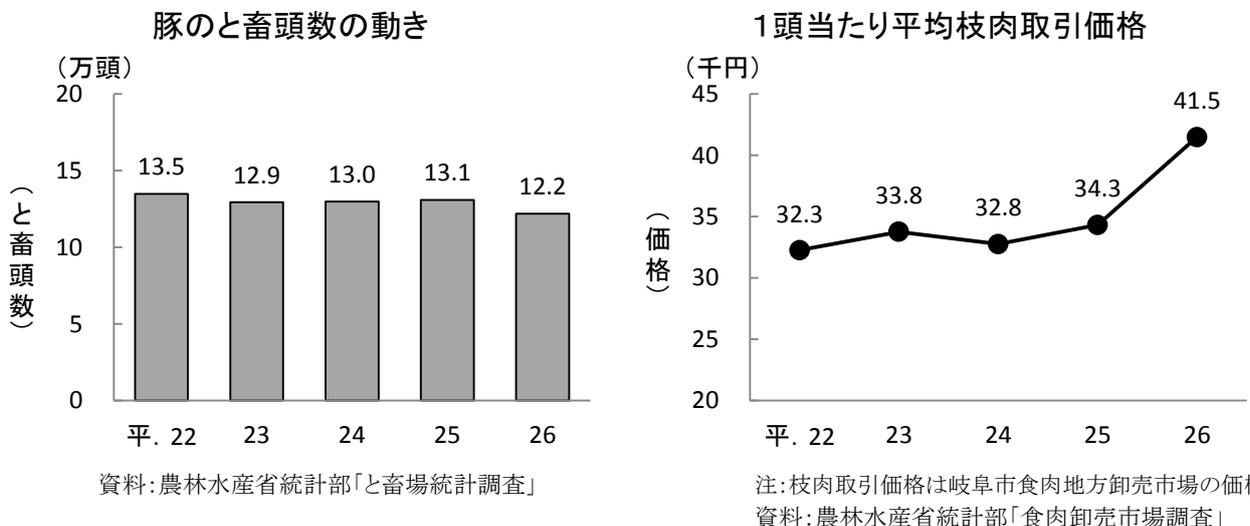
(2) 豚の飼養戸数と頭数



飼養戸数・頭数ともに減少、1戸当たり頭数は増加

平成26年2月1日現在の飼養戸数は41戸で、前年に比べ10.9%減少、飼養頭数は9万9,100頭で、前年に比べ3.4%減少した。
1戸当たりの飼養頭数は2,417頭で、前年に比べ8.4%増加し、全国平均の1,810頭を上回っている。

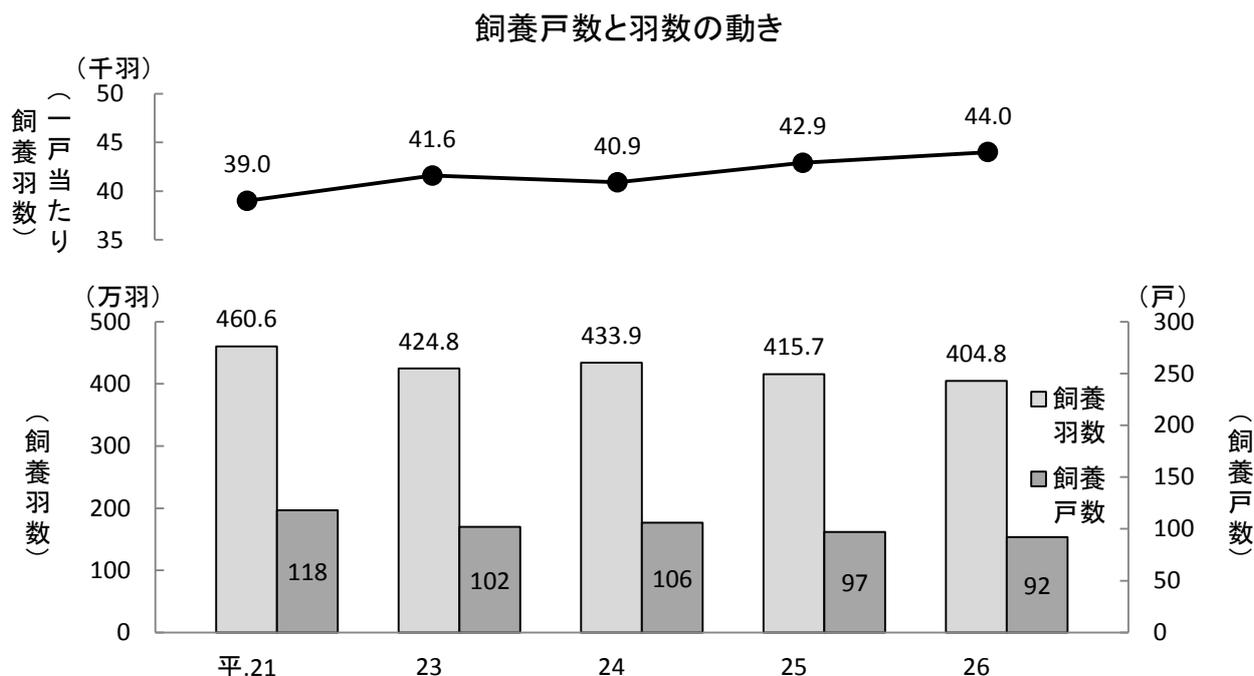
(3) 豚のと畜頭数と取引価格



1頭当たり枝肉取引価格は上昇

平成26年の豚のと畜頭数は12万1,952頭で、前年に比べ6.9%減少、肉豚1頭当たり平均価格は4万1,489円で、前年に比べ20.9%上昇した。

(2) 採卵鶏の飼養戸数と羽数



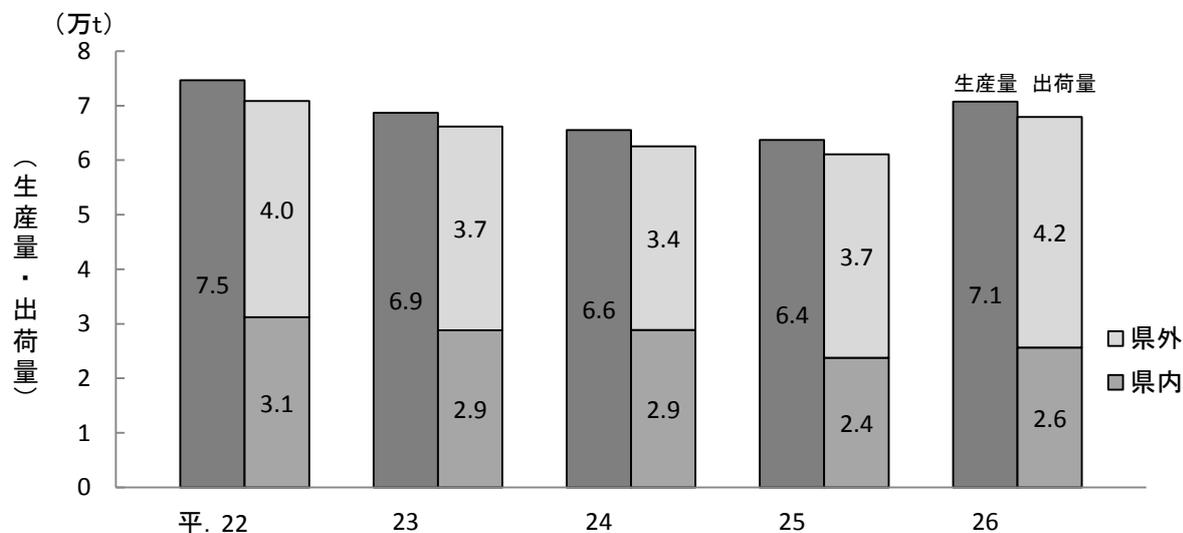
注:平成22年、27年はセンサス年のため、調査は実施されていない
資料:農林水産省統計部「畜産統計調査」

飼養戸数・羽数ともに減少、1戸当たり羽数は増加

平成26年2月1日現在の飼養戸数(種鶏のみの飼養者を除く)は92戸で、前年に比べ5.2%減少した。成鶏めす飼養羽数(種鶏を除く)は404万8,000羽で、前年に比べ2.6%減少した。

なお、1戸当たり成鶏めす羽数は4万4,000羽で、前年に比べ2.6%増加した。全国平均は、5万2,200羽で、前年に比べ4.0%増加した。

(3) 鶏卵の生産量と出荷量



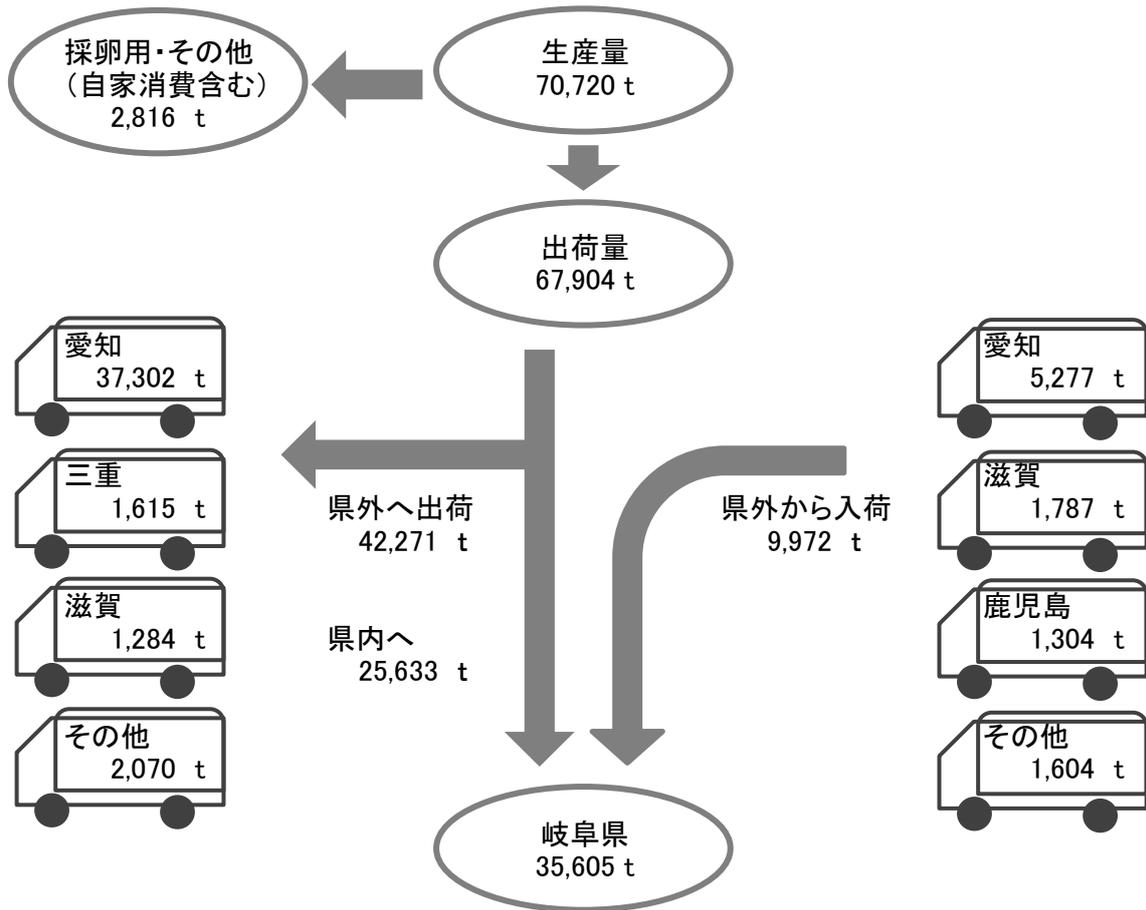
資料:農林水産省統計部「鶏卵流通統計調査」

生産量、出荷量ともに増加

平成26年の鶏卵生産量及び出荷量はともに増加し、それぞれ7万720t、6万7,904tとなった。

(4) 鶏卵の流通

鶏卵の流通経路(平成26年1月～12月)



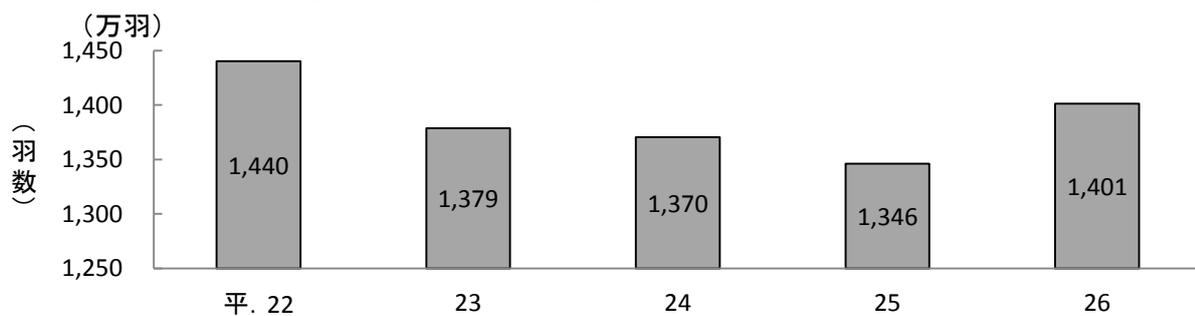
資料:農林水産省統計部「鶏卵流通統計調査」

県内への出荷量、県外への出荷量ともに増加

平成26年の鶏卵出荷量のうち、県内への出荷量は2万5,633tで前年に比べ7.9%増加し、県外への出荷量は4万2,271tで前年に比べ13.2%増加した。一方、県外からの入荷量は、9,972tで前年に比べ1.9%減少した。

(5) ひな出荷羽数

県内登録ふ化業者の採卵用ひな出荷羽数の動き

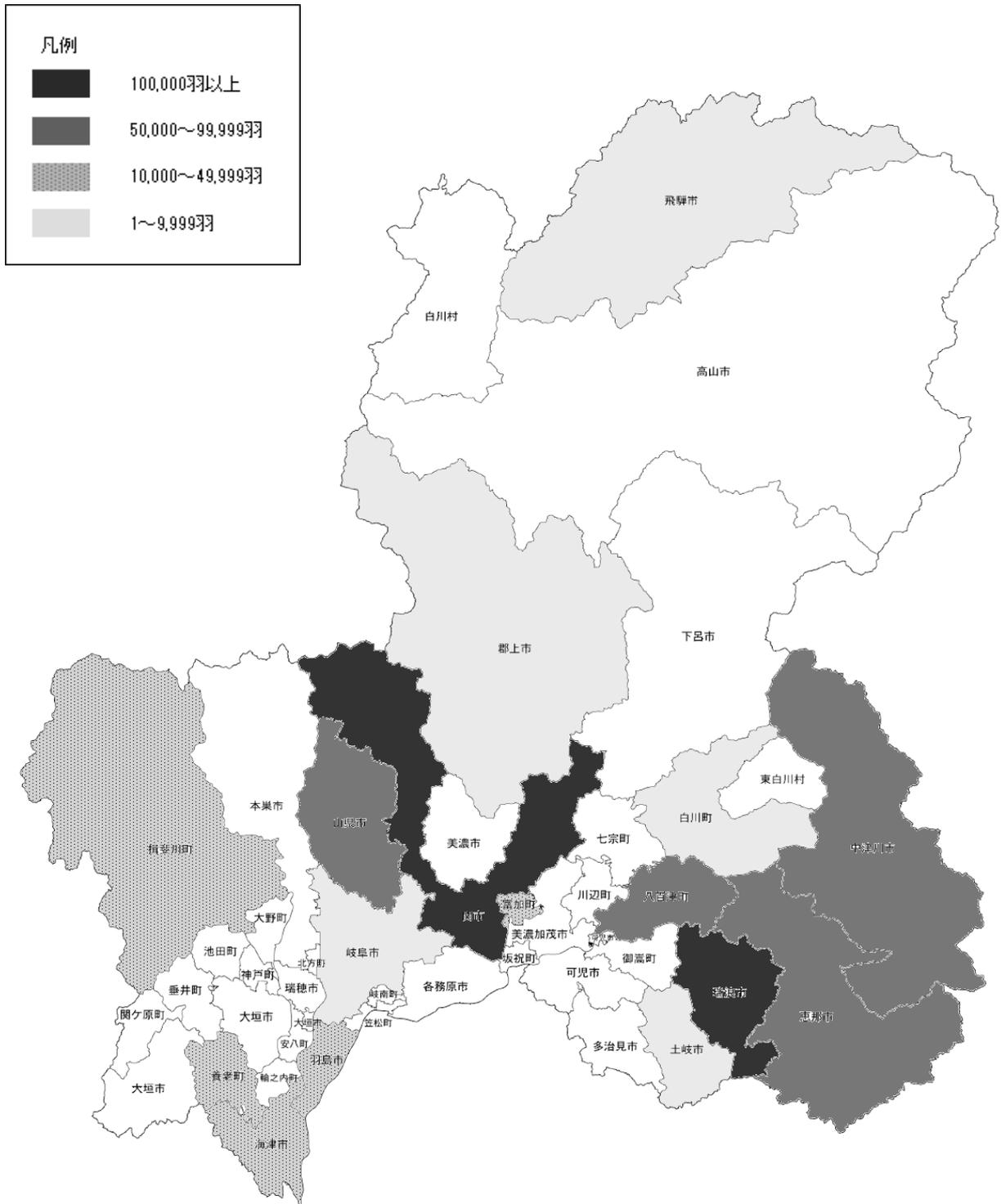


資料:県畜産課

採卵用ひな出荷羽数は増加

登録ふ化業者の採卵用ひな出荷羽数は、1,401万羽であり前年に比べ4.1%増加した。

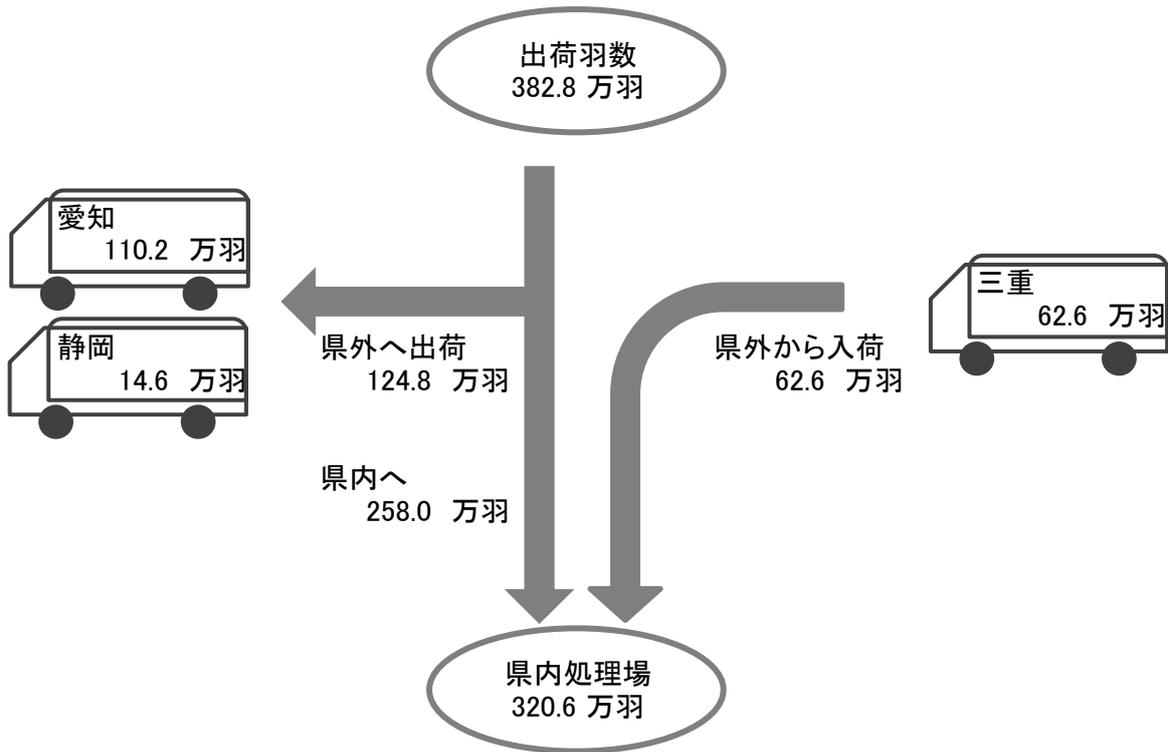
(6)ブロイラーの飼養羽数の分布(平成27年2月1日現在)



資料:畜産課

(7)ブロイラーの流通

ブロイラーの流通経路(平成26年1月～12月)



資料:農林水産省統計部「食鳥流通統計調査」

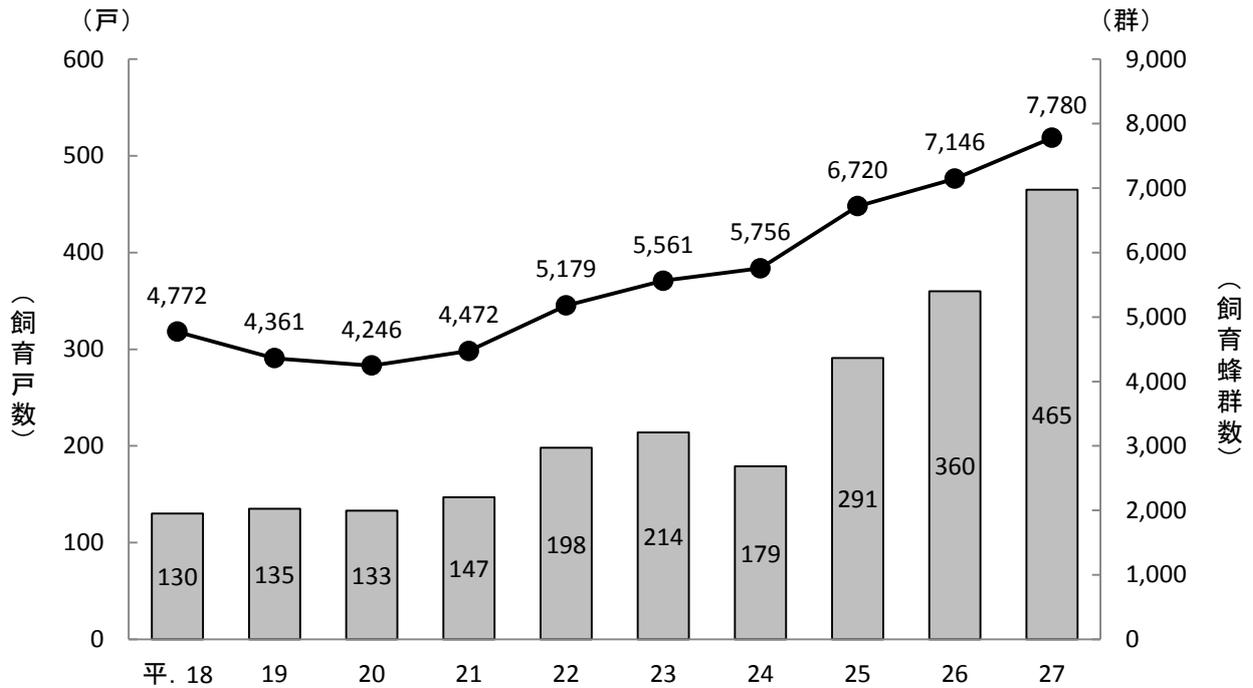
出荷羽数は前年並み、県内処理羽数はやや増加

平成26年のブロイラー出荷羽数は前年並みの382万8,000羽であった。県内処理場へのお荷羽数は258万羽で前年に比べ5.2%増加した。また、県外への出荷羽数は124万8,000羽で前年に比べ8.6%減少した。

県外からの入荷羽数は前年並みの62万6,000羽であった。県内処理場の総処理羽数は、320万6,000羽で前年に比べ4.1%増加した。

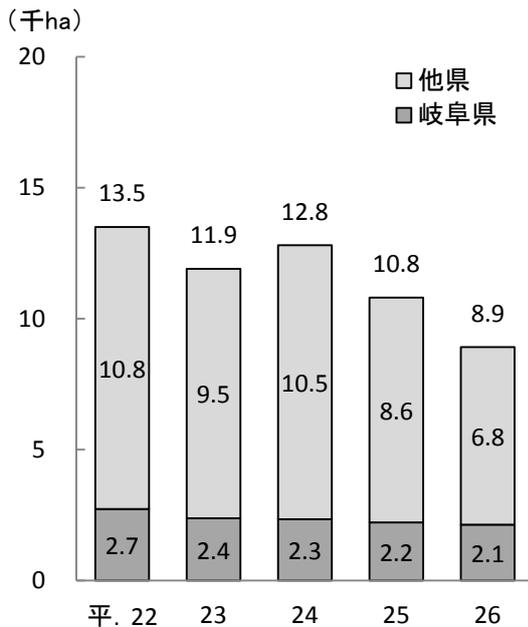
5 養蜂

蜜蜂飼育状況の推移



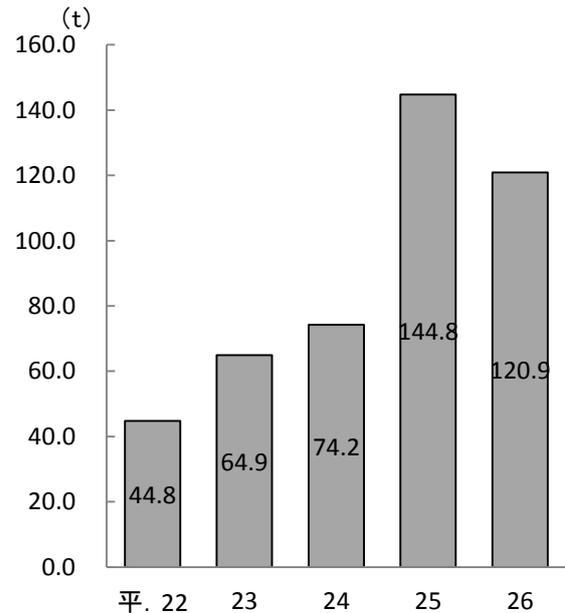
資料:養蜂振興法に基づく「飼育届」届け出結果

全国のレンゲ作付面積に占める岐阜県の割合



資料:農林水産省「養蜂をめぐる情勢」、県畜産課

県内のはちみつ生産量



資料:岐阜県養蜂組合連合会

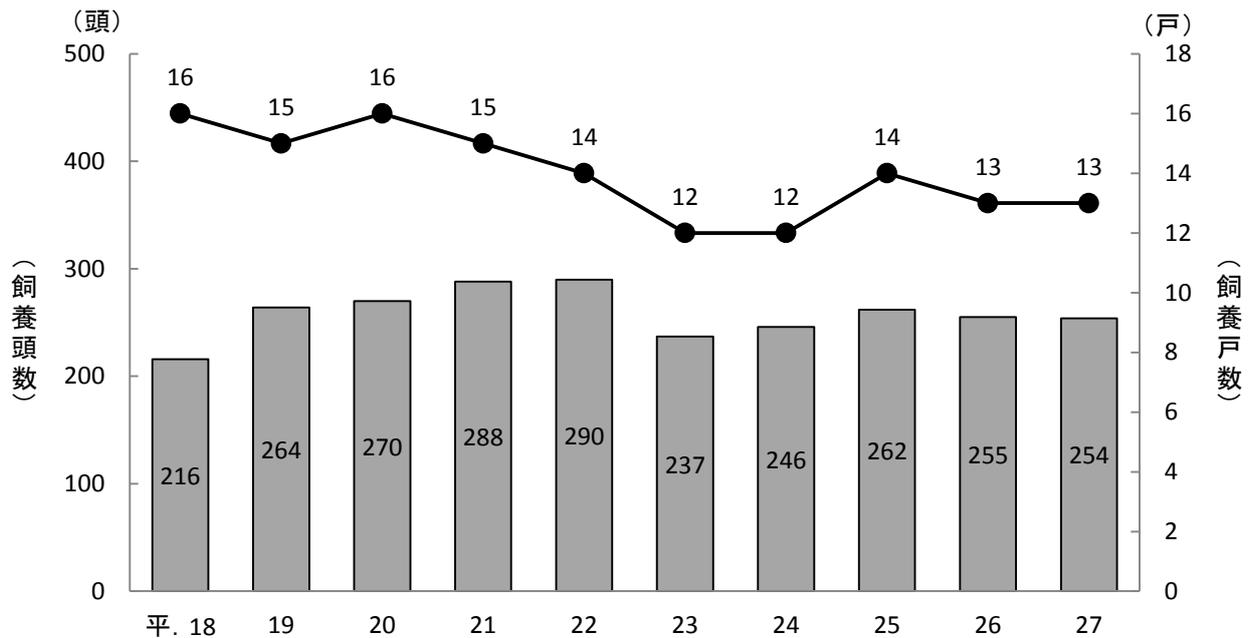
飼育戸数、飼育群数とも大幅に増加

平成24年6月の養蜂振興法の改正により、平成25年1月1日から蜜蜂飼育届の対象が趣味等で蜜蜂を飼育する者にまで拡大されたことから、平成26年度の届出結果に基づく飼育戸数、蜂群数は前年度同様に大幅に増加した。

県の花であり、蜜源として重要な役割を果たしているレンゲの作付面積は、年々減少傾向にあり、平成25年度は2.1千haであった。平成26年度の県内はちみつ生産量は、前年よりも減少した。

6 めん羊・馬

(1) めん羊の飼養戸数と頭数

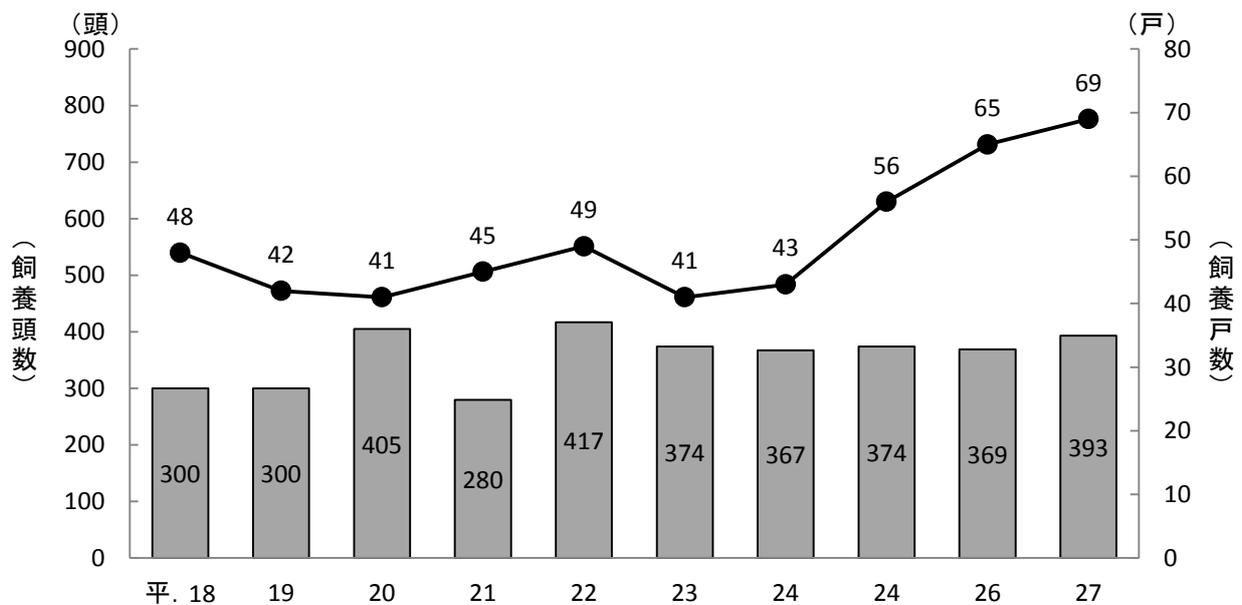


資料: 県畜産課

めん羊の飼養頭数は前年並

平成27年2月1日現在のめん羊の飼育戸数は13戸であった。飼育頭数は、前年に比べて1頭減少して254頭になった。

(2) 馬の飼養戸数と頭数



注: 笠松競馬は除く

資料: 県畜産課

馬の飼育頭数はやや増加

平成27年2月1日現在の馬の飼養戸数は、69戸であった。飼養頭数は、前年に比べて24頭増加して393頭となった。

Ⅲ 統 計 表

1 畜産産出額

この表は、「生産農業所得統計」の結果による。

単位：億円

年次	農業産出額	畜産計	肉用牛	乳用牛		豚	鶏	鶏卵		その他畜産物
					生乳					
全国 平. 26	84 279	29 912	6 017	8 029	6 979	6 412	8 860	5 113	595	
東海3県 26	5 165	955	227	142	129	164	413	327	45	
岐阜 平. 21	1 161	408	101	58	52	69	176	132	3	
” 22	1 114	408	100	57	51	69	178	136	4	
” 23	1 130	390	92	54	48	68	173	132	4	
” 24	1 147	380	102	52	47	64	158	117	4	
” 25	1 132	392	97	52	46	65	171	127	7	
” 26	1 099	432	102	53	46	71	200	153	6	

注：四捨五入の関係で、畜産計と内訳計は必ずしも一致しない。

2 家畜飼養戸数及び頭羽数

この表は、「畜産統計調査」の結果による。ただし、平成22年は農業センサス実施年のため豚及び採卵鶏の調査は行っていない。各年次とも2月1日現在。

採卵鶏については、成鶏めす羽数1,000羽以上の飼養者を調査対象とした。

(1) 家畜飼養戸数及び頭羽数(概要)

年次	乳用牛				肉用牛			
	飼養戸数	飼養頭数	2歳以上	1戸当たり頭数	飼養戸数	飼養頭数	乳用種	1戸当たり頭数
全国 平. 25	19 400	1 423 000	992 100	73.4	61 300	2 642 000	873 400	43.1
” 26	18 600	1 395 000	957 800	75	57 500	2 567 000	851 400	44.6
” 27	17 700	1 371 000	934 100	77.5	54 400	2 489 000	827 700	45.8
東海3県 平. 25	602	43 700	39 100	72.6	1 220	111 700	45 200	91.6
” 26	581	42 320	33 380	72.8399312	1 186	107 200	41 920	90.4
” 27	553	40 430	32 180	73.1	1 128	103 200	39 960	91.5
岐阜 平. 25	155	7 250	5 400	46.8	611	34 500	2 730	56.5
” 26	151	7 020	5 150	46.5	593	33 800	2 510	57.0
” 27	145	6 780	4 950	47	578	32 100	2 350	56

(1)家畜飼養戸数及び頭羽数(概要) (つづき)

年次	豚			1戸当たり 頭数
	飼養戸数	飼養頭数	うち子取り用めす	
	戸	頭	頭	頭
全 国 平. 25	5 570	9 685 000	899 700	1 738.8
" 26	5 270	9 537 000	885 300	1 809.7
" 27	nc
東海3県 平. 25	331	572 400	51 000	1 729.3
" 26	319	570 100	50 660	1 787.1
" 27	nc
岐 阜 平. 25	46	102 600	8 820	2 230.4
" 26	41	99 100	8 360	2 417.1
" 27	nc

(つづき)

年次	採卵鶏						ブロイラー		
	飼養戸数	種鶏のみ 飼養者除く	飼養羽数	種鶏を除く	成鶏めす	1戸当たり成 鶏めす羽数 (種鶏を除 く)	飼養戸数	飼養羽数	1戸当たり 羽数
全 国 平. 25	2 730	2 650	174 784	172 238	133 085	50 221	2 420	131 624	54.4
" 26	2 640	2 560	174 806	172 349	133 506	52 151	2 380	135 747	57.0
" 27	nc	nc
東海3県 平. 25	386	366	20 624	20 262	15 947	43 571	60	2 605	43.4
" 26	368	346	20 506	20 182	15 666	45 277	56	2 798	50.0
" 27	nc	nc
岐 阜 平. 25	113	97	5 560	5 258	4 157	42 856	19	916	48.2
" 26	109	92	5 437	5 170	4 048	44 000	18	1 003	55.7
" 27	nc	nc

注：ブロイラー飼養戸数・羽数には、出荷羽数が年間3千羽未満の飼養者を含めていない。

(2)家畜飼養戸数及び頭羽数(年次別)

ア 乳用牛

単位 { 戸数：戸
頭数：頭

年次	飼養戸数	飼養頭数							
		合計	2歳以上						2歳未満
			計	経産牛			未經産牛		
				小計	搾乳牛	乾乳牛			
岐 阜 平.22	184	8 190	6 450	6 120	5 440	680	330	1 740	
” 23	178	7 940	5 890	5 710	5 080	640	180	2 050	
” 24	167	7 670	5 780	5 440	4 860	590	330	1 890	
” 25	155	7 250	5 400	5 210	4 640	570	190	1 860	
” 26	151	7 020	5 150	5 060	4 590	480	90	1 870	
” 27	145	6 780	4 950	4 860	4 400	460	90	1 830	

イ 肉用牛

単位 { 戸数：戸
頭数：頭

年次	飼養戸数	乳用種のある戸数	飼 養 頭 数								
			計	肉 用 種					乳用種		
				小計	めす	子取り用	おす	小計	交雑種	めす	交雑種
岐 阜 平.22	718	111	36 000	32 700	15 800	8 910	16 900	3 350	2 900	2 190	2 180
” 23	680	86	35 800	32 900	15 900	8 770	17 000	2 870	2 510	1 900	1 900
” 24	656	97	35 200	32 300	15 500	8 800	16 800	2 890	2 680	1 950	1 920
” 25	611	86	34 500	31 800	15 400	8 700	16 300	2 730	2 530	1 820	1 760
” 26	593	73	33 800	31 200	15 100	8 390	16 200	2 510	2 400	1 790	1 770
” 27	578	72	32 100	29 800	14 500	7 750	15 300	2 350	2 240	1 540	1 540

ウ 豚

単位 { 戸数：戸
頭数：頭

年次	飼養戸数	子とり用めす豚のいる戸数	飼 養 頭 数					
			計	子とり用めす豚	種おす豚	肥育豚	その他	
岐 阜 平.22
” 23	54	47	101 200	9 030	410	87 400	4 340	
” 24	52	47	103 800	9 480	460	88 800	5 050	
” 25	46	41	102 600	8 820	370	91 900	1 570	
” 26	41	33	99 100	8 360	350	87 700	2 740	
” 27	

注：平成22年、27年はセンサス年のため、調査は実施されていない。

エ 採卵鶏

単位 { 戸数：戸
羽数：1000羽

年次	飼養戸数	採卵鶏(種鶏のみの飼養者を除く)	飼 養 羽 数				
			計	採 卵 鶏 (種鶏を除く)			種 鶏
				小計	ひな(6ヶ月未満)	成鶏めす(6ヶ月以上)	
岐 阜 平.22
” 23	124	102	5 679	5 358	1 110	4 248	321
” 24	122	106	6 187	5 915	1 576	4 339	272
” 25	113	97	5 560	5 258	1 101	4 157	302
” 26	109	92	5 437	5 170	1 122	4 048	267
” 27

注：平成22年、27年はセンサス年のため、調査は実施されていない。

注：1,000羽以上の飼養者を調査対象とした。

3 家畜飼養規模別飼養戸数及び頭羽数

この表は、「畜産統計調査」の結果による。

ただし、平成22年、27年の豚、採卵鶏についてはセンサス年のため調査なし。

(1) 乳用牛

単位{ 戸数：戸
頭数：頭

年次	計	子畜のみ	成畜頭数規模						
			1～19	20～29	30～49	50～79	80～99	100頭以上	
戸数									
全国	平. 27	17 400	490	3 530	2 370	4 630	3 520	1 020	1 880
東海3県	27	538	6	92	83	168	103	24	62
岐阜	平. 22	179	-	45	39	69	18	2	6
〃	23	173	-	40	39	70	13	2	9
〃	24	162	-	42	36	61	14	3	6
〃	25	150	1	38	33	53	16	3	6
〃	26	146	2	36	37	47	16	5	3
〃	27	140	2	38	33	45	14	3	5
頭数									
全国	平. 27	1 335 000	9 280	59 000	77 000	249 100	305 200	129 000	505 900
東海3県	27	38 980	x	1 240	2 520	8 350	7 910	2 670	16 140
岐阜	平. 22	7 400	-	640	1 120	3 070	1 310	x	1 030
〃	23	7 170	-	620	1 100	2 730	960	x	1 580
〃	24	6 920	-	490	1 160	2 870	1 040	370	1 000
〃	25	6 530	x	630	1 000	2 360	1 140	360	1 040
〃	26	6 270	x	570	1 080	2 150	1 160	670	630
〃	27	6 010	x	560	930	2 030	1 100	420	960

注：この表には、学校・試験場等の非営利的な飼養者を含まない。(以下各表においても同じ)

頭数及び最下位層は3桁以下の数値についても、1桁目を四捨五入した。

(2) 肉用牛

単位{ 戸数：戸
頭数：頭

年次	計	総飼養頭数規模							
		1～4	5～9	10～19	20～49	50～99	100～199	200頭以上	
戸数									
全国	平. 27	54 000	16 700	11 500	9 610	8 260	3 730	2 130	2 110
東海3県	27	1 101	152	127	150	215	162	154	141
岐阜	平. 22	708	180	115	88	154	70	69	32
〃	23	670	126	127	108	141	63	69	36
〃	24	645	124	111	96	144	75	53	42
〃	25	601	116	84	107	130	64	64	36
〃	26	583	107	80	102	128	69	61	36
〃	27	567	106	83	94	121	71	56	36
頭数									
全国	平. 27	2 465 000	46 300	82 000	138 900	269 700	274 900	308 100	1 346 000
東海3県	27	101 700	360	840	2 060	6 890	11 710	21 980	57 900
岐阜	平. 22	34 800	590	870	1 310	4 890	5 060	10 300	11 800
〃	23	34 600	360	750	1 460	4 470	4 760	9 940	12 900
〃	24	34 000	330	750	1 120	4 570	5 010	9 570	12 700
〃	25	33 300	350	570	1 520	4 450	4 730	9 350	12 400
〃	26	32 600	290	520	1 430	4 160	4 850	8 870	12 500
〃	27	31 000	270	550	1 260	3 820	4 950	7 980	12 200

(3) 豚

単位{ 戸数: 戸
頭数: 頭

年次	計	肥育豚 なし	肥育豚飼養頭数規模						
			1~99	100~299	300~499	500~999	1000~1999	2000頭 以上	
戸数									
全 国 平. 26	5 110	354	654	604	521	1 040	915	1 020	
東海3県 26	300	9	17	21	20	60	100	73	
岐 阜 平. 22	
〃 23	50	3	4	6	6	11	10	10	
〃 24	48	1	3	4	9	10	10	11	
〃 25	42	1	2	2	6	11	9	11	
〃 26	37	3	3	-	3	11	7	10	
〃 27	
頭数									
全 国 平. 26	9 499 000	268 300	51 200	150 800	224 900	823 900	1 452 000	6 528 000	
東海3県 26	565 500	13 900	1 210	4 430	8 370	52 000	152 400	333 200	
岐 阜 平. 22	
〃 23	100 700	1 320	1 070	1 210	2 620	8 800	15 700	70 000	
〃 24	103 200	x	160	1 180	4 180	8 580	19 300	69 700	
〃 25	102 100	x	x	x	2 600	9 240	14 000	75 700	
〃 26	98 700	730	200	-	970	9 110	12 000	75 600	
〃 27	

(4) 採卵鶏(種鶏を除く)

単位{ 戸数: 戸
羽数: 1,000羽

年次	計	成鶏めす飼養羽数規模				
		1,000~ 4,999	5,000~ 9,999	10,000~ 49,999	50,000~ 99,999	100,000羽 以上
戸数						
全 国 平. 26	2 320	622	348	767	260	324
東海3県 26	315	78	45	115	44	33
岐 阜 平. 22
〃 23	92	28	11	34	11	8
〃 24	96	32	13	32	10	9
〃 25	88	28	11	31	9	9
〃 26	80	25	11	28	8	8
〃 27
羽数						
全 国 平. 26	133 453	1 489	2 363	17 735	18 390	93 476
東海3県 26	15 658	191	306	2 664	3 144	9 353
岐 阜 平. 22
〃 23	4 246	74	73	740	875	2 484
〃 24	4 337	79	87	674	767	2 730
〃 25	4 155	70	71	623	658	2 733
〃 26	4 046	66	76	603	586	2 715
〃 27

注:「種鶏のみ飼養者」及び「1,000羽未満の飼養者」を除く。
飼養羽数に「種鶏」及び「ひな」(6か月未満)は含まない。

4 生乳及び飲用牛乳

この表は、「牛乳乳製品統計調査」の結果による。

(1) 生乳生産量・移出入量・処理量

単位:t

年次 月別	生乳生産量	県外移出入量		用途別処理量			
		移入量	移出量	計	飲用牛乳 等向け	乳製品向け	自家消費 その他
全国 平. 26	7 334 264	1 730 076	1 730 076	7 334 264	3 910 940	3 364 492	58 832
東海3県 26	287 306	116 258	64 426	339 138	324 585	12 184	2 369
岐阜 平. 21	52 911	21 112	15 720	58 303	54 532	2 247	1 524
” 22	51 033	22 143	12 537	60 639	57 242	2 020	1 377
” 23	47 937	21 699	8 855	60 781	58 493	1 670	618
” 24	47 572	22 344	7 645	62 271	60 190	1 356	725
” 25	45 623	22 892	6 799	61 716	59 744	1 238	734
” 26	44 092	28 677	6 183	66 586	64 705	1 254	627
平. 26 1月	3 848	1 941	768	5 021	4 878	110	33
2月	3 630	1 847	524	4 953	4 813	96	44
3月	3 968	2 041	758	5 251	5 123	71	57
4月	3 841	2 372	655	5 558	5 421	84	53
5月	3 968	2 409	551	5 826	5 667	102	57
6月	3 648	2 617	348	5 917	5 758	107	52
7月	3 680	2 599	405	5 874	5 674	149	51
8月	3 537	2 400	548	5 389	5 219	120	50
9月	3 399	2 755	339	5 815	5 657	107	51
10月	3 529	2 692	398	5 823	5 658	112	53
11月	3 455	2 592	341	5 706	5 582	73	51
12月	3 589	2 412	548	5 453	5 255	123	75

(2) 飲用牛乳等生産量・移出入量・消費量

単位:kℓ

年次 月別	飲用牛乳						乳飲料 生産量
	生産量			移出入量		消費量	
	計	牛乳	加工乳	移入量	移出量		
全国 平. 26	3 456 269	2 988 742	467 527	1 590 113	1 590 113	3 456 269	1 330 001
東海3県 26	284 898	248 967	35 931	106 218	103 985	287 131	174 926
岐阜 平. 21	43 080	41 735	1 345	13 798	22 674	34 204	42 659
” 22	45 943	44 641	1 302	10 795	24 488	32 250	49 068
” 23	48 139	47 364	775	11 292	24 131	35 300	46 281
” 24	49 908	49 621	287	11 184	27 629	33 463	45 034
” 25	50 139	49 900	239	10 539	27 924	32 754	44 032
” 26	55 268	55 047	221	8 488	32 029	31 727	41 789
平. 26 1月	4 234	4 215	19	659	2 362	2 531	2 863
2月	4 166	4 148	18	812	2 253	2 725	2 656
3月	4 232	4 212	20	839	2 432	2 639	3 284
4月	4 601	4 582	19	668	2 654	2 615	3 166
5月	4 934	4 915	19	724	2 747	2 911	3 592
6月	5 120	5 101	19	704	3 259	2 565	3 731
7月	4 779	4 760	19	707	2 828	2 658	5 291
8月	4 199	4 180	19	730	2 664	2 265	4 117
9月	4 847	4 829	18	709	2 703	2 853	4 111
10月	4 904	4 887	17	688	2 842	2 750	3 462
11月	4 706	4 689	17	637	2 711	2 632	2 902
12月	4 546	4 529	17	611	2 574	2 583	2 614

注:ここでいう飲用牛乳消費量とは、県内の処理場等の飲用牛乳生産量から直接県外へ出荷、又は他県の処理場等から入荷した流通量(第1次流通量)を加減したものである。

(3)生乳及び飲用牛乳都道府県別移出入量

単位{ 生乳:t
飲用牛乳:k0

区分	移入量				移出量			
	都道府県	平. 24	25	26	都道府県	平. 24	25	26
生乳	計	22 344	22 892	28 677	計	7 645	6 799	6 183
	北海道	1 764	1 254	753	茨城	380	551	855
	青森	1 194	879	225	埼玉	-	106	67
	岩手	4 086	2 810	2 634	長野	1 770	891	432
	山形	-	406	1 083	愛知	4 943	4 397	4 363
	群馬	8 742	11 769	16 883	熊本	348	450	334
	長野	4 122	3 690	3 376	その他	204	404	132
	静岡	29	29	41				
	愛知	2 106	1 979	3 259				
	三重	56	-	362				
	その他	245	76	61				
飲用牛乳	計	11 184	10 539	8 488	計	27 629	27 924	32 029
	北海道	1 383	1 370	1 348	東京	307	328	327
	群馬	711	629	559	神奈川	153	165	164
	長野	27	-	-	富山	515	535	506
	愛知	7 184	7 317	5 482	石川	213	234	228
	滋賀	376	344	260	福井	107	112	119
	京都	113	39	70	静岡	211	239	217
	大阪	785	371	143	愛知	14 790	14 920	17 805
	島根	216	180	326	三重	1 916	2 941	2 703
	佐賀	377	273	278	滋賀	508	534	536
	熊本	12	15	21	京都	664	1 103	1 646
	その他	x	1	1	大阪	7 561	6 137	7 148
					兵庫	427	429	387
					その他	257	247	243

5 鶏ひな餌付け羽数

単位: 1000羽

年次 月別	餌付け羽数	
	採卵用めす	ブロイラー用
全国 平. 27	97 969	691 224
東海3県 27	9 442	13 244
岐阜 平. 22	1952	4111
” 23	1 766	4 460
” 24	1 485	4 236
” 25	1 474	4 074
” 26	1 523	3 754
” 27	1 246	4 045
平. 27 春ひな計	609	1 936
1月	107	431
2月	55	344
3月	211	212
4月	98	477
5月	77	278
6月	61	194
秋ひな計	637	2 109
7月	170	349
8月	34	337
9月	152	213
10月	146	517
11月	73	410
12月	62	283

この表は、(一社)日本種鶏孵卵協会「鶏ひなふ化羽数データ収集調査」の結果による。

6 食肉流通

この表は、「と畜場(枝肉取引)調査」「鶏卵流通統計調査」「食鳥流通統計調査」の結果による

(1) 畜種別と畜頭数と処理羽数

単位{ 肉 畜:頭
ブロイラー:1,000羽

年次 ・ 月別	豚	成牛								子牛	馬	めん羊	ブロイラー
		計	和牛			乳牛		その他の牛					
			めす	去勢	おす	めす	肥育おす	めす	おす				
全 国 平.26	16 202 855	1 149 842	245 847	261 234	341	286 353	342 610	2 070	11 387	6 760	13 474	…	661 030
東海3県 26	796 776	53 399	14 598	12 268	3	14 485	11 907	2	136	189	125	…	11 317
岐 阜 平.21	136 939	24 262	3 455	9 936	8	5 356	5 410	22	75	41	181	19	3 106
” 22	134 931	22 880	3 310	9 488	4	5 099	4 945	1	33	20	145	…	3 190
” 23	129 351	21 465	3 384	9 617	4	4 602	3 738	-	120	19	95	…	3 237
” 24	129 871	20 463	3 053	9 644	7	4 716	2 896	-	147	14	87	…	2 825
” 25	130 964	19 598	2 920	8 785	7	4 884	2 834	2	166	12	106	…	3 080
” 26	121 952	19 368	2 928	8 771	2	4 724	2 806	1	136	25	122	…	3 206
平. 26 1月	10 472	1 300	178	605	1	321	185	-	10	1	7	…	…
2月	9 368	1 598	209	651	-	529	195	-	14	-	8	…	…
3月	10 014	1 268	220	521	1	320	202	-	4	2	8	…	…
4月	9 969	1 588	277	770	-	278	252	-	11	4	11	…	…
5月	10 120	1 456	219	595	-	420	208	-	14	3	9	…	…
6月	9 839	1 416	188	650	-	338	229	-	11	1	9	…	…
7月	10 715	1 681	250	813	-	361	246	-	11	4	10	…	…
8月	9 839	1 564	200	669	-	418	266	-	11	2	10	…	…
9月	10 381	1 578	234	686	-	420	226	-	12	2	10	…	…
10月	10 500	1 671	266	762	-	385	238	-	20	3	8	…	…
11月	9 403	2 163	379	1 066	-	477	237	-	4	3	7	…	…
12月	11 332	2 085	308	983	-	457	322	1	14	-	25	…	…

(2) 畜産物の出荷量

単位{ 肉 畜:頭
鶏 卵:t
ブロイラー:1,000羽

年次	豚	成牛								鶏卵	ブロイラー
		計	和牛			乳牛		その他の牛			
			めす	去勢	おす	めす	肥育おす	めす	おす		
全 国 平.26	…	…	…	…	…	…	…	…	…	2 428 008	661 030
東海3県 26	…	…	…	…	…	…	…	…	…	263 043	12 985
岐 阜 平.21	192 415	16 420	3 792	9 504	1	2 108	1 006	5	4	71 099	3 335
” 22	…	…	…	…	…	…	…	…	…	70 853	3 878
” 23	…	…	…	…	…	…	…	…	…	66 170	3 837
” 24	…	…	…	…	…	…	…	…	…	62 539	3 630
” 25	…	…	…	…	…	…	…	…	…	61 101	3 819
” 26	…	67 904	3 828								

(3)仕向け先別出荷量
ア 肉用牛(成牛)

単位:頭

年次	計	東京	石川	岐阜	愛知	三重	滋賀	兵庫	和歌山	岡山	その他
岐阜 平. 21	16 420	181	748	13 971	290	572	115	125	69	113	236
〃 22											
〃 23											
〃 24											
〃 25											
〃 26											

注:平21で調査終了

イ 豚

単位:頭

年次	計	富山	岐阜	静岡	愛知	大阪	その他
岐阜 平. 21	192 415	17 618	107 856	3 673	58 199	1 496	3 573
〃 22							
〃 23							
〃 24							
〃 25							
〃 26							

注:平21で調査終了

ウ 鶏卵

単位:t

年次	計	岐阜	愛知	愛知	三重	滋賀	その他
岐阜 平. 21	71 099	28 320	198	36 309	1 256	3 650	981
〃 22	70 853	31 185	315	34 063	901	3 354	782
〃 23	66 170	28 796	666	31 780	971	2 887	1 140
〃 24	62 539	28 864	420	29 794	1 370	1 170	724
〃 25	61 101	23 748	421	33 904	1 250	1 024	734
〃 26	67 904	25 633	900	37 302	1 615	1 284	1 170

エ ブロイラー

単位:1,000羽

年次	計	岐阜	静岡	愛知	三重	その他
岐阜 平. 21	3 335	2 355	86	856	38	-
〃 22	3 878	2 397	109	1 362	10	-
〃 23	3 837	2 390	119	1 328	-	-
〃 24	3 630	2 165	216	1 249	-	-
〃 25	3 819	2 453	249	1 117	-	-
〃 26	3 828	2 580	146	1 102	-	-

(4)岐阜市食肉地方卸売市場月別市況

この表は、「食肉卸売市場調査」の結果による。

ア 取引頭数

単位:頭

年次 ・ 月別	豚	計	成牛					
			和牛		乳牛	交雑種		
			めす	去勢	去勢	めす	去勢	
岐 阜 平. 21	69 344	5 841	1 550	3 763	387	28	113	
〃	66 359	5 282	1 558	3 448	199	37	40	
〃	63 713	5 316	1 618	3 572	72	21	33	
〃	66 655	5 146	1 593	3 514	-	21	17	
〃	66 719	4 824	1 529	3 256	-	17	20	
〃	26	67 393	4 598	1 513	3 054	2	22	7
平. 26	1月	5 516	309	89	216	-	3	1
	2月	5 417	313	103	208	-	2	-
	3月	5 398	408	137	271	-	-	-
	4月	5 211	357	130	227	-	-	-
	5月	5 472	341	101	239	-	1	-
	6月	4 894	356	115	235	-	4	2
	7月	6 115	367	120	244	-	3	-
	8月	5 438	335	97	231	2	4	1
	9月	6 041	354	123	231	-	-	-
	10月	5 718	360	124	231	-	3	2
	11月	5 297	512	167	342	-	2	1
	12月	6 876	586	207	379	-	-	-

注:成牛計は「和牛おす」「乳牛乳用種おす」「その他の牛」を含む。

イ 枝肉1kg当たり価格

単位:円

年次 ・ 月別	豚		成牛		和牛		乳牛	交雑牛		
	平均	省令規格	平均	省令規格	めす平均	去勢平均	去勢平均	めす平均	去勢平均	
岐 阜 平. 21	406	453	2 000	...	2 140	2 107	847	950	1 070	
〃	427	471	2 041	1 229	2 144	2 091	791	1 153	1 271	
〃	442	494	1 803	1 277	1 830	1 824	682	1 139	1 233	
〃	431	478	2 005	1 481	2 023	2 007	-	1 175	1 031	
〃	453	500	2 150	1 681	2 166	2 154	-	1 436	1 278	
〃	26	542	578	2 184	1 681	2 207	2 183	748	1 309	1 354
平. 26	1月	437	488	2 065	1 493	2 112	2 061	-	1 272	1 332
	2月	486	521	2 124	1 635	2 112	2 136	-	1 217	-
	3月	497	530	2 148	1 649	2 205	2 122	-	-	-
	4月	574	601	2 194	1 797	2 224	2 179	-	-	-
	5月	568	599	2 083	1 562	2 134	2 065	-	1 417	-
	6月	591	620	1 986	1 404	2 059	1 970	-	1 356	1 277
	7月	584	614	2 048	1 651	2 012	2 073	-	1 233	-
	8月	552	589	1 976	1 320	2 007	1 995	748	1 071	1 080
	9月	542	577	2 171	1 736	2 182	2 166	-	-	-
	10月	528	558	2 357	1 770	2 351	2 376	-	1 498	1 540
	11月	550	588	2 360	1 941	2 378	2 359	-	1 655	1 392
	12月	591	633	2 431	1 738	2 400	2 445	-	-	-

注:省令規格とは、畜産物の価格安定等に関する法律に基づき省令で定める食肉の規格をいう。

豚枝肉では取引規格の「上」以上、牛枝肉では和牛、乳牛、交雑牛及びその他の牛の去勢の取引規格の「B-3」及び「B-2」を合わせたものである。

7 飼料作物作付面積及び収量

この表は、「作物統計調査」の結果による。

単位{ 作付面積:ha
収 穫 量:t

年次	青刈りえん麦		青刈りとうもろこし		ソルゴー	
	作付面積	収穫量	作付面積	収穫量	作付面積	収穫量
全 国 平. 26	7 400	…	91 900	4 825 000	15 900	787 900
岐 阜 平. 17	1	…	335	19 700	49	2 840
” 18	1	…	323	17 100	47	2 410
” 19	1	…	306	16 300	46	2 330
” 20	-	…	303	16 500	47	2 490
” 21	-	…	291	13 600	52	2 230
” 22	-	…	277	12 000	45	1 780
” 23	-	…	268	10 700	43	1 370
” 24	-	…	261	11 000	43	1 630
” 25	-	…	255	11 300	47	1 770
” 26	-	…	248	9 650	49	1 620

注:青刈りえん麦の収穫量は主産県調査のため、取りまとめをしていない。

年次	牧草					
	計		いね科		まめ科・いね科のまぜまき	
	作付面積	収穫量	作付面積	収穫量	作付面積	収穫量
全 国 平. 26	739 600	25 193 000	…	…	…	…
岐 阜 平. 17	2 870	126 700	1 650	79 000	1 220	47 700
” 18	2 850	113 700	1 630	72 000	1 220	41 700
” 19	2 840	113 600	…	…	…	…
” 20	2 840	109 900	…	…	…	…
” 21	2 840	110 200	…	…	…	…
” 22	2 850	105 700	…	…	…	…
” 23	2 810	108 500	…	…	…	…
” 24	2 800	100 800	…	…	…	…
” 25	2 790	93 200	…	…	…	…
” 26	2 740	73 400	…	…	…	…

注:牧草のうち、「いね科」、「まめ科・いね科のまぜまき」は、平成19年以降取りまとめをしていない。

8 畜産物生産費

(1)牛乳生産費(搾乳牛通年換算1頭当たり)

この表は、「畜産物生産費統計」の結果による。

年次 区分	物 財 費													
	計	種付料	流通飼料費	牧草・放牧・採草費	敷料費	光熱水料及び動力費	その他諸材料費	獣医師料及び医薬品費	賃借料及び金	物件税及び公課負担	乳牛償却費	建物費	自動車費	農機具費
全国 平.26年度	653 430	12 262	323 307	71 493	9 649	26 953	1 549	25 805	16 214	10 430	104 274	18 844	3 909	26 504
東海3県 26	797 237	11 456	453 223	11 187	10 509	31 214	1 465	35 131	25 410	10 814	138 062	24 835	8 654	31 029
岐阜 平.20年度	694 467	9 128	411 326	41 929	4 623	24 832	541	21 680	11 471	7 544	114 211	15 606	5 977	23 500
岐阜 平.22年度	653 432	10 399	336 673	54 603	3 038	23 871	1 400	27 385	14 623	4 891	123 850	14 743	4 406	30 611
” 23	633 703	17 811	335 347	49 260	2 874	24 088	1 588	27 596	12 618	5 943	112 199	14 007	6 119	21 721
” 24	656 878	14 609	352 313	39 339	3 654	29 561	452	31 964	20 656	7 961	113 120	14 409	5 652	18 683
” 25	720 078	15 091	401 598	43 431	3 339	32 836	930	28 781	20 225	11 163	112 153	12 950	6 422	26 995
” 26	743 447	12 868	434 520	37 874	3 481	31 458	302	29 036	17 983	9 575	105 343	10 120	11 141	34 506
飼養規模(全国)														
1～20頭未満	657 773	13 786	352 330	66 357	6 122	24 084	2 654	26 500	17 358	12 878	95 281	13 850	5 981	18 087
20～30	692 551	13 579	382 199	53 431	8 483	25 922	1 904	26 321	18 285	10 396	101 382	17 249	6 358	23 838
30～50	640 588	13 458	331 847	62 791	6 326	26 559	1 715	27 732	16 579	10 355	95 287	15 678	4 830	24 670
50～80	630 250	12 245	294 761	84 211	9 906	27 667	1 184	24 383	16 744	9 750	95 887	18 154	3 912	28 864
80～100	658 448	11 557	312 413	80 212	11 177	28 726	937	26 450	14 372	12 741	109 514	19 466	3 529	25 019
100頭以上	670 222	11 143	326 658	68 863	12 049	26 762	1 677	25 230	15 473	9 868	117 814	22 571	2 501	28 317
生乳100kg当たり														
全国 平.26年度	7 840	147	3 879	858	116	323	19	310	195	125	1 251	226	47	318
東海3県 26	8 725	125	4 961	122	115	342	16	384	278	118	1 511	272	95	339
岐阜 26	8 354	145	4 882	426	39	353	3	326	202	108	1 184	114	125	388

年次 区分	生産費 (副産物 価額差 引)	支払利子	支払地代	支払利子 ・地代算 入生産費	自 己 資本利子	自作地 地 代	資本利子 ・地代全 額算入 生産費 (全算入 生産費)	経営概況(1経営体当たり)					搾乳牛 飼養頭数 (1経営体 当たり 通年換算)
								農 業 就業者	経営耕地 面積	牧草地	畜産用地	乳用牛 飼養頭数 (調査開 始時)	
全国 平.26年度	726 588	4 712	4 895	736 195	17 089	12 640	765 924	人	a	a	a	頭	頭
東海3県 26	938 128	1 603	914	940 645	23 915	1 635	966 195	2.5	2 623	2 111	292	79.0	51.4
岐阜 平.20年度	827 854	255	2 928	831 037	22 098	1 801	854 936	2.8	391	118	35	81.6	58.1
岐阜 平.22年度	775 896	260	2 333	778 489	21 266	1 488	801 243	3.4	920	531	13	48.2	36.0
” 23	785 477	257	2 439	788 173	20 112	1 449	809 734	3.0	991	550	19	47.9	35.7
” 24	802 327	2 098	2 816	807 241	15 214	1 649	824 104	3.0	873	428	19	49.6	34.6
” 25	862 797	2 034	2 915	867 746	17 584	1 383	886 713	2.7	807	446	17	47.6	31.4
” 26	877 432	4 843	2 769	885 044	19 868	1 703	906 615	2.5	911	536	17	45.3	32.4
飼養規模(全国)													
1～20頭未満	871 479	1 801	9 501	882 781	17 122	11 935	911 838	2.5	880	520	17	45.1	33.7
20～30	859 584	2 705	7 998	870 287	18 654	12 197	901 138	1.9	639	258	39	19.0	12.9
30～50	765 903	3 385	5 259	774 547	16 762	12 004	803 313	2.2	987	423	79	37.3	25.6
50～80	693 489	4 321	4 508	702 318	16 755	15 121	734 194	2.5	1 853	1 462	358	59.2	39.4
80～100	687 664	6 422	3 093	697 179	17 097	15 273	729 549	2.9	4 098	3 535	530	103.3	63.6
100頭以上	685 707	6 320	4 089	696 116	17 227	10 343	723 686	2.6	4 310	3 674	476	137.9	87.9
生乳100kg当たり													
全国 平.26年度	8 718	57	59	8 834	205	152	9 191
東海3県 26	10 268	18	10	10 296	262	18	10 576
岐阜 26	9 859	54	31	9 944	223	19	10 186

注:年次表記については、調査期間の該当年度を表記した。

単位：円

生産管理費	労働費						費用合計				副産物価額	年次区分
	計	家族	直接労働費	間接労働費	自給牧草に係る労働費	計	購入	自給	償却			
2 237	161 464	143 735	150 206	11 258	8 517	814 894	466 817	219 629	128 448	88 306	全国 平.26年度	
4 248	191 400	160 472	184 036	7 364	2 553	988 637	644 985	172 453	171 199	50 509	東海3県 26	
2 099	197 967	177 666	179 036	18 931	16 566	892 434	530 025	221 077	141 332	64 580	岐阜 平.20年度	
2 939	195 702	176 262	179 564	16 138	14 881	849 134	463 547	233 059	152 528	73 238	岐阜 平.22年度	
2 532	202 549	184 805	187 354	15 195	14 017	836 252	462 827	236 162	137 263	50 775	” 23	
4 505	205 651	187 059	192 072	13 579	11 270	862 529	507 281	228 132	127 116	60 202	” 24	
4 164	206 458	179 920	187 038	19 420	12 007	926 536	566 818	225 269	134 449	63 739	” 25	
5 240	208 723	182 491	190 195	18 528	9 974	952 170	600 821	222 397	128 952	74 738	” 26	
飼養規模(全国)												
2 505	299 325	283 985	275 330	23 995	17 250	957 098	488 399	355 977	112 722	85 619	1～20 頭未満	
3 204	244 371	230 429	224 945	19 426	14 962	936 922	525 065	288 048	123 809	77 338	20～30	
2 761	202 473	189 398	188 887	13 586	10 774	843 061	471 177	255 599	116 285	77 158	30～50	
2 582	158 826	140 947	147 082	11 744	8 926	789 076	439 959	230 372	118 745	95 587	50～80	
2 335	123 646	106 149	116 438	7 208	5 499	782 094	459 363	189 594	133 137	94 430	80～100	
1 296	106 200	84 089	99 593	6 607	4 704	776 422	471 876	157 578	146 968	90 715	100 頭以上	
生乳100kg当たり												
26	1 937	1 724	1 802	135	102	9 777	5 603	2 634	1 540	1 059	全国 平.26年度	
47	2 096	1 757	2 015	81	28	10 821	7 059	1 888	1 874	553	東海3県 26	
59	2 345	2 050	2 137	208	112	10 699	6 750	2 499	1 450	840	岐阜 26	

主産物			副産物			労働時間					年次区分
生乳			子牛		きゆう肥	計	家族	直接労働時間	間接労働時間	自給牧草に係る労働時間	
乳脂肪分3.5%換算乳量	価額	3.5%換算乳量100kg当たり乳価	頭数	価額	利用量						
kg			頭		kg	時間	時間	時間	時間	時間	
9 240	816 802	8 840	0.92	71 457	11 149	104.94	90.83	97.95	6.99	5.23	全国 平.26年度
10 105	1021 835	10 112	0.95	45 411	2 610	108.84	86.05	104.69	4.15	1.42	東海3県 26
9 852	830 193	8 427	0.97	41 199	10 194	127.85	115.24	116.08	11.77	10.17	岐阜 平.20年度
9 898	930 642	9 402	0.91	57 585	7 603	130.37	118.33	119.98	10.39	9.55	岐阜 平.22年度
10 097	923 850	9 149	0.72	34 407	6 431	132.21	122.04	122.48	9.73	8.99	” 23
10 232	944 784	9 234	0.84	41 368	5 176	136.84	126.32	128.19	8.65	7.17	” 24
10 277	943 018	9 176	1.02	43 776	5 454	141.86	122.02	129.66	12.2	7.53	” 25
10 071	984 086	9 771	0.98	52 975	5 563	137.84	118.27	126.75	11.09	5.83	” 26
飼養規模(全国)											
8 202	765 068	9 327	0.81	57 648	10 601	196.76	186.28	181.16	15.60	11.19	1～20 頭未満
8 981	856 733	9 539	0.85	55 396	10 992	154.08	146.04	141.77	12.31	9.49	20～30
9 020	829 139	9 192	0.88	60 846	9 401	128.13	119.00	119.64	8.49	6.71	30～50
9 330	808 604	8 667	0.92	76 643	11 914	104.17	89.21	96.99	7.18	5.39	50～80
9 313	796 603	8 554	0.97	76 206	12 964	81.85	66.47	77.45	4.40	3.28	80～100
9 524	821 719	8 628	0.98	78 748	11 223	70.75	52.43	66.77	3.98	2.79	100 頭以上
生乳100kg当たり											
...	全国 平.26年度
...	東海3県 26
...	岐阜 26

(2) 牧草(飼料作物)の費用価 (都府県 平成26年度)

この表は、「牛乳生産費」の結果による。

区 分	1 経営体 当 たり 作 付 面 積	10 a 当 たり 生 産 量	100 kg 当 た						
			計	材 料 費					
				小計	種子費	肥料費	きゅう肥	その他	
	(1) a	(2) kg	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	
乾 牧 草 類	いね科 イタリアンライグラス 1	401.5	1 152	2 205	1 187	285	291	218	611
	その他 まぜまき(いね科主) 2	1 812.2	637	3 019	2 125	67	1 284	578	774
サ イ レ ー ジ	いね科 イタリアンライグラス 3	461.2	2 014	1 433	895	92	361	267	442
	ソ ル ゴ ー 4	214.4	3 040	1 256	725	107	300	206	318
	デ ン ト コ ー ン 5	555.5	3 989	877	590	73	200	128	317
	その他 まぜまき(いね科主) 6	733.4	1 562	1 842	1 153	91	476	218	586

- 注：1 数値は、調査対象が実際に生産した自給飼料について、加重平均により算出した。
 2 牧草種類・給与形態によっては対象数が少ない場合もあることから、牧草種類等ごとの利用に当たっては留意する必要がある。
 3 10a 当たり生産量は、調整作業終了後、貯蔵場所に収納したときの重量である。
 なお、サイレージの生産量については、牧草種類等により刈取回数、水分含有割合等に差が生じることから、単純に比較ができない。
 (1)は、給与形態(乾牧草、サイレージ)を問わず、調査対象が該当牧草を栽培(作付)栽培した面積である。
 (2)の「10a 当たり」とは、給与形態別の作付面積(負担面積) 10a 当たりである。

費用					100 kg 当たり栽培作業時間							区分
労働費	家族	固定財費	牧草用農機具	草地費	計	作業別				家族雇用別		
						耕うん は種肥 基	追肥 除草	収穫	乾カッター 乾燥 詰め込み等	家族	雇用	
(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	
630	602	384	264	4	0.42	0.12	0.02	0.12	0.16	0.40	0.02	1
550	482	338	315	6	0.38	0.04	0.04	0.09	0.21	0.33	0.05	2
314	308	218	170	6	0.20	0.07	0.01	0.05	0.07	0.20	0.00	3
403	348	128	79	1	0.27	0.08	0.02	0.10	0.07	0.23	0.04	4
185	167	100	71	2	0.12	0.05	0.01	0.03	0.03	0.11	0.01	5
322	304	361	294	6	0.21	0.05	0.03	0.07	0.06	0.20	0.01	6

(3) 去勢若齡肥育牛生産費(去勢若齡肥育牛1頭当たり)

この表は、「畜産物生産費統計」の結果による。

年次 区分	物 財 費											
	計	もと畜費	流通 飼料費	牧草・ 放牧・ 採草費	敷料費	光熱水 料及び 動力費	その他 の諸 材料費	獣医師料 及び 医薬品費	賃借料 及び 料 金	物件税及 び公課 諸 負 担	建物費	自動車費
全国 平.26年度	907 454	507 188	327 025	1 152	12 336	12 632	247	8 033	4 316	5 384	12 661	5 562
東海3県 26	951 706	542 036	332 389	9	10 357	13 117	613	6 570	10 932	5 219	14 340	4 719
岐 阜 平.22年度	867 144	476 414	292 919	154	19 168	6 202	89	6 588	20 452	6 005	20 618	6 392
” 23	897 818	481 082	316 996	67	20 911	7 001	134	7 236	16 027	5 321	23 881	7 255
” 24	945 301	528 839	318 763	-	19 155	8 415	54	9 828	17 275	6 238	20 780	7 076
” 25	939 158	511 613	340 370	-	14 845	7 305	73	8 997	17 766	5 757	17 320	7 150
” 26	990 618	561 042	341 589	-	14 413	8 885	616	7 190	15 405	6 717	17 550	5 507
飼養規模(全国)												
1～10頭未満	933 840	491 520	345 361	1 506	9 612	14 838	717	10 208	3 352	13 837	14 806	10 878
10～20	950 271	490 613	361 048	6 439	12 505	11 716	557	11 772	6 047	11 052	10 642	11 481
20～30	928 203	491 034	337 448	11 244	15 398	11 193	204	7 843	4 672	10 111	17 568	8 676
30～50	939 562	503 366	345 935	3 520	17 137	14 048	516	11 100	5 348	7 305	12 737	6 675
50～100	910 826	507 133	325 053	541	15 213	13 569	152	7 906	4 449	5 985	10 602	6 527
100～200	908 389	510 220	322 889	785	10 773	11 823	394	8 983	4 765	5 622	14 735	6 214
200頭以上	895 776	508 797	323 975	376	11 345	12 514	119	6 772	3 795	3 619	11 992	3 792
生体100kg当たり												
全国 平.26年度	119 242	66 646	42 972	151	1 621	1 660	32	1056	567	707	1664	731
東海3県 26	125 700	71 592	43 902	1	1 368	1 732	81	868	1 444	689	1 894	623
岐 阜 26	131 958	74 735	45 503	-	1 920	1 183	82	958	2 052	895	2 337	734

年次 区分	生産費 (副産物 価額差引)	支払利子	支払地代	支払利子 ・地代算 入生産費	自 己 資本利子	自作地 地 代	資本金子 ・地代全 額算入 生産費 (全算入 生産費)	経営概況(1経営体当たり)		飼養月 平均 頭 数	もと畜 1 頭 当たり 生体重
								農 業 就業者	経営耕地 面 積		
全国 平.26年度	968 264	13 330	460	982 054	7 362	2 123	991 539	人	a	頭	kg
東海3県 26	1 022 464	6 873	371	1 029 708	7 873	1 016	1 038 597	2.1	376	69.4	294.5
岐 阜 平.22年度	936 288	16 860	223	953 371	10 051	237	963 659	1.6	197	56.4	293.7
” 23	969 402	14 907	258	984 567	10 741	261	995 569	1.5	116	52.9	303.5
” 24	1 011 167	12 271	219	1 023 657	7 121	328	1 031 106	1.7	116	50.0	297.3
” 25	1 007 427	9 815	184	1 017 426	3 984	332	1 021 742	1.5	127	53.5	296.0
” 26	1 057 518	9 336	208	1 067 062	4 276	352	1 071 690	1.6	127	53.1	292.3
飼養規模(全国)											
1～10頭未満	1 083 106	3 171	156	1 086 433	23 781	5 874	1 116 088	1.4	126	58.1	293.4
10～20	1 066 531	9 214	488	1 076 233	13 400	6 849	1 096 482	1.7	116	52.9	303.5
20～30	1 029 238	4 709	7 061	1 041 008	18 361	3 905	1 063 274	1.5	127	53.5	296.0
30～50	1 029 034	9 152	591	1 038 777	9 775	3 691	1 052 243	1.6	127	53.1	292.3
50～100	975 736	13 505	258	989 499	8 548	1 598	999 645	1.4	126	58.1	293.4
100～200	968 189	11 369	133	979 691	7 577	2 349	989 617	1.7	116	52.9	303.5
200頭以上	940 615	16 343	343	957 301	4 423	1 395	963 119	1.5	127	53.5	296.0
生体100kg当たり											
全国 平.26年度	127 232	1 752	60	129 044	967	279	130 290
東海3県 26	135 046	908	49	136 003	1 040	134	137 177
岐 阜 26	140 869	1 244	28	142 141	570	47	142 758

注:年次表記については、調査期間の該当年度を表記した。

農機具費	生産管理費	労働費					費用合計				副産物価額	年次区分
		計	家族	直接労働費	間接労働費	自給牧草に係る労働費	計	購入	自給	償却		
9 295	1 623	70 891	65 149	66 328	4 563	397	978 345	881 926	78 969	17 450	10 081	全国 平.26年度
8 597	2 808	76 312	70 547	74 081	2 231	2	1 028 018	890 448	119 106	18 464	5 554	東海3県 26
9 264	2 879	70 580	67 382	69 070	1 510	62	937 724	840 093	67 674	29 957	1 436	岐阜 平.22年度
8 444	3 463	73 655	69 610	72 329	1 326	17	971 473	868 829	70 575	32 069	2 071	” 23
5 260	3 618	67 130	65 525	66 037	1 093	-	1 012 431	923 004	65 791	23 636	1 264	” 24
4 747	3 215	69 519	65 624	68 133	1 386	-	1 008 677	924 131	66 485	18 061	1 250	” 25
8 473	3 231	69 103	65 932	67 630	1 473	-	1 059 721	972 007	66 592	21 122	2 203	” 26
												飼養規模(全国)
14 986	2 219	173 352	171 192	164 508	8 844	929	1 107 192	790 914	295 304	20 974	24 086	1 ~ 10 頭未満
13 848	2 551	129 896	125 599	120 295	9 601	1 329	1 080 167	889 604	173 832	16 731	13 636	10 ~ 20
10 431	2 381	122 685	120 748	114 656	8 029	3 394	1 050 888	776 297	254 144	20 447	21 650	20 ~ 30
9 909	1 966	103 337	101 806	96 968	6 369	1 336	1 042 899	914 863	113 052	14 984	13 865	30 ~ 50
12 501	1 195	75 574	70 990	70 269	5 305	524	986 400	879 853	88 178	18 369	10 664	50 ~ 100
8 477	2 709	69 893	65 182	64 600	5 293	191	978 282	889 042	70 515	18 725	10 093	100 ~ 200
7 692	988	52 403	44 460	49 568	2 835	71	948 179	885 307	46 544	16 328	7 564	200 頭以上
												生体100kg当たり
1222	213	9 315	8 561	8 716	599	52	128 557	115 888	10 376	2 293	1 325	全国 平.26年度
1 135	371	10 080	9 318	9 785	295	0	135 780	117 610	15 731	2 439	734	東海3県 26
1 129	430	9 204	8 782	9 008	196	-	141 162	129 478	8 870	2 814	293	岐阜 26

主産物(肥育牛1頭当たり)				副産物(1頭当たり)	労働時間							年次区分
販売頭数(1経営体当たり)	販売時生体重	販売価格	肥育期間		きゅう肥利用量	計	家族	直接労働時間		間接労働時間		
				飼育労働時間				生産管理	計			
頭	kg		月	kg	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	
41.8	761.0	1 016 759	20.0	5 670	48.72	43.75	45.59	44.54	1.05	3.13	0.28	全国 平.26年度
33.5	757.1	1 009 699	19.4	2 307	47.70	42.75	46.39	45.78	0.61	1.31	0.00	東海3県 26
36.5	768.4	1 017 649	18.9	2 544	50.42	46.91	49.42	48.53	0.89	1.00	0.05	岐阜 平.22年度
31.5	769.5	882 548	19.1	2 567	51.20	46.66	50.33	49.38	0.95	0.87	0.01	” 23
32.7	764.4	1 008 652	19.0	2 811	45.48	44.08	44.78	43.54	1.24	0.70	-	” 24
34.6	752.5	1 001 174	18.9	2 460	47.41	43.27	46.52	45.62	0.90	0.89	-	” 25
34.1	750.7	1 032 421	19.1	2 717	46.42	43.71	45.47	44.84	0.63	0.95	-	” 26
												飼養規模(全国)
3.5	762.7	963 889	20.5	10 021	120.67	118.94	114.49	111.31	3.18	6.18	0.66	1 ~ 10 頭未満
8.8	770.5	990 377	20.2	7 131	93.05	90.08	85.88	83.89	1.99	7.17	0.94	10 ~ 20
15.8	766.4	976 085	19.9	7 559	80.61	78.77	75.32	72.61	2.71	5.29	2.26	20 ~ 30
24.4	760.3	1 030 155	20.4	6 565	72.34	71.20	67.76	65.79	1.97	4.58	1.05	30 ~ 50
47.3	753.3	965 507	20.4	5 831	52.30	47.55	48.70	47.84	0.86	3.60	0.34	50 ~ 100
79.0	760.2	1 010 752	19.6	6 569	46.54	42.43	43.20	42.25	0.95	3.34	0.12	100 ~ 200
164.8	763.9	1 046 683	19.9	4 495	36.45	29.87	34.40	33.60	0.80	2.05	0.04	200 頭以上
												生体100kg当たり
...	全国 平.26年度
...	東海3県 26
...	岐阜 26

(4)乳用おす肥育牛生産費(乳用おす肥育牛1頭当たり)

この表は、「畜産物生産費統計」の結果による。

年次 区分	物 財 費											
	計	もと畜費	流通 飼料費	牧草・ 放牧・ 採草費	敷料費	光熱水 料及び 動力費	その他 の諸 材料費	獣医師料 及び 医薬品費	賃借料 及び 金	物件税及 び公課 諸負担	建物費	自動車費
全国 平.26年度	432 419	134 039	260 652	1 618	8 305	7 713	297	2 840	3 215	2 158	6 010	1 702
東海3県 26	422 599	133 608	253 750	485	8 564	7 060	196	3 742	553	1 748	6 636	2 858
飼養規模(全国)												
1～10頭未満	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
10～20		x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
20～30	465 824	138 414	239 346	6 894	11 163	17 488	-	8 511	16 631	5 613	5 873	7 144
30～50	424 857	118 555	256 992	60	9 173	13 895	38	3 366	1 562	2 865	10 026	3 918
50～100	437 708	135 111	267 316	2 123	8 898	5 397	432	698	940	4 425	6 388	1 936
100～200	444 165	141 422	271 832	363	5 476	7 224	594	1 984	916	2 196	5 995	1 993
200頭以上	429 161	132 555	257 750	1 956	9 100	7 688	213	3 171	4 018	1 889	5 907	1 210
生体100kg当たり												
全国 平.26年度	56 919	17 643	34 309	213	1 094	1 015	39	374	423	284	791	224
東海3県 26	52 401	16 567	31 465	60	1 062	875	24	464	69	217	823	354

年次 区分	生産費 (副産物 価額差引)	支払利子	支払地代	支払利子 ・地代算 入生産費	自 己 資本利子	自作地 地 代	資 本 利 子 ・ 地 代 全 額 算 入 生 産 費 (全算入 生産費)	経営概況(1経営体当たり)		飼養月 平均数	もと畜 1頭 当たり 生体重
								農 業 就業者	経営耕地 面積		
全国 平.26年度	451 601	2 702	176	454 479	4 288	819	459 586	人	a	頭	kg
東海3県 26	460 760	132	57	460 949	3 406	746	465 101	3.8	204	178.5	307.0
飼養規模(全国)											
1～10頭未満	x	x	x x	x	x	x	x	x	x	x	x
10～20		x	x	x	x	x	x x		x x	x	
20～30	530 707	1 340	473	532 520	6 023	1 117	539 660	1.7	323	27.4	288.7
30～50	480 188	848	-	481 036	4 799	2 375	488 210	1.1	148	37.3	277.6
50～100	473 194	1 381	329	474 904	7 546	1 159	483 609	1.7	752	69.7	299.9
100～200	469 275	2 165	185	471 625	5 207	1 348	478 180	2.3	192	157.0	279.5
200頭以上	443 332	3 067	163	446 562	3 733	594	450 889	2.8	434	397.3	285.3
生体100kg当たり											
全国 平.26年度	59 445	356	23	59 824	564	108	60 496
東海3県 26	57 132	16	7	57 155	422	93	57 670

注:年次表記については、調査期間の該当年度を表記した。

単位：円

農機具費	生産管理費	労働費						費用合計				副産物価額	年次区分
		計	家族	直接労働費	間接労働費	自給牧草に係る労働費	計	購入	自給	償却			
3 208	662	24 380	21 142	22 925	1 455	142	456 799	428 066	23 063	5 670	5 198	全国 平.26年度	
2 013	1 386	38 805	38 608	36 973	1 832	97	461 404	415 770	39 214	6 420	644	東海3県 26	
												飼養規模(全国)	
x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	1 ~ 10 頭未満	
x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	10 ~ 20	
7 436	1 311	131 366	114 222	104 506	26 860	1973	597 190	469 935	122 142	5 113	66 483	20 ~ 30	
2 911	1 496	61 110	28 158	58 040	3 070	82	485 967	449 041	30 043	6 883	5 779	30 ~ 50	
3 534	510	46 666	43 783	44 812	1 854	571	484 374	429 047	48 786	6 541	11 180	50 ~ 100	
3 195	975	31 591	26 703	30 108	1 483	152	475 756	441 631	27 423	6 702	6 481	100 ~ 200	
3 181	523	17 804	15 956	16 740	1 064	87	446 965	423 761	17 925	5 279	3 633	200 頭以上	
												生体100kg当たり	
423	87	3 210	2 783	3 018	192	19	60 129	56 347	3 036	746	684	全国 平.26年度	
249	172	4 811	4 787	4 584	227	12	57 212	51 555	4 862	795	80	東海3県 26	

主産物(肥育牛1頭当たり)				副産物 (1頭当たり)	労働時間								年次区分
販売頭数 (1経営体 当たり)	販売時 生体重	販売価格	肥育期間		計	家族	直接労働時間			間接労働時間			
							計	飼育 労働時間	生産管理	計	自給牧草 に係る 労働時間		
頭	kg		月	kg	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	
138.4	759.7	392 291	13.9	2 965	16.26	13.52	15.28	15.00	0.28	0.98	0.09	0.09	全国 平.26年度
153.5	806.5	419 592	14.8	608	20.48	20.37	19.54	19.09	0.45	0.94	0.05	0.05	東海3県 26
													飼養規模(全国)
x	x	x	x	x	x	x	0.00	0.00	x	x	x	x	1 ~ 10 頭未満
x	x	x	x	x	x	x	0.00	0.00	x	x	x	x	10 ~ 20
19.2	749.2	374 215	15.8	17 719	102.08	86.40	79.93	78.28	1.65	22.15	1.17	1.17	20 ~ 30
36.3	754.2	396 523	13.6	2 976	55.94	18.54	53.92	53.52	0.40	2.02	0.04	0.04	30 ~ 50
54.9	702.9	376 674	14.5	5 685	27.02	25.74	25.81	25.40	0.41	1.21	0.39	0.39	50 ~ 100
134.4	746.6	411 081	14.4	3 500	22.17	17.48	21.19	20.82	0.37	0.98	0.11	0.11	100 ~ 200
356.2	767.9	388 152	13.7	2 442	11.19	10.00	10.52	10.29	0.23	0.67	0.05	0.05	200 頭以上
													生体100kg当たり
...	全国 平.26年度
...	東海3県 26

(5)交雑種肥育牛生産費(交雑種肥育牛1頭当たり)

この表は、「畜産物生産費統計」の結果による。

年次 区分	物 財 費											
	計	もと畜費	流通 飼料費	牧草・ 放牧・ 採草費	敷料費	光熱水 料及び 動力費	その他 の諸 材料費	獣医師料 及び 医薬品費	賃借料 及び 料 金	物件税及 び公課 諸 負担	建物費	自動車費
全国 平.26年度	659 100	271 169	338 732	891	8 721	10 140	218	4 267	2 682	2 754	9 261	3 209
東海3県 26	647 937	270 283	322 096	71	4 715	13 409	194	5 997	3 718	3 960	13 451	3 200
飼養規模(全国)												
1～10頭未満	720 739	255 165	376 938	200	24 930	14 823	3	7 226	6 932	5 667	8 931	4 184
10～20	689 440	251 410	343 395	847	7 612	14 602	607	5 312	9 607	12 327	14 583	10 211
20～30	686 340	256 091	377 391	1 413	11 617	8 556	22	3 355	2 419	8 364	2 508	9 059
30～50	610 250	201 308	319 702	10 255	4 369	30 251	216	6 103	1 293	6 110	8 386	11 100
50～100	649 306	269 604	326 355	557	9 041	9 965	173	5 099	881	3 823	13 024	4 641
100～200	654 900	252 211	361 210	824	7 521	10 136	192	5 273	1 379	2 114	5 807	3 225
200頭以上	661 857	287 004	326 730	568	9 118	9 072	237	3 399	3 466	2 059	10 590	2 009
生体100kg当たり												
全国 平.26年度	82 606	33 986	42 454	112	1 093	1 271	27	535	336	345	1 161	402
東海3県 26	81 360	33 939	40 445	9	592	1 684	24	753	467	497	1 689	402

年次 区分	生産費 (副産物 価額差引)	支払利子	支払地代	支払利子 ・地代算 入生産費	自 己 資本利子	自作地 地 代	資 本 利 子 ・ 地 代 全 額 算 入 生 産 費 (全算入 生産費)	経営概況(1経営体当たり)		飼養月 平均 頭 数	もと畜 1 頭 当たり 生体重 kg
								農 業 就 業 者	経 営 耕 地 面 積		
全国 平.26年度	694 481	5 583	146	700 210	8 270	1 547	710 027	人	a	頭	kg
東海3県 26	699 734	422	96	700 252	14 494	1 628	716 374	2.2	142	99.7	285.1
飼養規模(全国)											
1～10頭未満	826 872	2 498	338	829 708	14 304	1 084	845 096	2.2	227	7.2	285.0
10～20	799 089	801	183	800 073	18 026	3 643	821 742	2.2	177	13.3	270.0
20～30	736 010	119	71	736 200	6 101	1 746	744 047	1.1	179	24.9	293.2
30～50	703 356	947	1 277	705 580	6 568	1 016	713 164	1.8	392	35.7	244.3
50～100	693 229	820	29	694 078	12 853	2 214	709 145	2.0	389	75.6	279.4
100～200	691 263	6 540	345	698 148	5 152	1 200	704 500	2.4	156	145.8	277.4
200頭以上	687 370	6 673	4	694 047	8 779	1 551	704 377	2.1	397	299.6	282.4
生体100kg当たり											
全国 平.26年度	87 040	700	18	87 758	1 037	194	88 989
東海3県 26	87 864	53	12	87 929	1 820	205	89 954

注:年次表記については、調査期間の該当年度を表記した。

単位：円

農機具費	生産管理費	労働費					費用合計				副産物価額	年次区分
		計	家族	直接労働費	間接労働費	自給牧草に係る労働費	計	購入	自給	償却		
5 959	1 097	41 570	37 207	39 239	2 331	336	700 670	649 131	40 347	11 192	6 189	全国 平.26年度
5 333	1 510	53 010	47 812	50 355	2 655	54	700 947	632 224	53 576	15 147	1 213	東海3県 26
飼養規模（全国）												
13 470	2 270	117 465	116 861	113 710	3 755	136	838 204	692 975	132 855	12 374	11 332	1 ～ 10 頭未満
17 222	1 705	113 987	113 669	105 932	8 055	3798	803 427	642 901	141 905	18 621	4 338	10 ～ 20
4 836	709	77 788	77 596	72 425	5 363	554	764 128	678 352	82 877	2 899	28 118	20 ～ 30
7 892	3 265	102 140	101 965	91 211	10 929	2895	712 390	591 635	113 590	7 165	9 034	30 ～ 50
4 547	1 596	54 509	51 696	52 238	2 271	81	703 815	634 560	55 356	13 899	10 586	50 ～ 100
4 195	813	39 494	38 903	37 896	1 598	337	694 394	646 118	40 199	8 077	3 131	100 ～ 200
6 574	1 031	31 453	24 064	29 478	1 975	123	693 310	654 306	26 376	12 628	5 940	200 頭以上
生体100kg当たり												
747	137	5 210	4 663	4 918	292	42	87 816	81 356	5 057	1 403	776	全国 平.26年度
669	190	6 656	6 003	6 323	333	7	88 016	79 388	6 727	1 901	152	東海3県 26

主産物（肥育牛1頭当たり）				副産物 (1頭当たり)	労働時間								年次区分
販売頭数 (1経営体 当たり)	販売時 生体重	販売価格	肥育期間		計	直接労働時間				間接労働時間			
						計	家族	計	飼育 労働時間	生産管理	計	自給牧草 に係る 労働時間	
頭	kg		月	kg	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	
67.0	796.4	654 516	18.4	428	30.03	26.05	28.52	27.69	0.83	1.51	0.05	全国 平.26年度	
飼養規模（全国）													
7.5	775.6	646 624	18.8	12 207	90.01	89.45	87.15	85.73	1.42	2.86	0.09	1 ～ 10 頭未満	
11.2	723.8	578 247	19.6	3 039	70.42	70.06	65.38	63.39	1.99	5.04	2.36	10 ～ 20	
20.0	871.7	742 327	21.2	7 513	53.16	53.03	49.43	48.72	0.71	3.73	0.37	20 ～ 30	
32.4	780.8	636 694	19.5	6 375	64.58	64.40	57.63	56.87	0.76	6.95	1.81	30 ～ 50	
55.3	755.6	604 800	18.3	7 404	35.03	32.98	33.56	32.41	1.15	1.47	0.05	50 ～ 100	
97.9	773.2	623 660	18.9	3 384	26.60	26.03	25.49	24.90	0.59	1.11	0.22	100 ～ 200	
182.5	821.0	683 756	18.7	8 494	20.44	15.72	19.19	18.69	0.50	1.25	0.10	200 頭以上	
生体100kg当たり													
...	全国 平.26年度	
...	東海3県 26	

(6)子牛生産費(子牛1頭当たり)

この表は、「畜産物生産費統計」の結果による。

年次区分	物 財 費											
	計	種付料	流通飼料費	牧草・放牧・採草費	敷料費	光熱水料及び動力費	その他の諸材料費	獣医師料及び医薬品費	賃借料及び料金	物件税及び公課諸負担	繁殖めす牛償却費	建物費
全国 平.26年度	381 831	20 229	150 125	63 487	8 192	9 256	765	20 481	12 598	8 373	57 560	14 333
東海3県 26	366 209	4 385	170 504	38 623	6 129	8 270	34	15 723	19 803	6 637	44 304	18 448
飼養規模(全国)												
2～5頭未満	417 167	22 354	150 525	78 851	10 884	9 136	1 182	27 997	14 258	13 208	48 308	17 087
5～10	409 194	21 490	141 648	84 051	7 400	9 173	480	23 180	10 068	9 795	70 463	15 177
10～20	402 647	23 877	158 165	69 010	6 617	8 532	669	26 272	12 275	8 795	61 587	11 878
20～50	371 496	16 392	152 606	53 709	7 628	9 509	1 135	17 667	17 176	7 825	54 282	16 088
50頭以上	352 012	21 642	146 649	54 744	9 456	9 474	328	16 090	7 344	6 101	54 989	11 865

年次区分	副産物価額	生産費(副産物価額差引)	支払利子	支払地代	支払利子・地代算入生産費	自己資本利子	自作地代	資本利子・地代全額算入生産費(全算入生産費)	経営概況(1経営体当たり)		繁殖めす牛飼養月平均頭数	繁殖めす牛評価額(1頭当たり)
									農業就業者	経営耕地面積		
全国 平.26年度	25 951	526 152	1 748	7 184	535 084	46 644	13 951	595 679	人	a	頭	円
東海3県 26	22 211	512 407	-	1 972	514 379	43 895	5 725	563 999	2.3	313	16.6	417 709
飼養規模(全国)												
2～5頭未満	54 405	671 578	0	6 137	677 715	40 805	25 076	743 596	1.5	294	3.3	471 672
5～10	38 891	614 263	947	5 542	620 752	39 345	16 570	676 667	1.7	291	6.8	502 167
10～20	31 401	599 340	786	5 642	605 768	45 413	17 247	668 428	2.0	595	12.6	507 594
20～50	19 615	471 103	2 178	6 723	480 004	51 502	12 925	544 431	2.2	876	33.3	434 564
50頭以上	12 186	444 470	2 947	10 262	457 679	47 478	7 320	512 477	3.1	2 334	69.8	445 725

注:年次表記については、調査期間の該当年度を表記した。

単位：円

			労働費					費用合計				年次 区分
自動車費	農機具費	生産管理費	計	家族	直接労働費	間接労働費	自給牧草に係る労働費	計	購入	自給	償却	
												5 518
15 571	12 327	5 451	168 409	168 409	137 384	31 025	18 918	534 618	259 425	208 484	66 709	
飼養規模（全国）												
9 751	11 931	1 695	308 816	307 055	249 900	58 916	51 343	725 983	254 033	401 719	70 231	2～5頭未満
6 898	8 221	1 150	243 960	243 202	198 781	45 179	38 632	653 154	230 450	334 117	88 587	5～10
5 241	8 970	759	228 094	225 252	185 174	42 920	36 346	630 741	253 606	300 392	76 743	10～20
5 462	10 510	1 507	119 222	115 921	100 264	18 958	15 422	490 718	244 529	172 092	74 097	20～50
3 269	8 364	1 697	104 644	96 420	87 954	16 690	14 998	456 656	236 847	152 651	67 158	50頭以上

主産物（子牛1頭当たり）				副産物 （1頭当たり）	労働時間								年次 区分
販売頭数 （1経営体 当たり）	販売時 生体重	販売価格	ほ育・ 育成期間		計	家族	直接労働時間			間接労働時間		自給牧草 に係る 労働時間	
				計			飼育 労働時間	生産管理	計				
頭	kg		月	kg	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	
10.5	283.3	552 157	9.1	8 801	124.32	120.51	102.34	100.40	1.94	21.98	18.85		全国 平.26年度 東海3県 26
15.6	262.3	582 468	8.8	6 126	117.95	117.95	96.26	94.00	2.26	21.69	13.10		
飼養規模（全国）													
2.7	287.4	557 516	9.3	11 212	237.52	236.22	192.08	189.36	2.72	45.44	39.90		2～5頭未満
5.7	277.5	545 188	9.0	9 108	186.70	186.02	151.95	149.26	2.69	34.75	29.76		5～10
10.0	288.4	564 272	8.9	8 671	165.15	162.27	134.23	131.84	2.39	30.92	26.35		10～20
27.3	283.9	557 779	9.2	7 475	82.35	79.05	69.20	67.69	1.51	13.15	10.78		20～50
56.7	281.1	538 775	9.2	9 621	73.85	65.79	62.33	60.86	1.47	11.52	10.32		50頭以上

(7) 肥育豚生産費(肥育豚1頭当たり)

この表は、「畜産物生産費統計」の結果による。

年次 区分	物 財 費												
	計	種付料	もと畜費	流通飼料費	牧草・放牧・採草費	敷料費	光熱水料及び動力費	その他の諸材料費	獣医師料及び医薬品費	賃借料及び金	物件税及び公課諸負担	繁殖めす豚	種おす豚
全国 平. 26年度	30 659	125	21	23 098	2	129	1 600	60	2 042	298	179	552	95
東海3県 26	29 480	260	67	21 052	-	17	1 815	70	2 041	553	160	543	94
飼養規模(全国)													
1～100頭未満	38 876	-	-	28 320	-	269	1 268	43	1 048	18	597	-	611
100～300	35 075	31	32	27 566	24	437	2 289	2	1 237	280	303	563	58
300～500	34 498	63	8	27 157	3	247	1 615	190	1 491	654	206	873	102
500～1,000	31 371	115	31	24 293	2	128	1 676	18	1 866	394	186	522	116
1,000～2,000	30 210	146	37	22 594	-	94	1 495	48	2 056	342	182	671	102
2,000頭以上	29 063	140	-	21 205	-	101	1 556	90	2 395	128	138	419	62
生体100kg当たり													
全国 平. 26年度	26 887	110	19	20 254	1	114	1 403	53	1 791	261	156	484	83
東海3県 26	25 893	228	59	18 488	-	15	1 594	61	1 793	486	143	477	82

年次 区分	副産物 価額	生産費 (副産物 価額差引)	支払利子	支払地代	支払利子・地代算入生産費	自 資本利子	自作地 地代	資 本利子 ・地代全 額算入 生産費 (全算入 生産費)	経営概況(1経営体当たり)			
									農 業 者 就 業 者	経 営 土 地		肉 豚 飼 養 月 平 均 頭 数
										耕 地	畜 産 用 地	
全国 平. 26年度	866	33 908	112	16	34 036	573	119	34 728	人	a	a	頭
東海3県 26	1 080	32 106	61	21	32 188	551	82	32 821	2.3	213	46	853.0
飼養規模(全国)												
1～100頭未満	4 114	48 806	134	3	48 943	1 542	533	51 018	2.2	542	16	64.0
100～300	1 324	42 349	129	14	42 492	560	310	43 362	1.8	177	26	216.4
300～500	1 063	39 973	59	21	40 053	670	194	40 917	2.1	223	22	370.7
500～1,000	732	35 553	167	29	35 749	535	85	36 369	2.1	141	49	774.7
1,000～2,000	741	32 817	99	9	32 925	561	93	33 579	2.7	161	64	1 460.0
2,000頭以上	909	31 100	86	10	31 196	573	122	31 891	2.8	104	124	3 476.5
生体100kg当たり												
全国 平. 26年度	760	29 737	98	13	29 848	503	104	30 455
東海3県 26	949	28 198	53	18	28 269	484	72	28 825

注: 年次表記については、調査期間の該当年度を表記した。

単位：円

				労働費				費用合計				年次 区分
建物費	自動車費	農機具費	生産管理費	計	家族	直接労働費	間接労働費	計	購入	自給	償却	
												1 391
1 459	209	934	206	3 706	2 768	3 573	133	33 186	29 232	2 768	1 186	
												飼養規模(全国) 1～100頭未満 100～300 300～500 500～1,000 1,000～2,000 2,000頭以上
5 732	506	269	195	14 044	14 044	13 538	506	52 920	33 303	14 237	5 380	
1 061	359	707	126	8 598	8 029	8 112	486	43 673	34 646	8 158	869	
916	147	638	188	6 538	6 508	6 271	267	41 036	33 463	6 699	874	
1 162	212	510	140	4 914	4 592	4 738	176	36 285	30 691	4 597	997	
1 390	266	645	142	3 348	2 754	3 213	135	33 558	29 543	2 756	1 259	
1 584	215	935	95	2 946	1 102	2 825	121	32 009	29 517	1 102	1 390	
												生体100kg当たり 全国 平.26年度 東海3県 26
1 220	207	619	112	3 610	2 825	3 464	146	30 497	26 574	2 842	1 081	
1 282	184	820	181	3 254	2 430	3 137	117	29 147	25 675	2 430	1 042	

主産物					副産物 (1頭当たり)	労働時間						年次 区分
肥育豚 販売頭数 (1経営体 当たり)	肥育豚1頭当たり			生体100 kg当たり 販売価格		きゅう肥 利用量	計	家族	直接労働時間			
	販売時 体重	販売月 齢	販売価 格		計				飼育 労働時間	生産管理		
頭	kg	月			kg	時間	時間	時間	時間	時間	時間	
1 511.5	114.0	6.4	39 840	34 938	81.4	2.71	2.10	2.71	2.56	0.04	0.11	全国 平.26年度 東海3県 26
2 534.9	113.9	6.5	41 267	36 245	5.3	2.15	1.50	2.09	2.06	0.03	0.06	
												飼養規模(全国) 1～100頭未満 100～300 300～500 500～1,000 1,000～2,000 2,000頭以上
98.0	115.5	6.8	39 066	33 837	365.7	9.95	9.95	9.95	9.32	0.27	0.36	
336.9	113.0	6.9	39 392	34 865	226.0	6.08	5.60	6.08	5.65	0.08	0.35	
635.1	115.1	6.7	41 382	35 955	211.9	4.45	4.43	4.45	4.20	0.08	0.17	
1 379.9	112.9	6.4	39 264	34 776	71.5	3.28	2.97	3.28	3.11	0.05	0.12	
2 580.4	114.1	6.3	40 094	35 131	93.6	2.21	1.74	2.21	2.07	0.04	0.10	
6 331.1	114.7	6.3	39 856	34 741	28.6	1.79	0.71	1.79	1.69	0.03	0.07	
												生体100kg当たり 全国 平.26年度 東海3県 26
...	
...	

9 営農類型別経営統計(個別経営)

この表は、「個別経営の営農類型別経営統計(経営収支)」の結果による。

(1) 酪農経営

ア 経営収支の総括

規 模	集 計 経営体数	農 業			農 外			年金等の 収 入	注1) 総所得	租税公課 諸 負担	可処分 所 得
		粗収益	経営費	所 得	収 入	支 出	所 得				
(経営全体)	経営体										
全 国 平. 26	359	49 452	41 127	8 325	887	184	703	714	9 743	1 376	8 367
東 海 3 県 26	10	75 779	62 745	13 034	797	48	749	1 045	14 828	1 724	13 104
搾乳牛頭数規模(全国)											
20頭未満	61	16 040	14 158	1 882	552	15	537	869	3 288	625	2 663
20～30頭	43	32 377	26 723	5 654	841	39	802	748	7 204	988	6 216
30～50頭	94	45 504	37 097	8 407	1 281	471	810	641	9 859	1 267	8 592
50～80頭	96	72 620	58 940	13 680	791	158	633	549	14 867	2 171	12 696
80～100頭	31	91 387	74 713	16 674	762	83	679	894	18 247	2 797	15 450
100頭以上	34	175 920	153 568	22 352	1 172	168	1 004	670	24 026	2 829	21 197

ウ 経営の概要(つづき)

エ 農業粗収益

オ 農業経営費

規 模	月平均搾 乳牛飼養 頭 数	生 乳 生産量	農 業 粗 収 益						農		
			合 計	作物収入	畜産収入	酪農収入		その他	共済・補助 金等受取金	合 計	農 業 雇用労賃
(経営全体)	頭	kg									
全 国 平. 26	43.9	378 346	49 452	491	45 838	45 288	37 455	3 123	2 605	41 127	1 042
東 海 3 県 26	53.9	522 577	75 779	163	73 139	71 966	58 103	2 477	1 954	62 745	1 967
搾乳牛頭数規模(全国)											
20頭未満	14.0	108 525	16 040	754	13 670	13 203	11 288	1 616	1 440	14 158	203
20～30頭	26.0	227 677	32 377	580	29 165	28 849	23 861	2 632	2 481	26 723	467
30～50頭	40.6	342 186	45 504	319	42 890	42 398	35 407	2 295	1 892	37 097	825
50～80頭	64.0	559 905	72 620	475	67 557	67 001	54 736	4 588	3 765	58 940	1 572
80～100頭	88.1	769 148	91 387	267	85 310	82 754	68 526	5 810	4 166	74 713	1 877
100頭以上	159.8	1 437 094	175 920	89	166 722	166 554	136 457	9 109	7 192	153 568	5 740

(2) 肥育牛経営

ア 経営収支の総括

規 模	集 計 経営体数	農 業			農 外			年金等の 収 入	注1) 総所得	租税公課 諸 負担	可処分 所 得
		粗収益	経営費	所 得	収 入	支 出	所 得				
(経営全体)	経営体										
全 国 平. 26	104	62 273	55 561	6 712	2 101	227	1 874	637	9 223	1 381	7 842
東 海 3 県 26	8	52 025	51 622	403	3 422	29	3 393	1 088	4 884	3 379	1 505
肥育牛頭数規模(全国)											
50頭未満	28	16 068	14 118	1 950	1 284	362	922	571	3 443	818	2 625
50～100頭	20	42 234	39 572	2 662	1 414	33	1 381	827	4 870	1 041	3 829
100～200頭	25	86 757	73 119	13 638	4 514	139	4 375	626	18 639	1 687	16 952
200～500頭	22	147 698	133 895	13 803	1 375	251	1 124	416	15 343	2 321	13 022
500頭以上	9	405 699	382 089	23 610	1 553	193	1 360	1 250	26 220	6 700	19 520

ウ 経営の概要(つづき)

エ 農業粗収益

オ 農業経営費

規 模	月平均肥 育牛飼養 頭 数	肉専用種	農 業 粗 収 益						農		
			合 計	作物収入	畜産収入	肥育牛		その他	共済・補助 金等受取金	合 計	農 業 雇用労賃
(経営全体)	頭	頭									
全 国 平. 26	107.5	67.6	62 273	1 623	56 457	55 478	42 251	4 193	3 886	55 561	468
東 海 3 県 26	81.9	62.0	52 025	755	48 276	48 173	43 324	2 994	2 707	51 622	629
肥育牛頭数規模(全国)											
50頭未満	21.9	18.8	16 068	2 448	10 576	10 533	9 915	3 044	2 792	14 118	258
50～100頭	70.5	54.0	42 234	1 274	38 234	37 832	32 720	2 726	2 517	39 572	263
100～200頭	143.9	87.3	86 757	978	81 261	79 971	54 303	4 518	4 217	73 119	274
200～500頭	251.8	201.6	147 698	777	141 201	135 837	123 470	5 720	5 109	133 895	1 359
500頭以上	882.5	249.8	405 699	34	380 321	380 229	207 273	25 344	24 599	382 089	3 647

注:総所得には、農業生産関連事業の所得も含む

イ 分析指標

ウ 経営の概要

単位：1,000円

農業所得率	付加価値額	付加価値率	農業固定資産装備率	収益性(単位当たり農業所得)				月平均農業経営関与者数	経営耕地面積	自営農業労働時間	規模
				農業経営関与者一人当たり	家族農業労働1時間当たり	農業固定資産千円当たり	搾乳牛1頭当たり				
%		%	円		円	円		人	a	時間	(経営全体)
16.8	9 989	20.2	5 507	3 130	1 512	240	190	2.66	2 198	6 290	全 国 平. 26
17.2	15 622	20.6	5 362	3 868	2 190	337	242	3.37	564	7 206	東 海 3 県 26
											搾乳牛頭数規模(全国)
11.7	2 340	14.6	2 514	863	518	199	134	2.18	583	3 770	20頭 未 満
17.5	6 568	20.3	3 182	2 308	1 146	343	217	2.45	1 040	5 179	20～ 30頭
18.5	9 726	21.4	4 116	3 024	1 418	314	207	2.78	1 661	6 496	30～ 50頭
18.8	16 110	22.2	6 801	4 591	2 071	255	214	2.98	3 828	7 874	50～ 80頭
18.2	19 582	21.4	7 832	4 750	2 175	225	189	3.51	5 788	9 470	80～100頭
12.7	30 647	17.4	12 267	6 712	2 536	139	140	3.33	7 820	13 111	100頭以上

単位：1,000円

業 経 営 費										減価償却費	規模	
動物	飼料	農業薬剤・医薬品	光熱動力	農機具・農用自動車	農用建物	賃借料	作業委託料	その他	共済等の掛金・拠出金			
												(経営全体)
5 220	18 995	1 282	2 085	3 178	1 317	2 440	90	5 478	1 148	6 938	9 431	全 国 平. 26
8 031	35 264	2 715	2 465	3 127	1 576	2 612	26	4 962	1 061	9 431	28 705	東 海 3 県 26
												搾乳牛頭数規模(全国)
1 597	6 810	455	700	1 423	363	549	63	1 995	441	2 419	28 705	20頭 未 満
3 237	13 494	983	1 196	2 032	533	1 041	90	3 650	769	4 086	28 705	20～ 30頭
4 403	18 220	1 191	1 935	2 794	961	2 110	101	4 557	1 027	5 779	28 705	30～ 50頭
7 300	26 699	1 727	3 266	4 777	2 089	3 473	122	7 915	1 551	9 873	28 705	50～ 80頭
10 417	31 041	2 068	3 802	6 484	2 996	5 232	17	10 779	2 288	14 012	28 705	80～100頭
22 603	65 047	4 704	6 970	9 097	6 323	12 277	123	20 684	4 178	28 705	28 705	100頭以上

イ 分析指標

ウ 経営の概要

単位：1,000円

農業所得率	付加価値額	付加価値率	農業固定資産装備率	収益性(単位当たり農業所得)				月平均農業経営関与者数	経営耕地面積	自営農業労働時間	規模
				農業経営関与者一人当たり	家族農業労働1時間当たり	農業固定資産千円当たり	肥育牛1頭当たり				
%		%	円		円	円		人	a	時間	(経営全体)
10.8	7 989	12.8	3 001	2 717	1 959	578	88	2.47	426	3 869	全 国 平. 26
0.8	1 918	3.7	4 782	190	175	29	7	2.12	142	2 871	東 海 3 県 26
											肥育牛頭数規模(全国)
12.1	2 780	17.3	2 123	929	851	373	115	2.10	628	2 463	50頭 未 満
6.3	3 503	8.3	1 797	1 274	932	483	55	2.09	319	3 065	50～ 100頭
15.7	14 634	16.9	3 046	4 343	2 935	888	150	3.14	280	5 044	100～200頭
9.3	16 415	11.1	3 599	4 826	2 601	591	76	2.86	146	6 494	200～500頭
5.8	32 764	8.1	7 021	6 669	3 143	290	36	3.54	399	11 595	500頭以上

単位：1,000円

業 経 営 費										減価償却費	規模	
動物	飼料	農業薬剤・医薬品	光熱動力	農機具・農用自動車	農用建物	賃借料	作業委託料	その他	共済等の掛金・拠出金			
												(経営全体)
25 776	19 521	591	980	1 637	921	523	30	5 114	2 074	1 655	1 811	全 国 平. 26
24 727	15 877	404	932	1 496	2 162	714	144	4 537	1 887	1 811	28 705	東 海 3 県 26
												肥育牛頭数規模(全国)
3 501	4 649	456	438	1 522	463	367	12	2 452	612	1 196	28 705	50頭 未 満
19 693	13 056	360	769	1 270	391	448	60	3 262	1 300	1 147	28 705	50～ 100頭
36 245	26 205	406	1 099	1 616	1 264	674	24	5 312	2 613	1 733	28 705	100～200頭
67 613	45 647	1 194	2 009	2 200	1 690	669	67	11 447	4 162	2 938	28 705	200～500頭
173 502	146 887	3 845	6 261	4 248	6 243	1 680	8	35 768	18 776	7 197	28 705	500頭以上

(3) 繁殖牛経営

ア 経営収支の総括

規 模	集 計 経営体数	農 業			農 外			年金等の 収 入	注1) 総所得	租税公課 諸 負担	可処分 所 得
		粗収益	経営費	所 得	収 入	支 出	所 得				
(経営全体)	経営体										
全 国 平. 26	109	9 292	6 630	2 662	1 406	350	1 056	1 386	5 104	475	4 629
繁殖めす頭数規模 (全国)											
5頭未満	20	2 313	1 897	416	1 499	46	1 453	1 674	3 543	308	3 235
5～10頭	26	5 526	3 912	1 614	674	15	659	1 734	4 007	372	3 635
10～20頭	20	10 533	7 073	3 460	1 320	4	1 316	976	5 752	496	5 256
20～50頭	28	19 612	14 466	5 146	2 727	1 860	867	710	6 723	724	5 999
50頭以上	15	46 103	30 622	15 481	534	128	406	1 027	16 914	1 488	15 426

ウ 経営の概要(つづき) エ 農業粗収益

オ 農業経営費

規 模	月平均飼養頭数		農 業 粗 収 益						農		
	繁 殖 めす牛	肥育牛	合 計	作物収入	畜産収入	肉用牛 収 入		その他	共済・補助 金等受取金	合 計	農 業 雇用労賃
						自家生産和牛					
(経営全体)	頭	頭									
全 国 平. 26	14.0	8.7	9 292	1 485	6 602		6 445	1 205	1 072	6 630	117
繁殖めす頭数規模 (全国)											
5頭未満	2.9	2.0	2 313	613	1 382		1 382	318	310	1 897	14
5～10頭	7.1	4.2	5 526	1 740	3 043		3 043	743	690	3 912	198
10～20頭	15.4	10.1	10 533	1 944	6 841		6 837	1 748	1 648	7 073	102
20～50頭	32.7	20.3	19 612	2 299	14 993		14 279	2 320	1 893	14 466	135
50頭以上	71.9	42.2	46 103	1 611	39 416		38 610	5 076	4 474	30 622	375

(4) 養豚経営

ア 経営収支の総括

規 模	集 計 経営体数	農 業			農 外			年金等の 収 入	注1) 総所得	租税公課 諸 負担	可処分 所 得
		粗収益	経営費	所 得	収 入	支 出	所 得				
(経営全体)	経営体										
全 国 平. 26	89	71 474	57 318	14 156	856	338	518	576	15 257	1 420	13 837
東海3県 26	7	154 499	112 952	41 547	795	342	453	1 305	43 305	3 806	39 499
肥育豚頭数規模 (全国)											
300頭未満	9	10 342	8 178	2 164	477	0	477	747	3 388	273	3 115
300～1,000頭	46	41 857	34 862	6 995	1 116	434	682	522	8 202	1 056	7 146
1,000～2,000頭	24	102 129	82 471	19 658	365	27	338	420	20 430	1 973	18 457
2,000頭以上	10	214 657	162 123	52 534	1 158	1 055	103	1 275	53 912	2 965	50 947

ウ 経営の概要(つづき) エ 農業粗収益

オ 農業経営費

規 模	月平均 肥育豚 飼養頭数	肉 豚 販売頭数	農 業 粗 収 益						農		
			合 計	作物収入	畜産収入	養 豚	その他	共済・補助 金等受取金	合 計	農 業 雇用労賃	動 物
(経営全体)	頭	頭									
全 国 平. 26	969.2	1 750	71 474	449	69 061	68 942	1 964	1 634	57 318	1 421	1 520
東海3県 26	1 979.0	3 936	154 499	76	153 491	153 491	932	579	112 952	4 011	1 872
肥育豚頭数規模 (全国)											
300頭未満	117.8	214	10 342	1 436	8 015	8 011	891	812	8 178	36	539
300～1,000頭	613.8	1 066	41 857	570	40 313	40 167	974	808	34 862	186	582
1,000～2,000頭	1 346.6	2 510	102 129	82	97 574	97 468	4 473	3 668	82 471	2 426	2 616
2,000頭以上	2 761.2	4 999	214 657	18	213 637	213 542	1 002	963	162 123	7 246	4 789

(5) 採卵鶏及びブロイラー養鶏経営

ア 経営収支の総括

規 模	集 計 経営体数	農 業			農 外			年金等の 収 入	注1) 総所得	租税公課 諸 負担	可処分 所 得
		粗収益	経営費	所 得	収 入	支 出	所 得				
採卵鶏(経営全体)	経営体										
全 国 平. 26	49	51 201	46 172	5 029	819	368	451	1 005	6 683	855	5 828
ブロイラー養鶏(経営全体)	経営体										
全 国 平. 26	48	111 116	102 852	8 264	420	105	315	1 580	10 159	1 394	8 765

ウ 経営の概要(つづき) エ 農業粗収益

オ 農業経営費

規 模	月平均 採卵鶏 飼養羽数	鶏 卵 生産量	ブロイラー 販売羽数	農 業 粗 収 益						農		
				合 計	作物収入	畜産収入	鶏卵または ブロイラー (鶏卵)	その他	共済・補助 金等受取金	合 計	農 業 雇用労賃	
採卵鶏(経営全体)	羽	kg	羽									
全 国 平. 26	14 248	225 895	...	51 201	600	49 622	49 160	979	776	46 172	2 567	
ブロイラー養鶏(経営全体)	羽	kg	羽									
全 国 平. 26	219 836	111 116	275	109 926	109 925	915	823	102 852	1 162

注:総所得には、農業生産関連事業の所得も含む

イ 分析指標

ウ 経営の概要

単位：1,000円

農業所得率	付加価値額	付加価値率	農業固定資産 産装備率	収益性(単位当たり農業所得)				月平均 農業経営 関与者数	経営耕地 面積	自営農業 労働時間	規模
				農業経営 関与者一人 当たり	家族農業 労働1時間 当たり	農業固定 資産千円 当たり	繁殖めす牛 1頭当たり				
%		%	円	円	円	円	人	a	時間	(経営全体)	
28.6	2 960	31.9	2 458	1 238	920	357	190	2.15	373	3 033	全 国 平. 26 繁殖めす頭数規模(全国)
18.0	438	18.9	1 743	207	274	155	143	2.01	137	1 538	5頭未満
29.2	1 900	34.4	1 487	811	612	379	227	1.99	259	2 867	5～10頭
32.8	3 762	35.7	1 872	1 559	955	495	225	2.22	441	3 731	10～20頭
26.2	5 801	29.6	3 772	2 199	1 165	296	157	2.34	720	4 603	20～50頭
33.6	16 625	36.1	4 108	4 461	2 259	521	215	3.47	1 405	7 228	50頭以上

単位：1,000円

業 経 営 費										減価 償却費	規模
動物	飼料	農業薬剤 ・医薬品	光熱動力	農機具・ 農用自動車	農用建物	賃借料	作業 委託料	その他	共済等の掛 金・拠出金		
855	1 812	327	395	931	272	316	137	1 468	238	1 291	(経営全体) 全 国 平. 26 繁殖めす頭数規模(全国)
165	329	98	111	542	68	76	95	399	64	541	5頭未満
491	920	191	271	380	180	132	133	1 016	149	600	5～10頭
660	1 730	372	468	1 050	280	553	90	1 768	325	1 076	10～20頭
2 048	4 279	740	789	2 123	583	663	196	2 910	439	3 130	20～50頭
4 963	10 464	1 275	1 688	2 554	1 272	1 208	462	6 361	1 163	5 526	50頭以上

イ 分析指標

ウ 経営の概要

単位：1,000円

農業所得率	付加価値額	付加価値率	農業固定資産 産装備率	収益性(単位当たり農業所得)				月平均 農業経営 関与者数	経営耕地 面積	自営農業 労働時間	規模
				農業経営 関与者一人 当たり	家族農業 労働1時間 当たり	農業固定 資産千円 当たり	肉豚 100頭当 たり				
%		%	円	円	円	円	人	a	時間	(経営全体)	
19.8	15 854	22.2	3 357	5 731	3 328	752	809	2.47	115	5 605	全 国 平. 26
26.9	45 990	29.8	4 724	14 733	8 001	1 002	1 056	2.82	78	8 777	東海3県 肥育豚頭数規模(全国)
20.9	2 289	22.1	578	1 139	788	1 348	1 011	1.90	257	2 775	300頭未満
16.7	7 432	17.8	2 423	2 855	1 619	632	656	2.45	133	4 569	300～1,000頭
19.2	22 351	21.9	3 620	7 959	4 598	816	783	2.47	62	6 654	1,000～2,000頭
24.5	60 426	28.2	5 865	17 224	10 263	791	1 051	3.05	47	11 321	2,000頭以上

単位：1,000円

業 経 営 費										減価 償却費	規模
飼料	農業薬剤 ・医薬品	光熱動力	農機具・ 農用自動車	農用建物	賃借料	作業 委託料	その他	共済等の掛 金・拠出金			
39 208	3 163	2 934	1 858	2 329	891	76	3 918	1 736	2 178	(経営全体) 全 国 平. 26	
68 400	9 089	7 564	5 892	5 878	1 032	33	9 181	2 846	6 299	東海3県 肥育豚頭数規模(全国)	
4 659	353	482	739	166	150	19	1 035	219	375	300頭未満	
25 328	1 521	1 787	1 204	1 401	344	47	2 462	977	1 305	300～1,000頭	
55 235	4 881	4 413	2 311	3 359	1 422	167	5 641	2 961	2 638	1,000～2,000頭	
106 135	10 522	7 590	5 566	6 809	3 308	7	10 151	3 922	7 871	2,000頭以上	

イ 分析指標

ウ 経営の概要

単位：1,000円

農業所得率	付加価値額	付加価値率	農業固定資産 産装備率	収益性(単位当たり農業所得)				月平均 農業経営 関与者数	経営耕地 面積	自営農業 労働時間	規模
				農業経営 関与者一人 当たり	家族農業 労働1時間 当たり	農業固定 資産千円 当たり	羽数 当たり				
%		%	円	円	円	円	(採卵鶏100羽)	人	a	時間	採卵鶏(経営全体)
9.8	7 703	15.0	1 007	2 036	1 085	697	35	2.47	47	7 168	全 国 平. 26
7.4	9 540	8.6	1 965	3 387	1 977	829	376	2.44	77	5 074	プロパー養鶏(経営全体) 全 国 平. 26

単位：1,000円

業 経 営 費										減価 償却費	規模
動物	飼料	農業薬剤 ・医薬品	光熱動力	農機具・ 農用自動車	農用建物	賃借料	作業 委託料	その他	共済等の掛 金・拠出金		
3 530	31 956	704	1 519	1 224	1 218	264	57	3 133	995	1 188	採卵鶏(経営全体) 全 国 平. 26
15 810	68 372	2 154	4 424	1 766	1 170	2 752	357	4 885	529	1 526	プロパー養鶏(経営全体) 全 国 平. 26

10 畜産物品目別月別の全国平均販売価格(平成26年)

この表は、「農業物価統計調査」の結果による。

類別品目名	銘柄等級	単位	H26年 1月	2月	3月	4月	5月
畜産物							
鶏卵	M、1級	10kg	2,138	2,320	2,247	2,172	1,997
生乳	総合乳価	〃	918	912	913	952	954
肉畜							
肉用牛（去勢肥育和牛若齢）		生体10kg	12,820	13,330	13,010	15,010	13,500
〃（雌肥育和牛）		〃	12,050	12,130	11,800	12,600	12,900
肉豚（肥育豚）		〃	3,156	3,223	3,483	3,796	4,121
肉鶏（ブロイラー）		〃	2,158	2,139	2,133	2,237	2,232
子畜							
和子牛（雌）	生後10か月程度	1頭	476,100	470,400	470,900	487,100	487,600
〃（雄）	〃	〃	548,200	550,100	552,000	571,800	571,800
子豚	生後90～110日	〃	15,910	16,590	17,850	18,990	19,310
成畜							
乳用成牛（ホルスタイン純粋種）		1頭	493,300	489,000	503,100	534,800	491,400

11 畜産物の需給動向

この表は、「食料需給表」による。

類別品目名	牛 肉			豚 肉			鶏 肉		
	国内消費 仕向量	国内 生産量	輸入量	国内消費 仕向量	国内 生産量	輸入量	国内消費 仕向量	国内 生産量	
全国 平.	20	1,179	518	671	2,430	1,260	1,207	1,989	1,395
	21	1,209	516	679	2,381	1,318	1,034	2,017	1,413
	22	1,218	512	731	2,416	1,277	1,143	2,087	1,417
	23	1,250	505	737	2,461	1,277	1,198	2,099	1,378
	24	1,227	514	722	2,447	1,295	1,141	2,204	1,457
	25	1,239	506	765	2,440	1,311	1,113	2,195	1,459

12 畜産物品目別価格指数と家計消費量

この表は、「平成22年基準消費者物価指数」及び「家計調査」による。

類別品目名	牛 肉			豚 肉			鶏 肉		
	価格指数		年間購入 数量(g)	価格指数		年間購入 数量(g)	価格指数	年間購入 数量(g)	
	牛肉A	牛肉B		豚肉A	豚肉B				
全国 平.	16	95.8	102.4	7,059	98.0	94.3	17,304	92.0	10,849
	17	98.2	103.6	7,195	98.7	95.1	17,407	92.7	11,647
	18	99.5	102.3	6,891	98.7	95.6	17,305	93.0	11,985
	19	101.6	104.9	6,869	99.2	97.6	17,723	93.9	12,379
	20	102.9	109.4	6,776	101.6	101.0	18,310	102.7	12,661
	21	101.8	101.5	7,032	101.1	101.7	18,639	101.2	13,647
	22	100.0	100.0	6,922	100.0	100.0	18,498	100.0	13,753
	23	100.2	100.6	6,783	100.3	99.5	18,987	100.6	13,702
	24	99.5	103.3	6,751	99.9	98.9	18,774	98.5	14,614
	25	101.0	105.2	6,897	100.1	99.1	19,464	97.0	15,136
	26	109.0	120.8	6,563	107.6	107.5	19,298	104.6	15,493

注：年間購入数量・金額は、二人以上の世帯

単位：円

6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
1,974	1,901	1,873	2,318	2,333	2,332	2,453	鶏卵
969	974	972	994	999	994	968	生乳
							肉畜
13,250	13,130	13,620	14,200	15,000	14,120	14,160	肉用牛（去勢肥育和牛若齢）
12,150	12,280	12,180	12,790	13,380	13,980	13,710	〃（雌肥育和牛）
4,394	4,210	3,899	3,945	3,611	3,927	4,178	肉豚（肥育豚）
2,231	2,221	2,224	2,245	2,257	2,254	2,283	肉鶏（ブロイラー）
							子畜
490,100	490,800	492,700	489,900	506,400	534,900	529,200	和子牛（雌）
567,700	554,500	562,600	562,500	583,100	600,000	609,100	〃（雄）
19,560	18,990	18,360	18,560	17,460	17,180	18,350	子豚
							成畜
489,400	441,400	477,900	472,000	488,400	487,800	490,200	乳用成牛（ホルスタイン純粋種）

(単位：1,000トン)

輸入量	その他の肉			鶏 卵			牛乳・乳製品		
	国内消費 仕向量	国内 生産量	輸入量	国内消費 仕向量	国内 生産量	輸入量	国内消費 仕向量	国内 生産量	輸入量
643	54	6	51	2,646	2,535	112	11,315	7,946	3,503
553	53	6	44	2,608	2,508	101	11,114	7,881	3,491
674	46	6	40	2,619	2,506	114	11,366	7,631	3,528
763	41	5	36	2,633	2,495	138	11,635	7,534	4,025
736	43	5	36	2,624	2,502	123	11,721	7,608	4,194
717	45	6	40	2,642	2,519	124	11,635	7,448	4,058

鶏 卵		牛乳		乳製品	
価格指数	年間購入 数量(g)	価格指数	年間購入 数量(l)	価格指数	年間購入 金額(円)
90.7	30,903	95.9	101.87	98.2	13,369
103.4	31,015	95.5	97.42	96.8	13,542
95.8	31,274	94.9	94.24	95.9	13,488
96.0	31,070	94.6	90.90	95.2	13,447
102.2	31,542	97.7	86.14	100.3	13,828
98.9	30,997	101.0	84.99	101.7	14,465
100.0	31,185	100.0	85.36	100.0	14,726
103.9	30,830	99.4	80.97	99.1	15,043
99.0	30,807	98.6	81.01	96.9	16,711
102.2	29,926	98.5	80.33	95.4	17,311
111.5	29,995	103.0	78.82	99.3	18,342

13 所得及び家族労働報酬

この表は、「畜産物生産費統計」の結果による。

年次 区分	1頭当たり						1日 当たり 家族 労働報酬
	粗収益	生産費 総額	家族 労働費	所得	家族 労働報酬	家族 労働時間	
	円	円	円	円	円	時間	円
牛 乳							
全 国 平. 26年度	905 108	854 230	143 735	224 342	194 613	90.83	17 141
東海3県 26	1 072 344	1 016 704	160 472	241 662	216 112	86.05	20 092
岐 阜 平. 22年度	1 003 880	874 481	176 262	328 415	305 661	118.33	20 665
” 23	974 625	860 509	184 805	320 482	298 921	122.04	19 595
” 24	1 004 986	884 306	187 059	324 602	307 739	126.32	19 489
” 25	1 006 757	950 452	206 458	255 192	236 225	122.02	15 488
” 26	1 058 824	981 353	182 491	281 533	259 962	118.27	17 584
去勢若齢肥育牛							
全 国 平. 26年度	1 026 840	1 001 620	65 149	99 854	90 369	43.75	16 525
東海3県 26	1 015 253	1 044 151	70 547	50 538	41 649	42.75	7 794
岐 阜 平. 22年度	1 019 085	965 095	67 382	131 660	121 372	46.91	20 699
” 23	884 619	997 640	69 610	△ 32 409	△ 43 411	46.66	-
” 24	1 009 916	1 032 370	65 525	50 520	43 071	44.08	7 817
” 25	1 002 424	1 022 992	65 624	49 372	45 056	43.27	8 330
” 26	1 034 624	1 073 893	65 932	31 291	26 663	43.71	4 880
乳用おす肥育牛							
全 国 平. 26年度	397 489	464 784	21 142	△ 41 046	△ 46 153	13.52	-
東海3県 26	420 236	465 745	38 608	△ 2 749	△ 6 901	20.37	-
子 牛							
全 国 平. 26年度	578 108	621 629	166 372	183 446	122 851	120.51	8 155
東海3県 26	604 679	586 209	168 409	236 501	186 880	117.95	12 676
肥 育 豚							
全 国 平. 26年度	40 706	35 594	3 220	9 024	8 332	2.10	31 741
東海3県 26	42 347	33 901	2 768	11 847	11 214	1.50	59 808

注：子牛生産費については、繁殖めす牛1頭あたりの数値である。

ただし、家族労働費及び家族労働時間は子牛1頭当たりの数値であり、そのため生産費総額の内数とはならない。

14 公共牧場の概要

番号	区分 牧場名	牧場所在地	所有者	管理者	牧場 面積 (ha) ^{※1}	左の内訳(ha) ^{※1}			H26.7.1現在飼養頭数		
						牧草地 ^{※2}	野草地 (混牧林 地)	その他	乳用牛 (頭)	肉用牛 (頭)	綿山羊 (頭)
1	東濃牧場	恵那市長島町正家	岐阜県	(一社)岐阜県農畜産公社	242	175 (53)	-	67	619	59	-
2	飛騨牧場	高山市清見町檜谷	岐阜県	(一社)岐阜県農畜産公社	410	281 (44)	-	129	-	591	-
3	水沢上牧場	郡上市明宝水沢上	郡上市	郡上市	100.2	85	8.2	7	-	128	-
4	木ノ実牧場	恵那市上矢作町木ノ実	恵那市	恵那市	51	23	28	-	-	-	-
5	滝上牧場	下呂市小坂町岩崎	下呂市	小坂町滝上牧場管理組合	130	41	89	-	-	81	-
6	黒石牧場	下呂市馬瀬黒石	下呂市	下呂市	70	9	61	-	-	13	-
7	岩井牧場	高山市岩井町	高山市	高山市	13	13	-	-	-	115	-
8	一色牧場	高山市荘川町一色	高山市	高山市	75	61	14	-	-	140	-
9	下平牧場	高山市久々野町有道	高山市	高山市	64	10	54	-	-	-	-
10	平岩牧場	高山市朝日胡桃島	下桑之島牧野管理組合	下桑之島牧野管理組合	8	8	-	-	-	10	-
11	大平牧場	高山市朝日胡桃島	大平牧野管理組合	大平牧野管理組合	170	-	170	-	-	40	-
12	若座原牧場	高山市朝日町青屋	下青屋牧野管理組合	下青屋牧野管理組合	121	-	121	-	-	-	-
13	飛騨御岳牧場	高山市朝日町胡桃島、高根町日和田・猪之鼻	高山市	飛騨農業協同組合	473	174	299	-	-	215	-
14	小日和田牧場	高山市高根町小日和田	小日和田和牛生産組合	小日和田和牛生産組合	222	32	-	190	-	-	-
15	穂高牧場	高山市奥飛騨温泉郷神坂	上宝村和牛改良組合	高山市和牛改良組合上宝支部	8	8	-	-	-	-	-
16	荊安牧場	高山市一之宮町荊安	宮村草地管理組合	宮村草地管理組合	40	40 (18)	-	-	40	-	-
17	小鳥山牧場	高山市清見町池本	高山市	清見村牧野管理組合	71	71	-	-	-	595	-
18	白弓牧場	大野郡白川村鳩谷	白川村	飛騨農業協同組合	40	20	20	-	-	12	-
19	高鷲牧場	郡上市高鷲町鷲見	郡上市	郡上市	104	86	18	0	-	-	-
20	大船牧場	恵那市上矢作町乙ヶ沢	恵那市	恵那市	24	24	-	-	-	-	-
21	中津川市めん羊牧場	中津川市落合	中津川市	(株)クオリティファーム中津川	45	19 (12)	1	25	-	-	163
22	位山牧場	下呂市萩原町山之口	下呂市	萩原町和牛改良組合	26	25	-	1	-	48	-
23	池田山山頂牧場	揖斐郡揖斐川町瑞岩寺	池田山山頂牧場草地管理組合	池田山山頂牧場草地管理組合	30	13	17	-	-	-	-
24	小井戸牧場	高山市清見町坂下	坂下畜産組合	坂下畜産組合	35	5	30	-	-	-	-
25	隠畑放牧場	高山市朝日町青屋	上青屋牧野管理組合	上青屋牧野管理組合	90	31	59	-	-	15	-
26	黍生牧場	高山市高根町黍生	黍生地区有林	黍生和牛生産組合	137	-	137	-	-	8	-
27	久手牧場	高山市丹生川町久手	高山市	久手牧場管理組合	100	36	64	-	-	54	-
28	森茂牧場	飛騨市神岡町森茂	飛騨市	飛騨市和牛改良組合	19	17	2	-	-	-	-
29	石休牧場	中津川市馬籠	中津川市	石休草地利用組合	11	11	-	-	5	16	-
30	流葉牧場	飛騨市神岡町西	飛騨市	流葉草地管理組合	20	5 (5)	-	15	-	-	-
合計					2949.2	1323	1192.2	434	664	2140	163

※1 四捨五入表示をしているため、各内訳を積み上げた数値は牧場面積の数値と一致しない場合がある。

※2 ()内は採草地及び兼用地で内数

平成26年度に利用されている公共牧場は、19牧場あり、その所有状況は、県有2牧場、市町村有12牧場、任意組合有5牧場となっている。飼養放牧頭数は、2,967頭で対前年度比29.0%の増加となった。

15 競馬関係資料

(1) 競馬事業成績

年度別	開催回数	開催日数	入場者数		利用者数	発売金額				県に対する配分額
			本場	1開催平均		総額	1開催平均	うち電話、ネット	比率	
		日	人	人	人	千円	千円			千円
平. 元	21	126	639,559	30,455	639,559	33,086,690	1,575,557			78,900
2	21	125	666,531	31,740	666,531	37,131,120	1,768,149			78,900
3	21	126	719,916	34,282	719,916	39,892,555	1,899,645			157,800
4	21	126	661,143	31,483	661,143	34,702,507	1,652,500			78,900
5	21	126	613,355	29,207	649,526	30,675,187	1,460,723			0
6	21	126	531,204	25,295	668,041	28,551,656	1,359,603			0
7	21	125	466,627	22,220	724,948	27,965,016	1,331,667			0
8	21	124	463,239	22,059	730,378	26,651,565	1,269,122			0
9	21	124	478,622	22,792	770,881	27,806,333	1,324,111			0
10	21	124	446,753	21,274	881,804	28,590,149	1,361,436			0
11	21	124	421,223	20,058	872,081	27,576,482	1,313,166			0
12	21	124	379,977	18,094	822,320	24,318,881	1,158,042			0
13	21	120	363,387	17,304	826,573	22,953,944	1,093,045			0
14	21	118	319,110	15,196	878,773	21,354,073	1,016,861			0
15	21	114	269,336	12,826	824,928	17,361,478	826,737			0
16	21	106	217,245	10,345	675,767	12,771,928	608,187			0
17	21	106	212,559	10,122	822,421	11,381,957	541,998	154,709	1.4	0
18	21	106	184,571	8,789	876,238	11,716,217	557,915	901,855	7.7	0
19	21	101	170,409	8,115	965,194	12,273,201	584,438	1,510,775	12.3	0
20	21	101	158,081	7,528	1,162,098	12,206,331	581,254	2,050,485	16.8	0
21	21	100	153,157	7,293	1,285,026	11,921,770	567,703	2,731,522	22.9	0
22	21	100	139,255	6,631	1,335,610	11,111,823	529,134	2,925,649	26.3	0
23	21	94	119,472	5,689	1,343,613	10,936,947	520,807	3,308,403	30.2	0
24	21	94	108,835	5,183	1,354,106	10,672,641	508,221	3,846,912	36.0	0
25	20	90	95,731	4,787	1,443,650	11,333,017	566,651	4,752,956	41.9	0
26	22	98	97,282	4,422	1,504,418	14,402,390	654,654	7,844,691	54.5	0

注:「利用者人数」は、インターネット利用者等を含む。

(2) 地方競馬全国協会への交付金

年度別	地方競馬全国協会交付金
	千円
平. 5	358,330
6	319,476
7	306,178
8	290,161
9	299,866
10	315,587
11	305,863
12	251,959
13	233,466
14	207,176
15	153,749
16	102,898
17	35,193
18	27,735
19	29,441
20	29,123
21	28,277
22	87,425
23	84,384
24	81,956
25	121,220
26	147,998

(3) 平成26年度開催成績

回数	日程		利用者数(人)		売上額(円)		1人あたり 購買額
	開催期間	日数	総人数	1日当たり	総額	1日当たり	
		日	人	人	円	円	円
1	4/7、9～11	4	67,118	16,780	528,708,800	132,177,200	7,877
2	4/22～25	4	65,348	16,337	664,381,800	166,095,450	10,167
3	5/12、14～16	4	54,323	13,581	605,473,800	151,368,450	11,146
4	5/26、28～30	4	55,337	13,834	467,086,700	116,771,675	8,441
5	6/16、18～20	4	59,833	14,958	537,636,200	134,409,050	8,986
6	6/30、7/2～4	4	57,566	14,392	600,654,000	150,163,500	10,434
7	7/14、16～18、28、29	6	66,222	11,037	708,673,800	118,112,300	10,701
8	8/11、13～15	4	60,941	15,235	605,303,000	151,325,750	9,933
9	8/25、27～29	4	55,292	13,823	588,526,500	147,131,625	10,644
10	9/11、12、23～26	6	89,405	14,901	724,532,300	120,755,383	8,104
11	10/14～17	4	57,133	14,283	566,110,900	141,527,725	9,909
12	10/27、29～31	4	58,621	14,655	502,136,200	125,534,050	8,566
13	11/10～14	5	65,581	-	722,508,600	144,501,720	11,017
14	11/25～28	4	57,592	14,398	686,589,600	171,647,400	11,922
15	12/11、12、15～17	5	64,395	12,879	691,527,400	138,305,480	10,739
16	12/26、29～31	4	109,565	27,391	862,661,500	215,665,375	7,874
17	1/7～9、12	4	70,105	17,526	606,809,200	151,702,300	8,656
18	1/19～23	5	71,261	14,252	721,945,100	144,389,020	10,131
19	2/2～6	5	84,756	16,951	719,280,000	143,856,000	8,486
20	2/16～20	5	84,884	16,977	774,488,800	154,897,760	9,124
21	3/3～6	4	82,034	-	705,637,600	176,409,400	8,602
22	3/16～20	5	67,106	13,421	811,718,400	162,343,680	12,096
計	—	98	1,504,418	15,351	14,402,390,200	146,963,165	9,573

注:「利用者人数」は、インターネット利用者等を含まない。

用語の定義及び約束

1 全体

- (1) 東海3県とは、岐阜、愛知、三重の3県の計である。
- (2) 統計数値は、原則として単位未満の数値を四捨五入したので、計と内訳が一致しない場合がある。
なお、本書に収録した統計のうち、飼養頭数及び飼料作物生産に関する統計数値は、次の基準により四捨五入し表示した。

原数	7けた以上 (100万以上)	6けた (10万)	5けた (万)	4けた (1,000)	3けた以下 (100以下)
四捨五入するけた(下から)	3けた	2けた	2けた	1けた	四捨五入しない
例	四捨五入する前 1 234 567	123 456	12 345	1 234	123
	四捨五入した数値 1 235 000	123 500	12 300	1 230	123

- (3) 表中に用いた記号の用法は、次のとおりである。
「0」: 単位に満たないもの 「-」: 事実のないもの
「…」: 事実不詳又は調査を欠くもの 「△」: 負数又は減少したもの
「x」: 個人又は法人その他団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの
「nc」: 計算不能
- (4) 統計調査結果について、調査対象数が2以下の場合には調査結果の秘匿保護の観点から、該当結果を「x」表示とする秘匿措置を施している。
なお、全体(計)からの差し引きにより該当結果が推定できる場合には、本来秘匿措置を施す必要のない箇所についても「x」表示としている。

2 畜産統計調査・食鳥処理場調査

「畜産統計調査」は、乳用牛飼養者(おすのみを飼養している場合を除く)、肉用牛飼養者、豚飼養者、採卵鶏飼養者(成鶏めす1,000羽未満の飼養者を除く)及びブロイラーの飼養者(ブロイラーの年間出荷羽数が3,000羽未満の飼養者を除く)の結果を取りまとめたものである。

また、「食鳥処理場調査」は、食鳥処理を行う事業所の結果を取りまとめたものである。

- (1) 平成22年、平成27年はセンサス年のため、豚調査及び採卵鶏調査は行っていない。
- (2) ブロイラーについては、平成25年2月1日現在調査より調査を開始した。

3 農業総産出額

年内に生産された各農産物の生産量(自家消費分も含む)から、種子等の中間生産物を控除した数量に、価格を乗じ、全国を集計単位としたものである。

4 農業産出額

年内に生産された各農産物の生産量(自家消費分も含む)から、種子等の中間生産物を控除した数量(ただし、他都道府県に販売した中間生産物は含む)に農家の庭先価格を乗じ、都道府県を単位として算出したものである。

5 生産農業所得

農業生産によって新たに産出された付加価値であり、農業の純生産である。具体的には農業産出額から、物的経費を差引き、経営補助金を加えたものである。

6 畜産物生産費

生産物を産出するために、財貨や労働力その他の用役が消費されるが、この消費された財貨等の経済価値が生産費(原価)であり、生産費は、貨幣価値すなわち価額であらわすが、その利用性を高めるために物量計算を併せて行っている。

すなわち、畜産物の生産に投下された費用の合計から副産物価額を差引いたもの(生産費)に支払利子・支払地代、及び自己資本利子・自作地地代を加算したもの(資本利子・地代全額算入生産費、以下、全算入生産費という)であり、一般に生産費と呼ばれるものは全算入生産費のことをいう。

注: 家族労働評価は、男女別家族労働時間に、「毎月勤労統計調査」(厚生労働省)の賃金データを基に算出した単価(年平均)を乗じて算出した。

また、平成10年の調査から、それまでの男女別評価から男女同一評価(当該地域で男女を問わず実際に支払われた平均賃金による評価)に改正した。

7 営農類型別経営統計

- (1) 営農類型別経営統計(個別経営)は、農業生産物を販売することを目的とした農業経営体(個別経営)の営農類型別経営の実態を明らかにし、農政の資料を整備することを目的とする。
- (2) 営農類型別経営統計の調査期間は、各年1月から12月までの1年間である。
- (3) 取りまとめ対象経営体

営農類型別経営統計(個別経営)は、農業経営体のうち、農業生産物の販売を目的とし、世帯による農業経営を行う経営体を調査の対象とした。

なお、農業経営体とは①経営耕地面積が30a以上又は、②農作物作付・栽培面積、家畜飼養頭羽数、その他の事業規模が次に示す外形基準以上の農業を行う者。

外形基準

露地野菜作付面積・・・15a	施設野菜作付面積・・・350㎡
果樹栽培面積・・・10a	施設花き栽培面積・・・250㎡
露地花き栽培面積・・・10a	搾乳牛飼養頭数・・・1頭
肥育牛飼養頭数・・・1頭	豚飼養頭数・・・15頭
ブロイラー年間出荷羽数・・・1,000羽	
その他・・・1年間における農業生産物の総販売金額が50万円以上に相当する事業規模	

営農類型の種類	営農類型の分類基準
酪農経営	酪農の販売収入が他の営農類型の農業販売収入と比べ最も多い経営
肉用牛経営 ・繁殖牛経営 ・肥育牛経営	肉用牛の販売収入が他の営農類型の農業販売収入に比べ最も多い経営 ・肉用牛経営のうち、繁殖用雌牛の飼養頭数を2倍した数が肥育牛の飼養頭数以上である経営 ・肉用牛経営のうち、繁殖用雌牛の飼養頭数の2倍より肥育牛の飼養頭数が多い経営
養豚経営	養豚の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営
採卵養鶏経営	採卵養鶏の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営
ブロイラー養鶏経営	ブロイラー養鶏の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営

8 畜産物価格

- (1) 畜産物価格(農家受取価格)とは、農業物価統計調査の農産物生産者価格調査で、農家が生産した農産物の販売価格から、出荷販売に要した経費を控除した価格である。
- (2) 畜産物の品目、銘柄及び調査単位は以下のとおりである。

品目	銘柄	単位
和子牛めす	生後10ヶ月程度	1頭
和子牛おす	生後10ヶ月程度	1頭
子豚	生後90～110日	1頭
乳用成牛めす	ホルスタイン純粋種	1頭
去勢肥育和牛若齢		生体10kg
めす肥育和牛		生体10kg
肥育豚		生体10kg
ブロイラー		生体10kg
鶏卵	M、1級	10kg
生乳	総合乳価	10kg

9 畜種の定義

- 乳用牛……………搾乳を目的として飼養している牛(将来搾乳する目的で飼養している子牛を含む。)をいう。したがって、調査対象はめすのみとし、交配するための同種のおすは除いた。
乳用牛、肉用牛の区分は目的主義によることとし、めすの未經産牛を肉用目的に肥育しているものは肉用牛とする。ただし、搾乳の経験のある牛を肉用に肥育(例えば老廃牛の肥育)中のものは肉用牛とせず乳用牛に含めた。
- 肉用牛……………肉用を目的として飼養している乳用牛以外の牛をいう。肉用牛、乳用牛の区分は、品種区分ではなく、用途・目的によって区分した。したがって、乳用種のおすばかりでなく、乳用種の未經産のめす牛も肥育を目的として飼養している場合は肉用牛とした。
ただし、出荷頭数及び流通については肉用に供されたすべての牛を含む。
- 肥育豚……………肉豚として販売することを目的として飼養している豚をいう。生後6か月未満の豚は自家で肥育するものと、もと豚として販売するものに区分し、もと豚として販売するものについては肥育豚に含めない。
- 子取り用めす豚……………生後6か月以上で子豚を生産することを目的として飼養しているめす豚をいう。実際には、過去に種付けしたことのある豚及び近い将来種付けすることが確定している豚をいう。
- 採卵鶏……………鶏卵を生産することを目的として飼養している鶏をいう。
成鶏とは月齢6か月以上の鶏をいう。したがって産卵があっても6か月齢未満は「ひな」として取り扱う。
- ブロイラー……………食用に供する目的で飼養している鶏で、ふ化後3か月未満のものをいう。
肉用種、卵用種は問わないが、一般的に「地鶏」と言われるものは含まない。
(ただし、営農類型別経営統計のブロイラー養鶏には、地鶏も含む)

10 用語の約束

- 費用合計 = 物財費 + 労働費
- 生産費 = 費用合計 - 副産物価額
- 全算入生産費 = 生産費 + 支払利子 + 支払地代 + 自己資本利子 + 自作地地代
- 生産費総額 = 費用合計 + 支払利子 + 支払地代 + 自己資本利子 + 自作地地代
= 全算入生産費 + 副産物価額
- 粗収益 = 主産物価額 + 副産物価額
- 所得 = 粗収益 - [生産費総額 - (家族労働費 + 自己資本利子 + 自作地地代)]
- 家族労働報酬 = 粗収益 - (生産費総額 - 家族労働費)
- 1日当たり所得 = (所得 ÷ 家族労働時間) × 8時間(1日換算)
- 1日当たり家族労働報酬 = (家族労働報酬 ÷ 家族労働時間) × 8時間(1日換算)
- 農業所得 = 農業粗収益 - 農業経営費
- 農業所得率(%) = (農業所得 ÷ 農業粗収益) × 100
- 農業純生産(1,000円) = 農業粗収益 - [農業経営費 - (雇用労賃 + 支払小作料 + 農業経営に係る負債利子)]
- 付加価値率(%) = 付加価値額 ÷ 農業粗収益 × 100
- 農業固定資本装備率(円) = 農業固定資本額 ÷ 農業労働時間
- 農機具資本比率(%) = 大農具・自動車の資本額 ÷ 農業固定資本額 × 100
- 農業固定資本回転率(回) = 農業粗収益 ÷ 農業固定資本額

畜産に関する統計調査一覧（農林水産省大臣官房統計部）

(1) 調査目的、(2)調査期日及び期間、(3)調査客体、(4)調査項目、(5)調査方法、(6)報告書名

(1) 畜産統計調査	(1) 畜産生産の現況を明らかにするとともに、畜産行政の資料を提供することを目的とする。
ア 乳用牛調査及び肉用牛調査	(2) 2月1日現在 (3) 標本農家(乳用牛及び肉用牛飼養者) (4) 状態別飼養頭数、経営タイプ情報等 (5) 往復郵送調査 (6) 『畜産統計』
イ 豚調査及び採卵鶏調査	(2) 2月1日現在(センサス年を除く) (3) 標本農家(豚及び採卵鶏飼養者) (4) 飼養頭羽数、経営タイプ情報等 (5) 往復郵送調査 (6) 『畜産統計』
(2) 牛乳乳製品統計調査	(1) 生乳及び乳製品の生産・出荷等に関する実態を明らかにし、畜産行政の基礎資料とする。 (2) 基礎調査:年次調査、月別調査:毎月調査 (3) 全乳製品工場、全牛乳処理場(月別調査は標本牛乳処理場) (4) 生乳の送受乳量、牛乳、乳製品の種類別生産量等 (5) 民間委託業者による郵送調査 (6) 『牛乳乳製品統計』
(3) 畜産物流通統計調査	(1) 畜産物の生産量、取引数量、価格等を把握し、畜産物に関する生産・出荷の調整、流通の合理化、価格安定等各種施策の基礎資料とする。
ア と畜場調査	(2) 第1種と畜場:毎日(日別)、第2種と畜場:毎月(月別) (3) 都道府県知事の許可を受けて設置された全てのと畜場 (4) と畜頭数、枝肉重量等 (5) 調査員による面接調査、郵送調査、オンライン調査等 (6) 『畜産物流通統計』
イ 食肉卸売市場調査	(2) 毎月 (3) 食肉の中央卸売市場、指定市場における卸売会社 (4) 牛及び豚の規格別取引成立頭数及び総重量、取引価格等 (5) 調査員による面接調査、郵送調査、電磁的記録媒体(FD)の収集等 (6) 『畜産物流通統計』
ウ 鶏卵流通統計調査	(2) 毎月 (3) 鶏卵の年間集出荷重量が10t以上の集出荷機関 (4) 集荷量及び仕向先別出荷量 (5) 調査員による面接調査、往復郵送調査、オンライン調査等 (6) 『畜産物流通統計』
工 食鳥流通統計調査	(2) 2月 (3) 食鳥処理場 (4) 集荷量(生体の羽数及び重量) (5) 調査員による面接調査、往復郵送調査、オンライン調査等 (6) 『畜産物流通統計』

(4) 農業経営統計調査	(1) 畜産物の生産費を把握して、畜産物価格の安定をはじめとする畜産行政及び畜産経営の改善に必要な資料の整備を行うことを目的とする。
ア 畜産物生産費統計 (注)換算頭数(羽数)	(2) 毎年4月1日～翌年3月31日 (3) 標本経営体 (4) 生産費、農業粗収益、労働時間等 (5) 自計調査、面接調査 (6) 『畜産物生産費』 畜産経営における家畜の頭羽数は、その性質上、購入・販売・生産・死亡・廃畜などにより、つねに移動するので、これを1年間を通じて飼養した頭羽数に換算することを換算頭数(羽数)という。したがって、牛乳生産費統計調査では、計算対象畜1年間の延べ飼養頭羽数を計算し、これを12か月で除して換算頭羽数を計算している。
イ 営農類型別経営統計	(1) 農業生産物を販売することを目的とした農業経営体の営農類型別の経営の実態を明らかにし、農政の資料を整備することを目的とする。 (2) 毎年1月1日～12月31日 (3) 標本経営体 (4) 農業粗収益、農業経営費、農業所得等 (5) 自計調査、面接調査 (6) 『営農類型別経営統計(個別経営)』
(5) 農業物価統計調査	(1) 農業に直接関係ある物価を把握し、全国及び地域的な農業物価指数を明らかにし、農業行政の基礎資料を整備する。 (2) 毎月15日 (3) 調査品目別に調査市町村において価格形成に指導力を持ち、かつ、農産物価格を最も正確に調査しうる出荷団体等 (4) 農家が生産した農産物の販売価格から、出荷販売に要した経費を控除した価格 (5) 調査員による面接・電話調査又は調査対象者によるFAX自計申告 (6) 『農業物価統計』

平成22年度で打ち切りになった調査項目

調査名	打ち切りになった調査項目	最終調査
畜産統計調査(ブロイラー)	ブロイラーの飼養戸数、羽数	平成21年
鶏ひなふ化羽数調査	p51ページの項目全て	平成21年
食肉卸売市場調査	出荷頭数(肉用牛・豚)	平成21年
鶏卵流通統計調査	自給量、採卵用・その他	平成21年

県畜産関係機関一覧(順不同)

名 称	郵便番号	所 在 地	電 話	FAX
東海農政局岐阜支局(統計チーム)	500-8288	岐阜市中鶉2-26	(058)271-4065	271-4066
岐阜県農政部畜産課	500-8570	岐阜市藪田南2-2-1	(058)272-1111 (代)	278-2694
		(管理調整係/衛生防疫係)	(058)272-8446 (直)	
		(養豚・養鶏係)	(058)272-8447 (直)	
		(酪農・肉用牛係/草地飼料係)	(058)272-8449 (直)	
岐阜農林事務所	500-8384	岐阜市藪田南5-14-53 ふれあい福寿会館内	(058)213-7905 (直)	215-9029
西濃農林事務所	503-0838	大垣市江崎町422-3 西濃総合庁舎内	(0584)73-1111 (代)	73-1156
揖斐農林事務所	501-0603	揖斐郡揖斐川町上南方町1-1 揖斐総合庁舎内	(0585)23-1111 (代)	22-6725
中濃農林事務所	501-3756	美濃市生櫛1612-2 中濃総合庁舎内	(0575)33-4011 (代)	33-4060
郡上農林事務所	501-4292	郡上市八幡町初音1727-2 郡上総合庁舎内	(0575)67-1111 (代)	67-0961
可茂農林事務所	505-8508	美濃加茂市古井町下古井2610-1 可茂総合庁舎内	(0574)25-3111 (代)	28-5301
東濃農林事務所	507-8708	多治見市上野町5-68-1 東濃西部総合庁舎内	(0572)23-1111 (代)	23-9440
恵那農林事務所	509-7203	恵那市長島町正家字後田1067-71 恵那総合庁舎内	(0573)26-1111 (代)	26-1377
下呂農林事務所	509-2592	下呂市萩原町羽根2605-1 下呂総合庁舎内	(0576)52-3111 (代)	52-1483
飛騨農林事務所	506-8688	高山市上岡本町7-468 飛騨総合庁舎内	(0577)33-1111 (代)	36-1246
中央家畜保健衛生所	503-0838	大垣市江崎町422-3 西濃総合庁舎内	(0584)73-1111 (代)	73-4422
高度病性鑑定センター	500-8388	岐阜市今嶺4-2-22	(058)272-6110	275-0715
中濃家畜保健衛生所	505-8508	美濃加茂市古井町下古井2610-1 可茂総合庁舎内	(0574)25-3111 (代)	27-3092
東濃家畜保健衛生所	509-7203	恵那市長島町正家字後田1067-71 恵那総合庁舎内	(0573)26-1111 (代)	25-7669
飛騨家畜保健衛生所	506-8688	高山市上岡本町7-468 飛騨総合庁舎内	(0577)33-1111 (代)	32-9019
岐阜県農業大学校	509-0241	可児市坂戸938	(0574)62-1226	62-1227
岐阜県畜産研究所				
(飛騨牛研究部)	506-0101	高山市清見町牧ヶ洞4393-1	(0577)68-2226	68-2227
(酪農研究部)	509-7601	恵那市山岡町久保原1975-615	(0573)56-2769	56-2974
(養豚・養鶏研究部)	505-0037	美濃加茂市前平町3-8	(0574)25-2185	28-4132
(養豚・養鶏研究部 関試験地)	501-3924	関市迫間2672-1	(0575)22-3165	22-3164
岐阜県農業技術センター	501-1152	岐阜市又丸729-1	(058)239-3131 (代)	239-3139
岐阜県東濃牧場	509-7211	恵那市長島町鍋山4-66	(0573)56-2737	56-2146
岐阜県飛騨牧場	509-2701	高山市清見町櫓谷116-4	(0576)69-2188	69-2189
岐阜県地方競馬組合	501-6036	羽島郡笠松町若葉町12 笠松競馬場内	(058)387-3278	387-0974
(一社)岐阜県農畜産公社	500-8384	岐阜市藪田南5-14-12 シンクタンク庁舎内	(058)276-4601	276-1268
岐阜大学応用生物科学部	501-1193	岐阜市柳戸1-1	(058)293-2834 (代)	293-2840
岐阜県農業協同組合中央会	500-8367	岐阜市宇佐南4-13-1 農協会館内	(058)276-5611	278-0039
岐阜県信用農業協同組合連合会	500-8367	岐阜市宇佐南4-13-1 農協会館内	(058)276-5111 (代)	278-0135
全国農業協同組合連合会岐阜県本部畜産販売課	501-3928	関市西田原字大河原441 関家畜流通センター内	(0575)23-6177 (代)	24-7554
JA東日本くみあい飼料(株)東海支店岐阜駐在	500-8367	岐阜市宇佐南4-13-1 農協会館内	(058)276-5345 (代)	276-5348
岐阜県農業共済組合連合会	501-6132	岐阜市次木348-1	(058)270-0081	270-0088

名 称	郵便番号	所 在 地	電 話	FAX
岐阜県酪農農業協同組合連合会	501-3756	美濃市生櫛439-2	(0575)46-8803	46-8891
(一社)岐阜県畜産協会	500-8385	岐阜市下奈良2-2-1 岐阜県福祉・農業会館内	(058)273-1111 (代) (058)273-9205 (直)	278-0068
(公社)全国和牛登録協会岐阜県支部	500-8385	岐阜市下奈良2-2-1 岐阜県福祉・農業会館内	(058)273-1111 (代)	278-0068
岐阜県肉用牛協会	500-8385	岐阜市下奈良2-2-1 岐阜県福祉・農業会館内	(058)273-1111 (代)	278-0068
岐阜県養豚協会	500-8385	岐阜市下奈良2-2-1 岐阜県福祉・農業会館内	(058)273-1111 (代)	278-0068
岐阜県養鶏協会	500-8385	岐阜市下奈良2-2-1 岐阜県福祉・農業会館内	(058)273-1111 (代)	268-7126
飛騨牛銘柄推進協議会	501-3928	関市西田原字大河原441 全農岐阜県本部畜産販売課内	(0575)23-6177 (代)	24-7554
飛騨けんとうん・美濃けんとうん普及推進協議会	501-3928	関市西田原字大河原441 全農岐阜県本部畜産販売課内	(0575)23-6177 (代)	24-7554
美濃ヘルシーボーク銘柄推進協議会	501-3928	関市西田原字大河原441 全農岐阜県本部畜産販売課内	(0575)23-6177 (代)	24-7554
奥美濃古地鶏普及推進協議会	501-2105	山県市高富227-4 岐阜アグリフーズ(株)内	0581-22-1494	22-3719
岐阜県家畜人工授精師協会	500-8385	岐阜市下奈良2-2-1 岐阜県福祉・農業会館内	(058)273-1111 (代)	273-9200
(公社)岐阜県獣医師会	500-8385	岐阜市下奈良2-2-1 岐阜県福祉・農業会館内	(058)273-1111 (代)	275-1843
岐阜県牛乳普及協会	501-3756	美濃市生櫛439-2	(0575)46-8803	46-8891
岐阜県牛乳協会	500-8385	岐阜市下奈良2-2-1 岐阜県福祉・農業会館内	(058)273-1111 (代)	274-4223
岐阜県牛乳事業協同組合	500-8385	岐阜市下奈良2-2-1 岐阜県福祉・農業会館内	(058)273-1111 (代)	274-4223
岐阜県農業会議	500-8384	岐阜市藪田南5-14-12 シンクタンク庁舎内	(058)268-2527	273-6177
(株)岐阜県畜産公社	500-8266	岐阜市境川5-148	(058)272-2559	274-9666
岐阜県食肉事業協同組合連合会	500-8266	岐阜市境川5-148	(058)273-6011	274-8248
(一社)岐阜県配合飼料価格安定基金協会	500-8384	岐阜市藪田南1-5-1 第2松波ビル内	(058)273-9032	273-0328
岐阜県養豚経営者会議	501-3928	関市西田原字大河原441 全農岐阜県本部畜産販売課内	(0575)23-6177 (代)	24-7554
岐阜県養蜂組合連合会	500-8157	岐阜市五坪2-7-6	(058)214-7888	214-7883
岐阜県家畜商協同組合	500-8357	岐阜市六条大溝4-4-7	(058)273-9207	271-1471
(公財)みつばちの家	502-0801	岐阜市椿洞776-3	(058)294-2002	—
(一社)岐阜県馬主会	501-6036	羽島郡笠松町若葉町12 笠松競馬場内	(058)388-1213	388-1213
岐阜県園芸特産振興会	500-8367	岐阜市宇佐南4-13-1 農協会館内	058-276-5337	276-5338
岐阜県飼料用米利用促進協議会	509-0108	各務原市須衛町4丁目291 岐阜養鶏農協内	(058)370-8323	370-8091
(一社)ぎふクリーン農業研究センター	500-8367	岐阜市宇佐南4-11-5	(058)276-5072	276-5074
岐阜県農業再生協議会	500-8570	岐阜市藪田南2-1-1 岐阜県庁農産園芸課内	(058)272-1111 (代)	278-2692

2015 岐 阜 の 畜 産

平成28年3月発行

編集・発行 岐 阜 県

岐阜市藪田南2-1-1

TEL (058) 272-1111(代)